

問題D.B.

# T-GAUSS

シリーズ

Ver.2.1

## ユーザーズガイド

## はじめに

このたびは、「問題 D.B. T-GAUSS」シリーズをご購入いただきまして、誠にありがとうございます。本製品には、以下のプログラム、および問題データを収録しています。

※収録問題データはパッケージをご参照ください。

### ○T-GAUSS

データベースから問題を検索・選択し、編集、印刷、保存を行います。

### ○Tosho 数式エディタ

数式や数学記号など、特殊な文字・記号を入力できます。「T-GAUSS」のプリント編集の数式編集モードで切り替えて入力します。

### ○Tosho 関数・図形エディタ

関数グラフ、統計グラフや図形を作成できます。

### CD-ROM 起動による制限事項

- Tosho 関数・図形エディタをインストールできないため、関数・図形エディタで作成したデータの入力・編集を行うことができません。
- CD-ROM 起動では、「docX 変換」はできません。
- CD-ROM から起動するため、インストールした場合に比べ動作が遅くなります。ご了承ください。

#### 商品構成

- CD-ROM 1枚
- ユーザーズガイド 1冊

#### 動作環境

- 対応 OS : Microsoft® Windows® XP SP3 / Vista / 7 / 8
- メモリ : 2GB 以上
- 画面解像度 : 1024 × 768 以上

(縦方向のサイズが 768 の場合、一部のボタンが操作できないためタスクバーと [スタート] メニューのプロパティで「タスクバーを自動的に隠す」に設定してください)

※T-GAUSS は、東京書籍株式会社の登録商標です。

※Microsoft および Windows および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

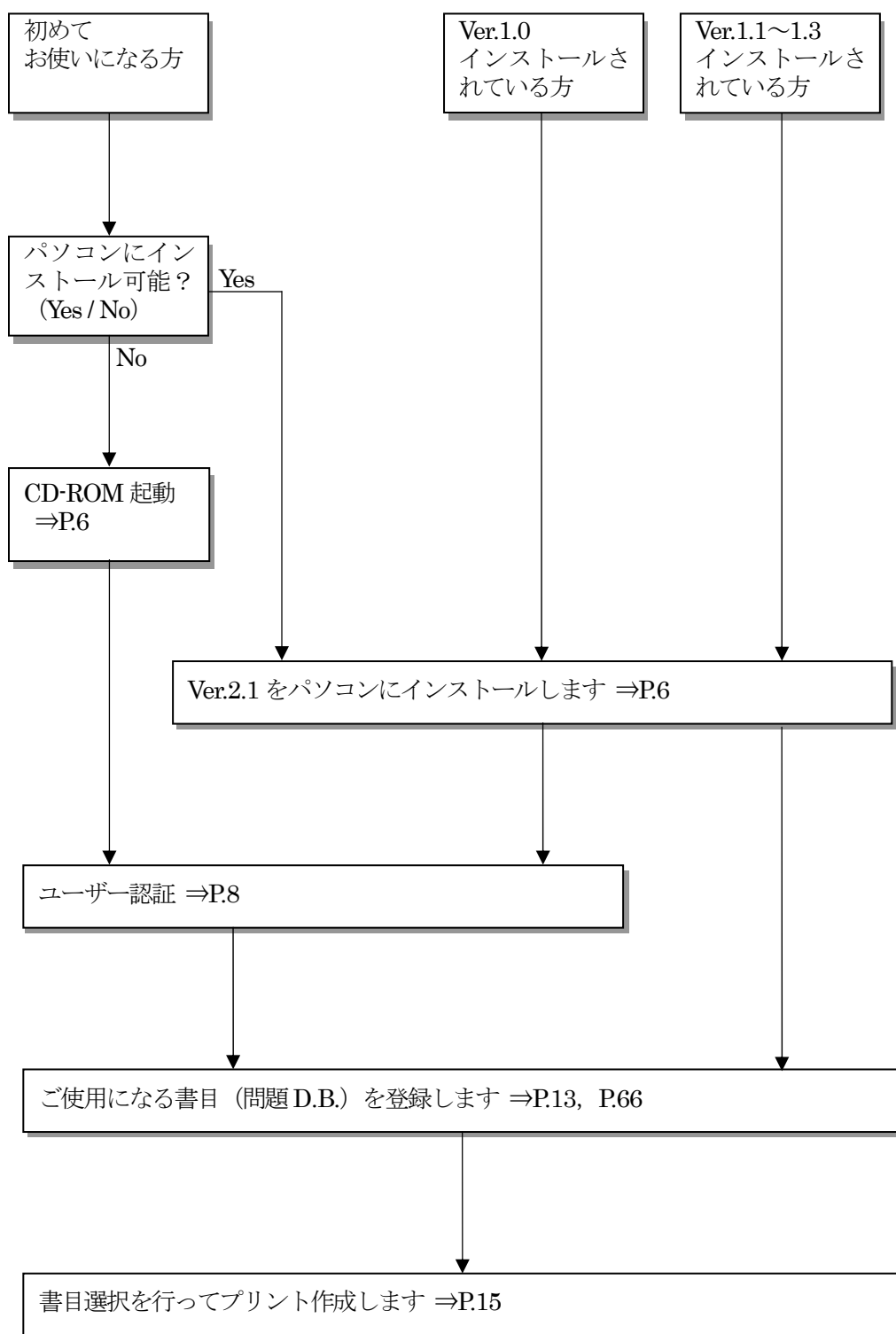
# 目次

1. ご使用になる前に.....	5
1.1 インストール.....	6
1.2 アンインストール.....	6
1.3 起動の手順.....	7
1.4 終了の手順.....	7
1.5 ユーザー登録とユーザー認証コードの取得の手順.....	8
1.6 ユーザー認証コードの入力.....	10
1.7 ユーザー登録情報の変更.....	11
1.8 書目（問題 D.B.）の登録.....	13
2. 問題の検索および選択.....	15
2.1 書目選択.....	15
2.2 問題検索.....	16
2.3 問題ビュー.....	18
2.4 小問の表示.....	19
2.5 出題する問題の選択.....	19
2.6 お気に入りに追加する.....	19
2.7 検索結果のクリア.....	21
2.8 問題情報の表示.....	21
2.9 出題順序の変更および出題問題の削除.....	22
2.10 類題検索.....	22
2.11 プリントプレビュー.....	23
2.12 問題ビュー／プリントプレビュー：表示サイズの変更.....	23
2.13 プリントプレビュー：答／解説表示の切り替え.....	23
3. プリント設定.....	24
3.1 プリント設定画面.....	24
3.2 設定の選択.....	24
3.3 設定の保存.....	25
3.4 設定の削除.....	25
3.5 基本設定.....	26
3.6 詳細設定.....	27
3.7 適用／キャンセル.....	28
4. 印刷／PDF 書き出し／docX 書き出し.....	29
4.1 作成したプリントの印刷.....	29
4.2 作成したプリントの PDF 書き出し.....	29
4.3 作成したプリントの docX 書き出し.....	30
5. プリントの保存.....	30
5.1 上書き保存.....	30
5.2 名前を付けて保存.....	30
6. プリント編集.....	31
6.1 プリント編集.....	31
6.2 タイトル、名前記入欄の設定.....	31
6.3 フォント／段落の設定.....	32
6.4 数式の編集.....	34
6.5 テキストの挿入.....	35
6.6 画像の挿入.....	35
6.7 表の挿入.....	37
6.8 段区切り／ページ区切り／プリント区切りの挿入.....	37
6.9 大問ブロック／小問ブロックの挿入.....	39
6.10 テキストブロックの挿入.....	39
6.11 問題を検索して挿入.....	40
6.12 表の編集.....	40
6.13 表示メニュー.....	45
6.14 ブロック操作.....	45
7. 解答用紙編集.....	46
7.1 解答用紙編集.....	46
7.2 画面の説明.....	46
7.3 解答欄のタイプ.....	46
7.4 解答欄設定による解答用紙の作成.....	47
7.5 用紙設定.....	47
7.6 大問枠／小問枠の追加.....	48

8. 数式編集モード.....	50
8.1 画面の説明.....	50
8.2 数式の入力.....	50
8.3 筆算（中学／高校）.....	51
8.4 行列ほか（高校）.....	52
8.5 よく使う機能（中学／高校）.....	53
8.6 ツールバーによる書式の設定.....	53
8.7 右クリックメニュー.....	54
8.8 ショートカットキー一覧.....	59
9. My D.B.管理.....	61
9.1 My D.B.に問題を登録.....	61
9.2 My D.B.に登録した問題のエクスポート／インポート.....	62
9.3 My D.B.に登録した問題の編集.....	64
9.4 My D.B.に登録した問題の複製・削除.....	65
10. データベース管理.....	66
10.1 データベース管理：書目（問題 D.B.）の追加.....	66
10.2 データベース管理：書目（問題 D.B.）の削除.....	67
10.3 データベース管理：履歴の削除.....	68
11. メニュー.....	69
11.1 ファイル.....	69
11.2 編集.....	70
11.3 挿入.....	70
11.4 書式.....	71
11.5 表.....	71
11.6 数式.....	71
11.7 解答欄.....	71
11.8 表示.....	72
11.9 ブロック操作.....	72
11.10 ヘルプ.....	73
12. Toshio 関数・図形エディタ for T-GAUSS.....	74
12.1 インストール.....	74
12.2 アンインストール.....	74
12.3 起動.....	74
12.4 画面の説明.....	75
12.5 切り替えパレット.....	76
12.6 線.....	76
12.7 四角形.....	78
12.8 五心など.....	79
12.9 多角形.....	81
12.10 円.....	82
12.11 3点指定円.....	83
12.12 接線・中心線.....	84
12.13 格子.....	85
12.14 マーク.....	85
12.15 点.....	87
12.16 分点・線.....	88
12.17 スプレー等.....	90
12.18 立体風.....	91
12.19 文字・数式.....	92
12.20 関数グラフ.....	93
12.21 数直線.....	98
12.22 統計グラフ.....	99
12.23 図形の加工.....	106
12.24 メニュー.....	108
12.25 ツールバー.....	109
13. ユーザーサポート.....	110



## 1. ご使用になる前に

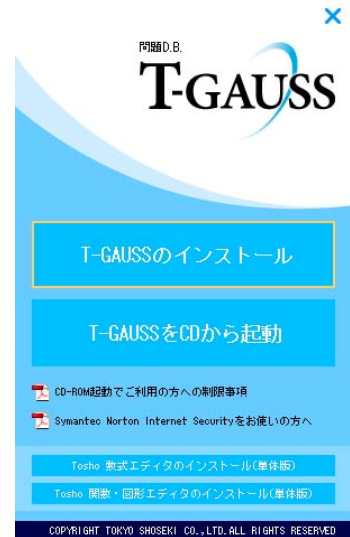


## 1.1 インストール

「T-GAUSS」のインストールを行う際には、必ずコンピュータの管理者権限をもつユーザーでログインしてください。他のアプリケーション等が起動している場合は、すべてのアプリケーションを終了してから、以下の手順で作業してください。

- (1) コンピュータにCD-ROMをセットしてください。  
[コンピュータ] から CD-ROM ドライブのフォルダを開き、「startup.exe」を実行してください。
- (2) メニュー画面の「T-GAUSS のインストール」を選択し、画面の指示に従って作業を行ってください。

※Windows Vista, 7, 8をお使いの場合は、インストール終了後に再起動してください。



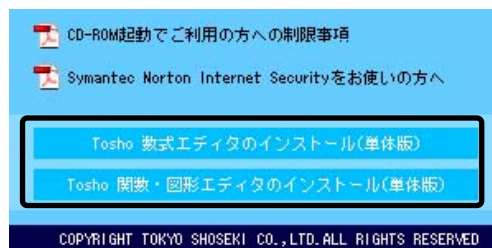
### CD-ROM からの起動

T-GAUSS をインストールせずにご利用いただく場合は、上記画面の「T-GAUSS を CD から起動」ボタンを押してください。

CD-ROM から起動する場合は、データベースへの書目の登録(p.13)が必要です。詳細は「10. データベース管理(p.66)」をご覧ください。

### Tosho 数式エディタ, Tosho 関数・図形エディタのインストール

メニュー画面の「Tosho 数式エディタのインストール (単体版)」[Tosho 関数・図形エディタのインストール (単体版)] を選択し、画面の指示に従って作業を行ってください。



## 1.2 アンインストール

インストールした「T-GAUSS」をコンピュータから削除する場合は、

- (1) Windows XP  
[スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムの追加と削除] から [T-GAUSS Ver.2.1.\*] を選択し、[削除] をクリックしてください。
- (2) Windows Vista, 7, 8  
[スタート] → [コントロールパネル] → [プログラムのアンインストール] (プログラムと機能) から、[問題 D.B. T-GAUSS Ver.2.1\*] を選択し、[アンインストールと変更] を選択してください。

## 1.3 起動の手順

- (1) [スタート] → [すべてのプログラム] → [東京書籍] → [T-GAUSS Ver.2.1\*] を選択してください。  
デスクトップに作成したショートカットを実行する動作もこれと同じです。
- (2) 以下のようなユーザー認証画面が表示されますので、ユーザー登録をしてください。ユーザー登録には、インターネットへの接続が必要となります。



- |                |          |
|----------------|----------|
| ① ユーザー登録       | → 8 ページ  |
| ② ユーザー認証コードの入力 | → 10 ページ |
| ③ 試用           | → 10 ページ |

※[試用]ボタンを押すと、ユーザー登録前でも T-GAUSS を起動できます。

### ※ユーザー認証画面について

「T-GAUSS」はユーザー認証コードを入力しないと、起動のたびにユーザー認証画面が起動されます。一度、ユーザー認証コードを入力しますと、次回からはユーザー認証画面は表示されません。

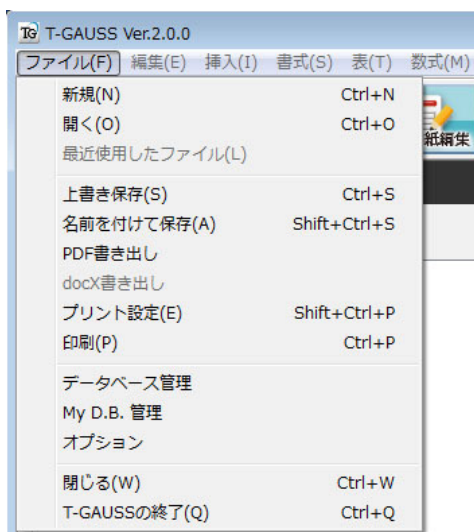
※ユーザー認証コードは、1ライセンス1つです。

※学校内で、複数のコンピュータにインストールする場合は、それぞれのコンピュータに同一のユーザー認証コードを入力してください。

※インターネットへの接続ができない場合は、コールセンター(0120-770-199)にお問い合わせください。(→110 ページ)

## 1.4 終了の手順

[ファイル] メニューの [T-GAUSS の終了] を選択してください。保存していない場合は「保存」ダイアログが表示されます。



## 1.5 ユーザー登録とユーザー認証コードの取得の手順

- (1) 起動画面で [ユーザー登録] ボタンを押すと、インターネットのユーザー登録画面に接続をします。  
(<https://www.t-gauss.jp/regist/provisional.php>)



A small dialog box titled "T-GAUSS 認証". It contains a label "ユーザー認証コード:" followed by a text input field. At the bottom, there are three buttons: "ユーザー登録" (highlighted with a black border), "試用", and "OK".

- (2) ユーザー登録用 (T-GAUSS の管理者) のメールアドレスを入力して [確認] ボタンを押してください。



A web page titled "T-GAUSS ユーザー仮登録 Eメール入力". It features a progress bar at the top right with three steps: "Eメール入力" (highlighted in pink), "入力確認", and "仮登録完了". The main content area says "Eメールのアドレスをご入力ください。" and contains two input fields, both with the email "t-gauss@tokyo-shoseki.co.jp". The first field is labeled "Eメール:" and the second is labeled "Eメール(確認用):". At the bottom, there are "クリア" and "確認" (highlighted with a black border) buttons.

- (3) 表示されたメールアドレスを確認して [登録] ボタンを押してください。表示されたメールアドレスに、ユーザー登録サーバーの URL を記したメールが送信されます。



A web page titled "T-GAUSS ユーザー仮登録 Eメール確認". It features a progress bar at the top right with three steps: "Eメール入力", "入力確認" (highlighted in pink), and "仮登録完了". The main content area says "下記のEメールにて仮登録をおこないます。よろしいですか？" and contains one input field with the email "t-gauss@tokyo-shoseki.co.jp". At the bottom, there are "もどる" and "登録" (highlighted with a black border) buttons.

- (4) 受信したメール本文に記されている URL を押してください。
- (5) 「T-GAUSS の個人情報取扱いについて」内容を確認のうえ、ご同意をお願いします。
- ※ご同意いただけない場合は、ユーザー登録作業を中止いたします。

**個人情報取扱いについてをご確認ください。**

**T-GAUSSの個人情報取扱いについて**

株式会社リーブルテックでは、東京書籍「T-GAUSS」ユーザー登録システム」及び「T-GAUSSコールセンター」での個人情報の管理について、適切な安全対策を講じ、漏洩・滅失および毀損を防止します。上記の内容をご理解いただき、個人情報の提供に同意いただくようお願いいたします。

**1. 管理**

東京書籍「T-GAUSS ユーザー登録システム」及び「T-GAUSSユーザーコールセンター」でユーザー情報の入力又はお問合せ等の機会に提供いただいた個人情報について、皆様の事前の同意なしに、弊社、東京書籍株式会社(販売元)および下記3に記載する外部委託先を除く第三者へ個人情報を開示または提供することをいたします。

**2. 利用目的**

当社は、東京書籍株式会社(販売元) 及び外部委託先(下記3記載が、以下に記載する1~6)の目的に限って利用します。

1) お客様への商品・サービス・サポートの提案、販売又は提供

2) 弊社及び弊社の提携事業者の商品・サービス・イベント等に関する案内

- (6) 学校でご購入した場合は、学校名を正しく入力してください。「〇〇高校」など略称を入力すると検索されません。個人でご購入された場合は、「学校を選択しない」を押してください。
- ※学校が検索されなかった場合は、「学校を選択しない」を押してください。

**T-GAUSS ユーザー登録**

学校検索

個人  
情報  
登録  
完了

→

学校  
検索

→

情報  
入力

→

入力  
確認

→

登録  
完了

**学校を検索**

学校名:  学校所在地:

[学校を選択しない](#)

(7) ユーザー登録に必要な情報を入力して「確認」ボタンを押してください。

**T-GAUSS ユーザー登録 情報入力**

個人登録

学校登録

情報入力

入力確認

登録完了

\*は必須です。

\*購入方法: 学校で購入 ← 学校が検索されず「学校を選択しない」を押した場合は、「学校で購入」に変更してください。

\*購入商品:

<input type="checkbox"/> T-GAUSS 数学 I→A 指導資料	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 数学 II→B 指導資料
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 数学 III 指導資料	
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 問題集 数学 I→A	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 問題集 数学 II→B
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 問題集 数学 III	
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 2→3(4) 数学 I→A	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 2→3(4) 数学 II→B
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 2→3(4) 数学 III	
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 入試問題集	
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 大学入試問題 2012	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 大学入試問題 2013
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 大学入試問題 2014	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 大学入試問題 2015

← ご購入いただいた商品をチェックしてください。

\*学校名:

\*郵便番号:

\*学校所在地: 北海道 (市区町村)  (番地 建物)

\*学校TEL:

\*管理者(姓):  \*管理者(名):

\*管理者(姓)カナ:  \*管理者(名)カナ:

管理者Eメール:  t-manaka@ivitech.co.jp

\*管理者パスワード:  (半角英数字8文字以上12文字まで)

\*管理者Eメール:  (半角英数字8文字以上12文字まで)

\*管理者パスワード:  (半角英数字8文字以上12文字まで)

\*管理者Eメール:  (半角英数字8文字以上12文字まで)

\*管理者パスワード:  (半角英数字8文字以上12文字まで)

「個人で購入」の方は入力不要です。(入力頂いても反映されません)

利用教員名1: <input style="width: 40%;" type="text"/>	力ネ: <input style="width: 20%;" type="text"/>	Eメール: <input style="width: 40%;" type="text"/>
利用教員名2: <input style="width: 40%;" type="text"/>	力ネ: <input style="width: 20%;" type="text"/>	Eメール: <input style="width: 40%;" type="text"/>
利用教員名3: <input style="width: 40%;" type="text"/>	力ネ: <input style="width: 20%;" type="text"/>	Eメール: <input style="width: 40%;" type="text"/>
利用教員名4: <input style="width: 40%;" type="text"/>	力ネ: <input style="width: 20%;" type="text"/>	Eメール: <input style="width: 40%;" type="text"/>
利用教員名5: <input style="width: 40%;" type="text"/>	力ネ: <input style="width: 20%;" type="text"/>	Eメール: <input style="width: 40%;" type="text"/>

← T-GAUSS をご利用する方の情報をご入力ください。  
ご入力いただいたメールアドレスには、システムアップデート等のご案内をいたします。

(8) 管理者のメールアドレスに、ユーザーID、パスワード、ユーザー認証コードを記したメールが送信されます。

**※ユーザーID とパスワードは、ユーザー登録情報の変更等に必要となります。適切に管理してください。**

## 1.6 ユーザー認証コードの入力

「T-GAUSS」を起動するとユーザー認証入力画面が表示されます。メールに記載されている認証コードを入力して「OK」ボタンを押してください。

**※ユーザー認証コードは、学校または個人に1つです。学校で購入した場合は、利用されるすべてのコンピュータで「同一のユーザー認証コード」をご使用ください。**

### 試用での起動

ユーザー認証コードの取得前は、「試用」ボタンを選択して起動することが可能です。

ユーザー認証コードの入力前は、毎回、ユーザー認証画面が起動します。

ユーザー認証コードの取得・入力をお願いいたします。

**T-GAUSS 認証**

ユーザー認証コード:

ユーザー登録

試用

OK

## 1.7 ユーザー登録情報の変更

- (1) インターネットでユーザー情報変更システムにアクセスし、ID、パスワードでログインします。  
([https://www.t-gauss.jp/edit/user\\_edit\\_login.php](https://www.t-gauss.jp/edit/user_edit_login.php))

- (2) 情報の変更を行い「確認」ボタンを押します。[初期化] ボタンを押すと、全項目がクリアされます。

**学校で購入**

\* は必須です。

\* 購入品目：

<input checked="" type="checkbox"/> T-GAUSS 数字 I + A 指導資料	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 数字 II + B 指導資料
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 数字 II 指導資料	
<input checked="" type="checkbox"/> T-GAUSS 問題集 数字 I + A	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 問題集 数字 II + B
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 問題集 数字 II	
<input checked="" type="checkbox"/> T-GAUSS コーピング> 数字 I + A	<input type="checkbox"/> T-GAUSS コーピング> 数字 II + B
<input type="checkbox"/> T-GAUSS コーピング> 数字 II	
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 入試問題集	
<input checked="" type="checkbox"/> T-GAUSS 大学入試問題 2012	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 大学入試問題 2013
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 大学入試問題 2014	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 大学入試問題 2015
<input checked="" type="checkbox"/> T-GAUSS 中学数学 1 年	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 中学数学 2 年
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 中学数学 3 年	
<input checked="" type="checkbox"/> T-GAUSS 高校入試問題 2012	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 高校入試問題 2013
<input type="checkbox"/> T-GAUSS 高校入試問題 2014	<input type="checkbox"/> T-GAUSS 高校入試問題 2015

\* 学校名：xxxxxx高等学校

\* 郵便番号：114 - 8524

\* 学校所在地：東京都

北区 (市区町村)

堀船2-17-1 (番地 建物)

\* 学校TEL：0123 - 770 - 199

\* 管理者(姓)：東京書籍

\* 管理者(名)：株式会社

\* 管理者(姓)カナ：トウキョウショセキ

\* 管理者(名)カナ：カブシキカイシャ

\* 管理者Eメール：xxx@t-gauss.jp

\* 管理者/パスワード：xxxxxxxx (半角英数字8文字以上12文字まで)

\* (確認用)：xxxxxxxx (半角英数字8文字以上12文字まで)

**「個人で購入」の方は入力不要です。(入力頂いても反映されません)**

利用教員名1:	利用教員名1カナ:	利用教員名1 Eメール:
利用教員名2:	利用教員名2カナ:	利用教員名2 Eメール:
利用教員名3:	利用教員名3カナ:	利用教員名3 Eメール:
利用教員名4:	利用教員名4カナ:	利用教員名4 Eメール:
利用教員名5:	利用教員名5カナ:	利用教員名5 Eメール:
利用教員名6:	利用教員名6カナ:	利用教員名6 Eメール:
利用教員名46:	利用教員名46カナ:	利用教員名46 Eメール:
利用教員名47:	利用教員名47カナ:	利用教員名47 Eメール:
利用教員名48:	利用教員名48カナ:	利用教員名48 Eメール:
利用教員名49:	利用教員名49カナ:	利用教員名49 Eメール:
利用教員名50:	利用教員名50カナ:	利用教員名50 Eメール:

初 期 化 確 認

- (3) 変更した内容を確認して、内容がよろしければ「登録」ボタンを押します。  
修正する場合は、「もどる」ボタンを押します。

T-GAUSS ユーザー情報変更システム  
情報入力

ログイン → 情報入力 → 入力確認 → 登録完了

以下の内容でよろしいですか？

購入方法  
学校で購入

購入商品  
T-GAUSS 数学 I + A 指導資料

学校情報  
学校名： x x x x 高等学校  
郵便番号： 114-8524  
所在地： 東京都北区堀船 2-17-1  
学校 TEL： 0123-770-199

管理者情報  
管理者： 東京書籍 株式会社  
管理者(カナ)： トウキョウショセキ カブシキカ イシヤ  
管理者Eメール： xxx@t-gauss.jp  
パスワード： xxxxxxxx

利用者情報  
利用者情報の確認

もどる 登録



T-GAUSS ユーザー情報変更システム  
情報入力

ログイン → 情報入力 → 入力確認 → 登録完了

登録情報を更新致しました。

閉じる



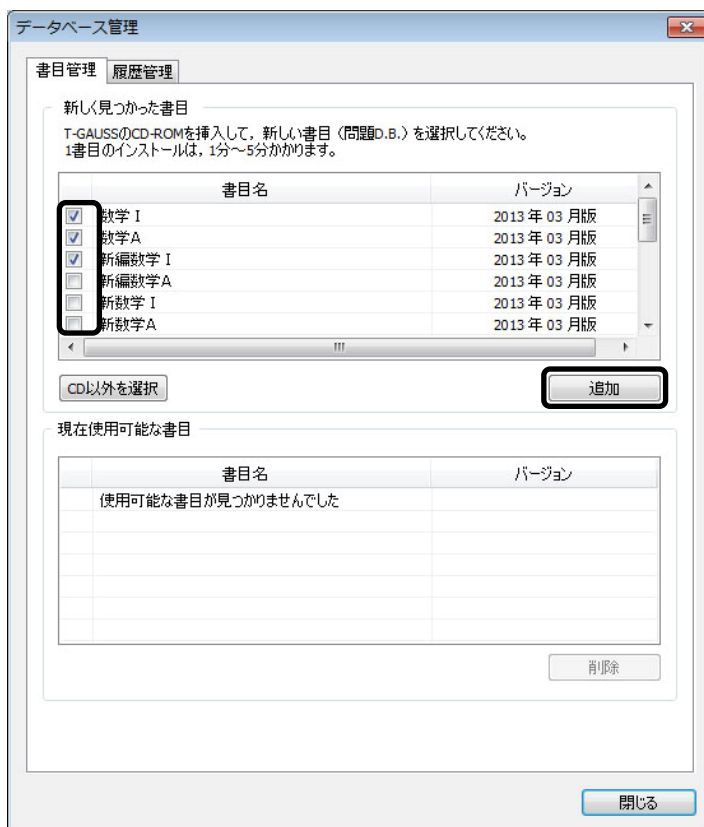
## 1.8 書目（問題 D.B.）の登録

インストールして初めて起動すると「データベース管理」ダイアログが表示されますので、書目（問題 D.B.）を追加します。

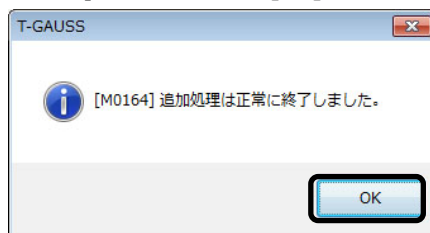
※書目（問題 D.B.）が登録されていないと、「データベース管理」ダイアログが表示されます。

※新しい書目の追加の詳細は、データベース管理をご覧ください。（→66 ページ）

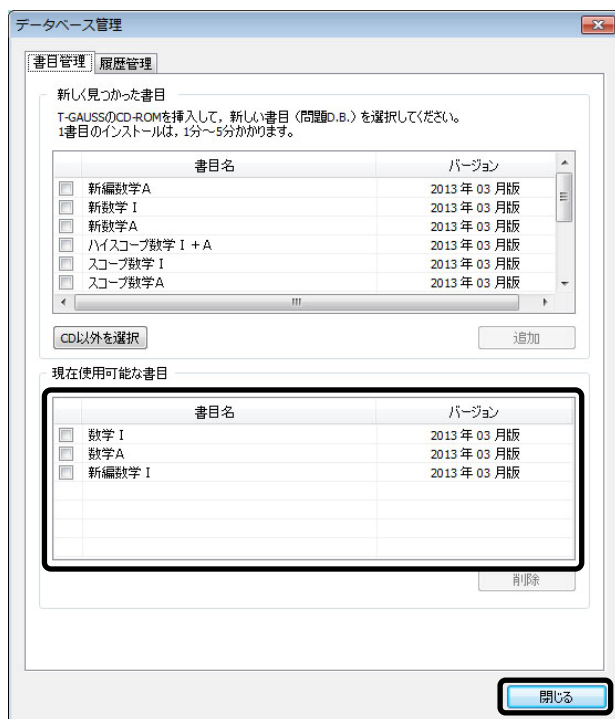
- (1) 書目（問題 D.B.）を選択して「追加」ボタンを押します。



- (2) 「追加処理は正常に終了しました」と表示されたら「OK」ボタンを押してください。



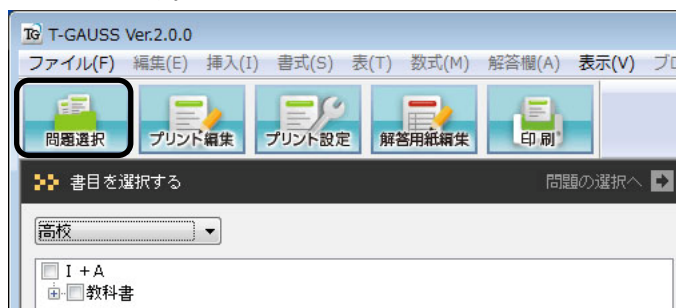
- (3) 「現在使用可能な書目」に追加されます。[閉じる] ボタンを押すと、T-GAUSS が起動します。



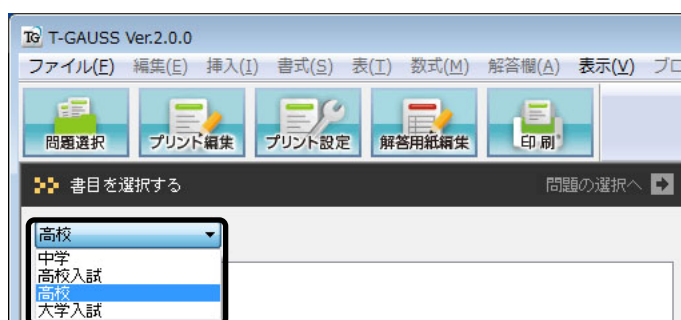
## 2. 問題の検索および選択

### 2.1 書目選択

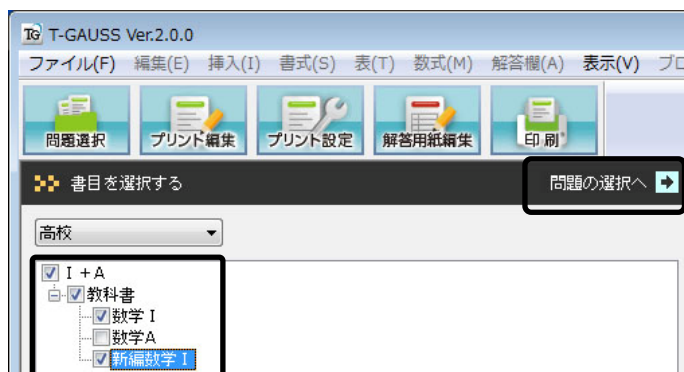
- (1) 「問題選択」ボタンを押します。



- (2) 「校種」をプルダウンから選択します。



- (3) 検索したい書名を選択して、「問題の選択へ」ボタンを押して、問題検索を行います。



※多くの書目を選択すると、問題データベースの読み込み時間が長くなったり、ソフトの動作が遅くなったりします。利用する書目のみを選択してください。

## 2.2 問題検索

問題検索は、「リスト検索」「ツリー検索」「出典検索」「履歴検索」「My D.B.問題検索」が可能です。

### (1) リスト検索

章・節・項、内容、レベル、観点（中学のみ指定可能）で問題を絞り込むことができます。「検索結果」に指定された問題タイトルが表示されます。

### (2) ツリー検索

章・節・項をツリーで表示します。出題する章・節・項、内容を選択し、レベル、観点（中学のみ指定可能）を選択します。「検索結果」に指定された問題タイトルが表示されます。

### 「レベル」「観点」の指定

「レベル」は「指定なし」, 「★」～「★★★★★」を指定できます。「観点」は中学のみ指定でき、「指定なし」「知識・理解」「技能」「見方・考え方」を指定できます。

### (3) 出典検索

問題を検索する書目を「出典」から選択します。検索するページ、問題の種類、問題番号を指定します。「検索結果」に検索された問題タイトルが表示されます。

リスト検索 ツリー検索 **出典検索** 履歴検索 My D.B.検索

出典 数学 I

ページ 10-100 ※複数ページ：10,11,12 または 10-12

種類 問題<教科書>

問題番号 ※複数問題：20,21,22 または 20-22

※ページ、問題番号は、半角数字を入力後に[Enter]または[Tab]を押してください。

### (4) 履歴検索

検索する期間の開始・終了日付を設定します。

リスト検索 ツリー検索 出典検索 **履歴検索** My D.B.問題検索

出題履歴: 2014/02/25 から 2014/02/25 まで

2014年2月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	31	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	1
2	3	4	5	6	7	8

☐ 今日: 2014/02/25

検索実行

「履歴の種類」を選択して、[検索実行] ボタンを押します。

リスト検索 ツリー検索 出典検索 **履歴検索** My D.B.問題検索

出題履歴: 2014/02/25 から 2014/02/25 まで

履歴の種類: 全て

印刷  
保存  
PDF書き出し  
docX書き出し

検索実行

※T-GAUSS は、問題ごとに「印刷、保存、PDF 書き出し、docX 書き出し」を実行した日時を自動で記録しています。

「履歴の種類」で検索する範囲を絞り込むことができます。

## (5) My D.B.問題検索

章・節・項、内容、レベル、登録日で問題を絞り込むことができます。キーワードの「AND」または「OR」検索も可能です。[検索実行] ボタンを押すと「検索結果」に指定された問題タイトルが表示されます。

## 「大学入試」の検索方法

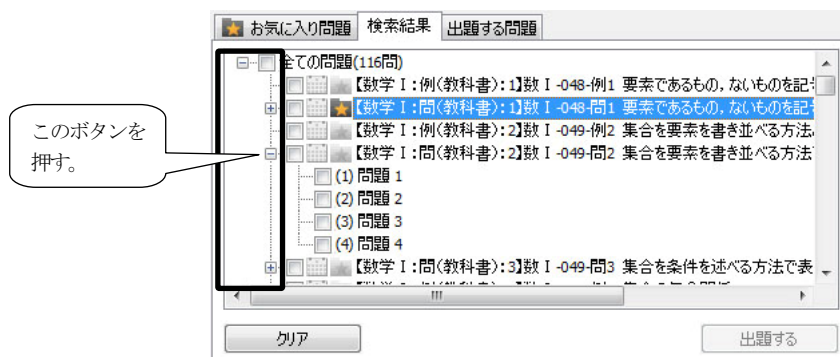
「大学入試」は「リスト検索」で大学名・学部・科目・領域から必要に応じて選択します。「検索結果」に検索された問題タイトルが表示されます。

## 2.3 問題ビュー

「検索結果」エリアで問題を選択すると、右の「問題ビュー」エリアに問題と解説が表示されます。

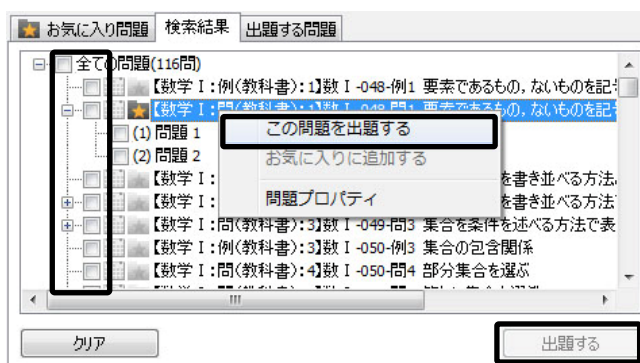
## 2.4 小問の表示

「検索結果」エリアの「+」ボタンを押すと「-」に変わり小問が表示されます。



## 2.5 出題する問題の選択

「検索結果」エリアで問題のチェックボックスをチェックして「出題する」ボタンを押すと、「出題する問題」エリアに選択した問題が追加され「プリントビュー」に切り替わり、プリントが表示されます。「検索結果」エリアで問題を選択し、右クリックメニューから「この問題を出題する」を選択して1問ずつ出題することもできます。

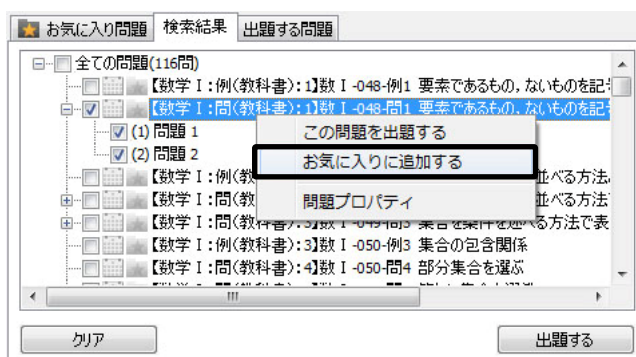


## 2.6 お気に入りに追加する

「検索結果」エリアの問題を選択して右クリックメニューの「お気に入りに追加する」を選択すると、「お気に入り問題」に登録されます。

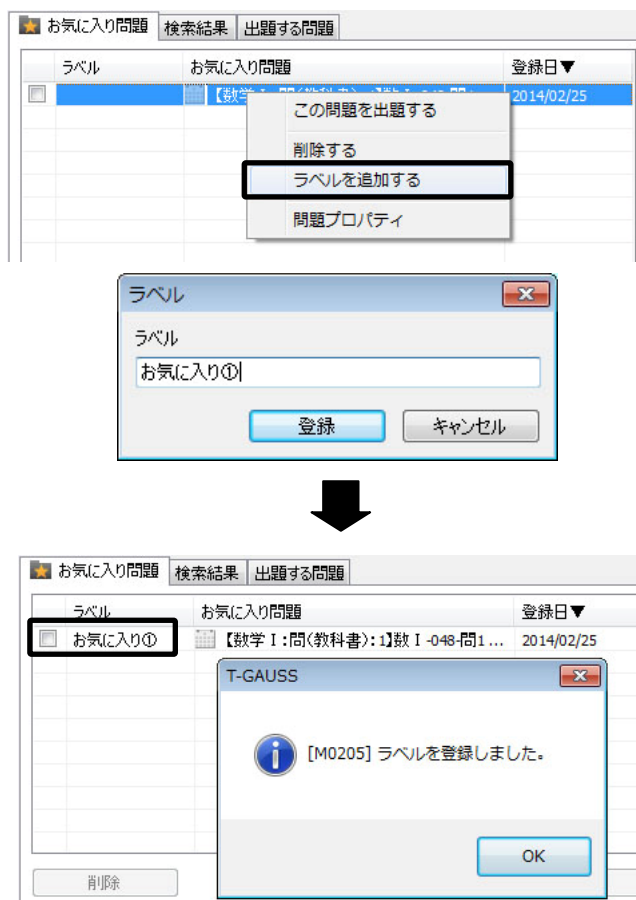
### (1) お気に入りに追加する

「検索結果」の問題を選択して右クリックメニューの「お気に入りに追加する」を選択するとお気に入りマーク (★) が付き、「お気に入り問題」に登録されます。



(2) お気に入り問題にラベルを付ける

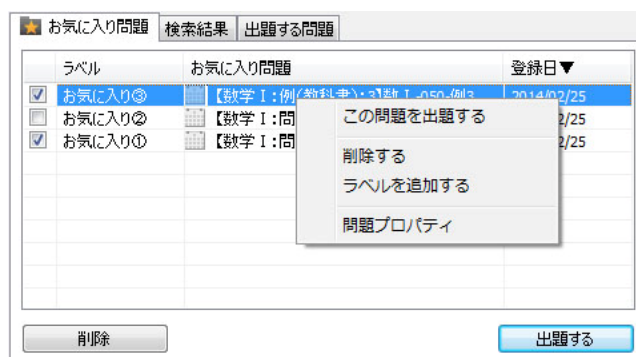
「お気に入り問題」タブを押し、お気に入り問題を選択して、ラベルを入力して[登録]を押します。



(3) 「お気に入り問題」から出題する／削除する

「お気に入り問題」タブを押し、出題する問題をチェックして「出題する」を押すと出題されます。

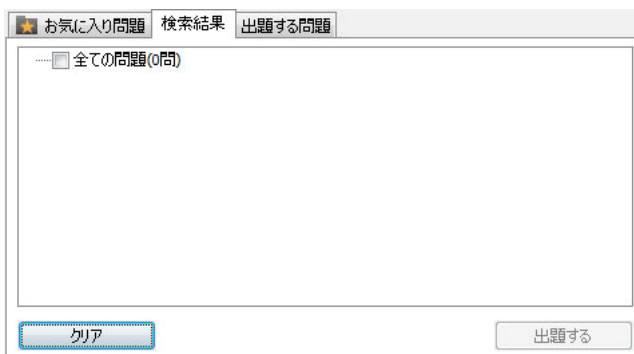
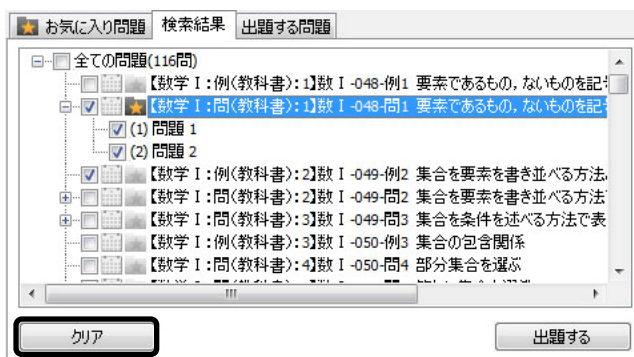
「削除」を押すとお気に入り問題から削除します。右クリックメニューからも問題の出題／削除が1問ずつ行えます。





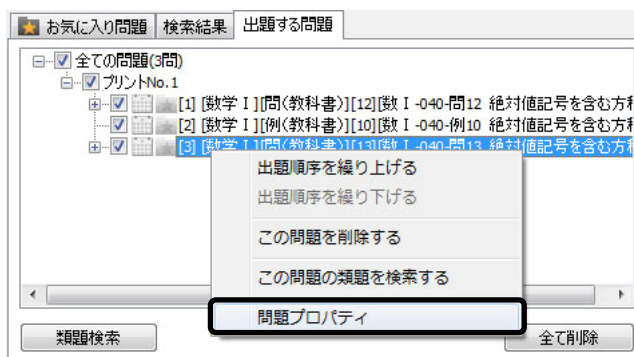
## 2.7 検索結果のクリア

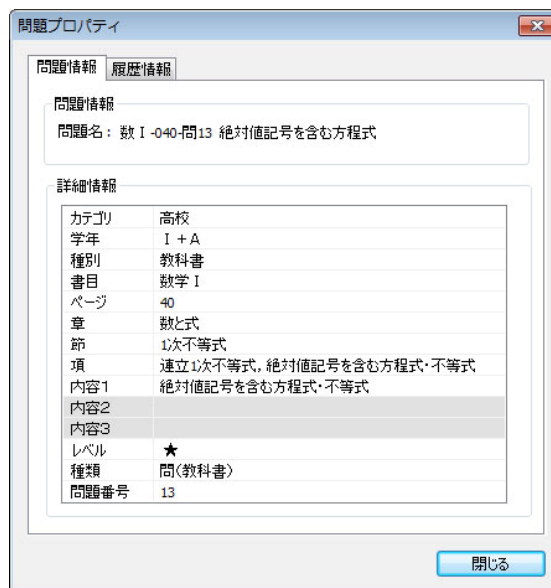
「クリア」ボタンを押すと、「検索条件」と「検索結果」をクリアします。



## 2.8 問題情報の表示

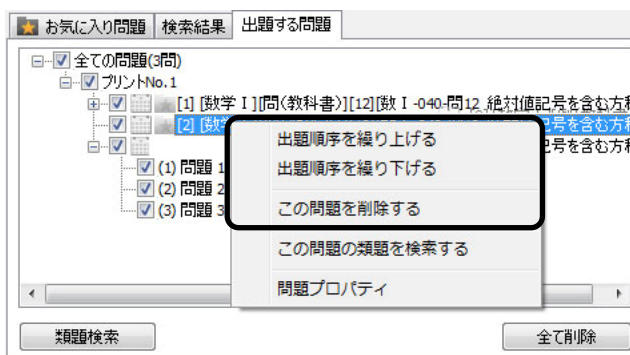
「お気に入り問題」「検索結果」「出題する問題」エリアなどで問題情報を確認したい問題を選択し、右クリックメニューの「問題プロパティ」を選択すると、問題情報が表示されます。





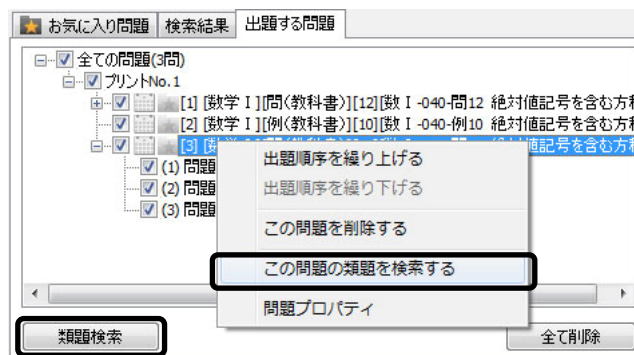
## 2.9 出題順序の変更および出題問題の削除

「出題する問題」エリアで、出題順序を変える、あるいは削除する問題を選択し、右クリックメニューの「出題順序を繰り上げる」「出題順序を繰り下げる」あるいは「この問題を削除する」を選択します。



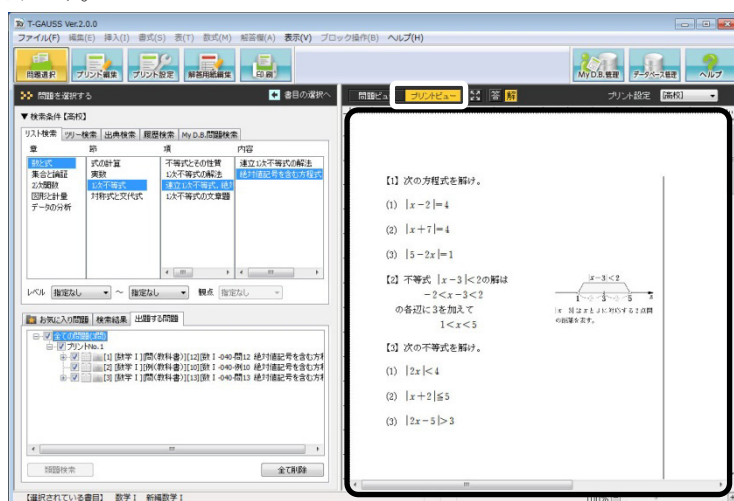
## 2.10 類題検索

「出題する問題」エリアで類題を検索したい問題を選択し、[類題検索] ボタンを押すか、右クリックメニューの「この問題の類題を検索する」を選択します。検索結果は「検索結果」エリアに表示されます。



## 2.11 プリントプレビュー

「プリントビュー」ボタンを押すと、右エリアに「出題する問題」に表示されている問題をレイアウトしたプリントが表示されます。



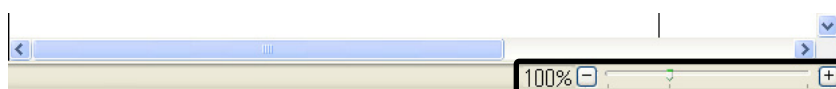
## 2.12 問題ビュー／プリントプレビュー：表示サイズの変更

### (1) 全体表示

「全体表示」ボタンを押すと、問題・解説またはプリントが画面全体に表示されます。



### (2) プリントのプレビューサイズを変更することが可能です。画面右下のズームツールの「+」「-」により10～300%の範囲で設定（10%単位）できます。



## 2.13 プリントプレビュー：答／解説表示の切り替え

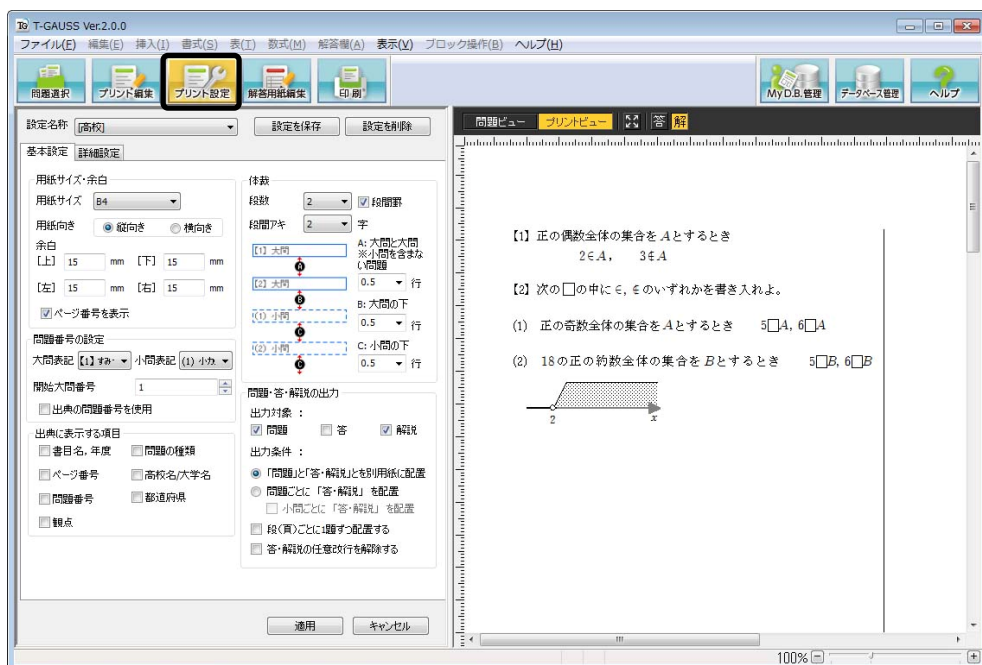
「答」[解説] ボタンを押すと、答と解説の表示／非表示を切り替えます。



## 3. プリント設定

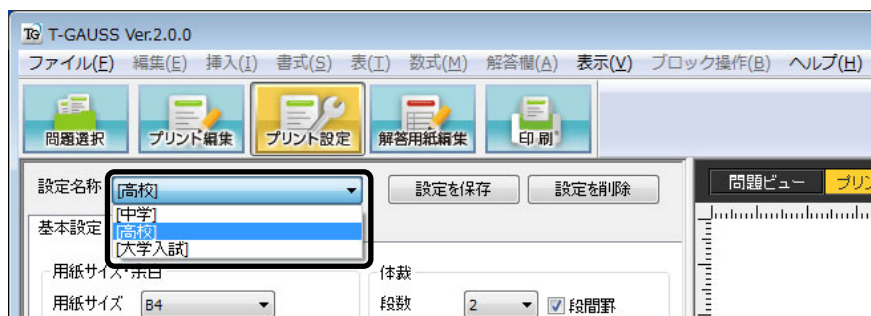
### 3.1 プリント設定画面

「プリント設定」ボタンを押すか、[ファイル]メニューから[プリント設定]を選択すると、画面左エリアがプリント設定画面に切り替わります。カスタマイズした設定は、保存・削除できます。プリント設定には全体に関わる設定を行う「基本設定」と、問題・解説など個別に設定を行う「詳細設定」があります。



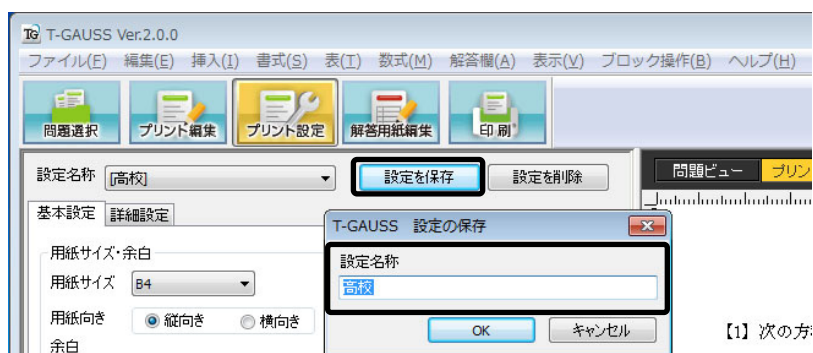
### 3.2 設定の選択

「設定名称」のプルダウンの中から、目的に合った設定を選択するとプリントに反映されます。カスタマイズした設定を保存すると、次回以降、リストから選択して利用することが可能です。



### 3.3 設定の保存

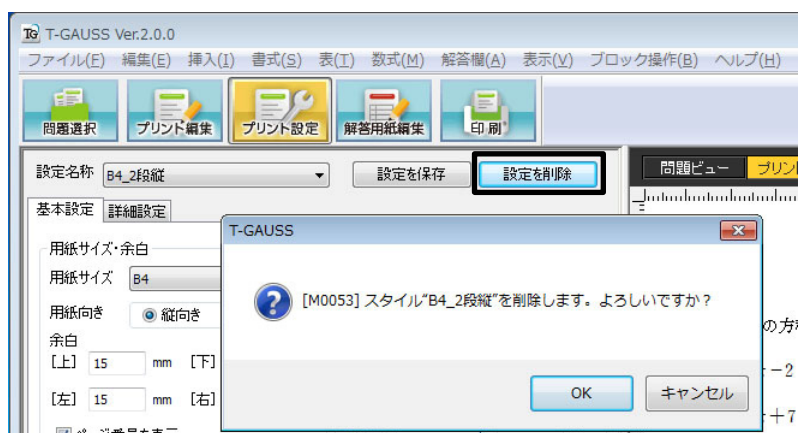
様々な設定をカスタマイズして保存することができます。「設定を保存」ボタンを押すと「設定の保存」ダイアログが表示されます。「設定名称」を入力して「OK」ボタンを押すと保存され、次回以降、「設定名称」のプルダウンから選択することができます。



### 3.4 設定の削除

不要になった設定は「設定名称」を選択して「設定を削除」ボタンで削除できます。

※[高校][中学][大学入試] (T-GAUSS 既定のスタイル)は、削除できません。



### 3.5 基本設定

「プリント設定」の「基本設定」は、「用紙サイズ・余白」「問題番号の設定」「出典に表示する項目」「体裁」「問題・答・解説の出力」の設定を行います。

#### (1) 用紙サイズ・余白

用紙サイズ

A5, B5, A4, B4, A3から選択します。

用紙向き

縦向き・横向きから選択します。

余白

上下左右の余白を設定します。

ページ番号

ページ番号の表示／非表示を設定します。

#### (2) 問題番号の設定

大問表記

大問表記の形式を設定します。

大問表記種類：【1】 [1] (1) (1) 《1》 (1) [1] 1 1 ①

小問表記

小問表記の形式を設定します。

小問表記種類：【1】 [1] (1) (1) 《1》 (1) [1] 1 1 ①

開始大問番号

大問の開始番号を設定します。

出典の問題番号を使用

大問番号に出典と同じ問題番号を使用するように設定します。

#### (3) 出典に表示する項目

「書目名、年度」「ページ番号」「問題番号」「観点」「問題の種類」「高校名/大学名」「都道府県」の表示／非表示を設定します。

#### (4) 体裁

段数

1, 2, 3, 4段から選択します。

段間罫

段間罫線の有無を設定します。

段間アキ

段間のアキを文字数で設定します。

大問の下

大問の下の行間を設定します。

小問の下

小問の下の行間を設定します。

- 大問と大問 大問と大問の行間を設定します。
- (5) 問題・答・解説の出力  
 出力対象 「問題」「答」「解説」の表示／非表示を設定します。  
 出力条件 『「問題」と「答・解説」とを別用紙に配置』か  
 『問題ごとに「答・解説」を配置』のどちらかを選択します。  
 ※「問題ごとに「答・解説」を交互に配置」を選択すると、「小問ごとに「答・解説」を配置」が設定できます。
- (6) 段（頁）ごとに1題ずつ配置する  
 1段または1ページに大問を1題配置して改段または改ページします。
- (7) 答・解説の任意改行を解除する  
 プリント編集で付加した任意改行の情報を無視してレイアウトします。「答・解説」のみを印刷するときなどに設定します。

## 3.6 詳細設定

「詳細設定」タブを押すと、詳細設定画面が表示されます。

- (1) 大問番号／小問番号  
 和文フォント 和文フォントを選択します。  
 欧文フォント 欧文フォントを選択します。  
 文字サイズ 文字サイズを選択します。
- (2) ページ番号  
 飾り ページ番号の飾りを選択します。  
 ページ番号飾り種類：－1－，1，(1)  
 表示位置 ページ番号の表示位置を選択します。  
 ページ番号表示位置種類：中央・左・右  
 欧文フォント ページ番号の欧文フォントを選択します。

- |          |                     |
|----------|---------------------|
| 文字サイズ    | ページ番号の文字サイズを選択します。  |
| 開始ページ番号  | 開始のページ番号を指定します。     |
| (3) 出典表示 |                     |
| 和文フォント   | 和文フォントを選択します。       |
| 欧文フォント   | 欧文フォントを選択します。       |
| 文字サイズ    | 文字サイズを選択します。        |
| (4) 各種変数 |                     |
| 数式の前後のアキ | 文中に数式の前後のアキ量を設定します。 |

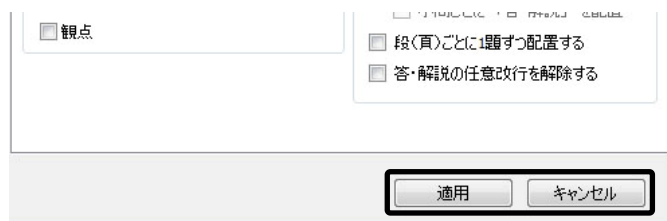
### 3.7 適用／キャンセル

#### (1) 適用

設定の変更内容は、プリントビューにリアルタイムに反映されますが、[適用] ボタンを押すまでは確定されません。プリント設定を完了するには、[適用] ボタンを押してください。

#### (2) キャンセル

[適用] ボタンを押して確定する前に [キャンセル] ボタンを押すと、直前に適用した状態に戻ります。





## 4. 印刷 / PDF 書き出し / docX 書き出し

### 4.1 作成したプリントの印刷

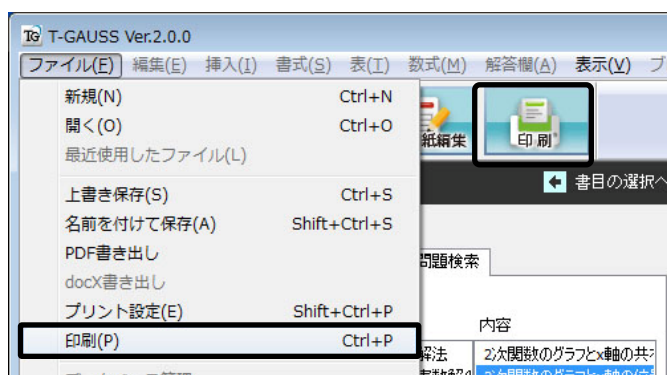
- (1) プリントを表示する

プリントの作成が完了したら「プリントビュー」モードで表示します。

※「問題ビュー」では、印刷できません。

- (2) 印刷する

[印刷] ボタンを押すか、[ファイル] メニューから [印刷] を選択します。ご使用のプリンタの印刷画面が表示されますので、必要な設定を行い印刷してください。



### 4.2 作成したプリントのPDF 書き出し

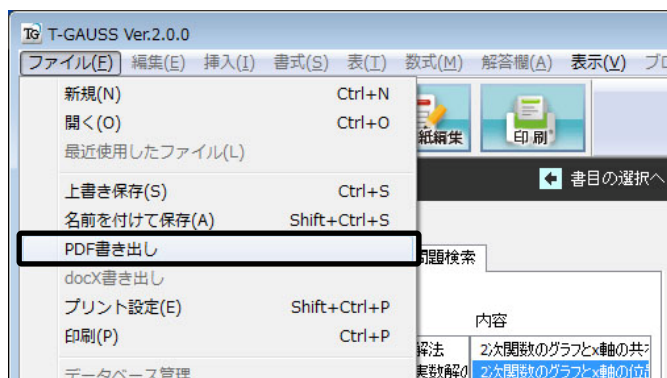
- (1) プリントを表示する

プリントの作成が完了したら「プリントビュー」モードで表示します。

※「問題ビュー」では、PDF 書き出しできません。

- (2) PDF 書き出しする

[ファイル]メニューから[PDF 書き出し]を選択します。「名前を付けて保存」ダイアログが表示されますので、「保存する場所」と「ファイル名」を設定して[OK]ボタンを押すとPDF形式で保存されます。



### 4.3 作成したプリントの docX 書き出し

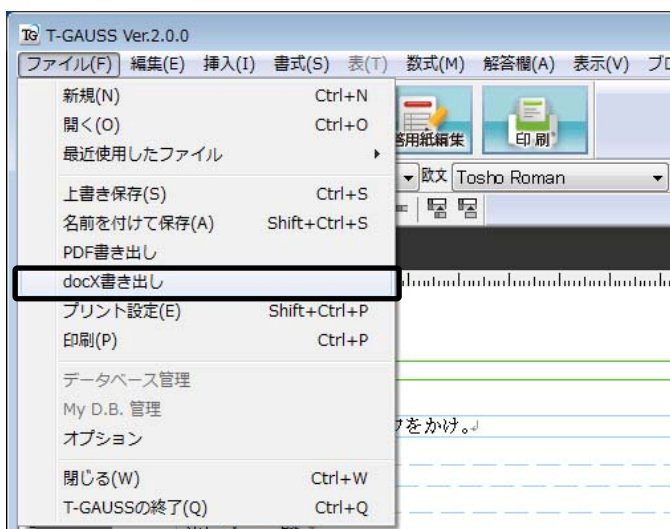
(1) プリントを表示する

プリントの作成が完了したら「プリントビュー」モードで表示します。

※「問題ビュー」では、PDF 書き出しできません。

(2) docX 書き出しする

[ファイル]メニューから[docX 書き出し]を選択します。「名前を付けて保存」ダイアログが表示されますので、「保存する場所」と「ファイル名」を設定して[OK]ボタンを押すと docX 形式で保存されます。



## 5. プリントの保存

### 5.1 上書き保存

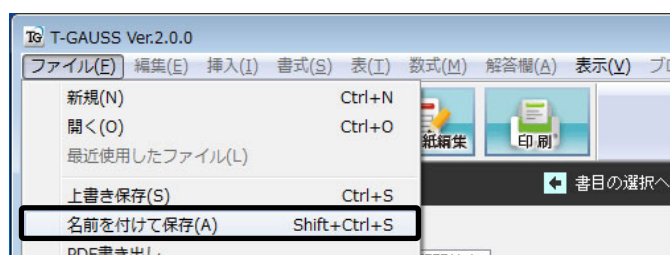
(1) [ファイル]メニューの[上書き保存]を選択します。



### 5.2 名前を付けて保存

(1) [ファイル]メニューの[名前を付けて保存]を選択します。

(2) 「名前を付けて保存」ダイアログが表示されますので、「保存する場所」と「ファイル名」を設定して[保存]ボタンを押すと保存されます。



## 6. プリント編集

### 6.1 プリント編集

「プリント編集」ボタンを押すと、編集に必要なツールバーが表示され、プリントを編集できます。

大問・小問・解説にはそれぞれ「枠」が表示されます。

編集したい問題を選択し、カーソルを位置付けると文字や数式の追加・修正・削除ができます。



### 6.2 タイトル、名前記入欄の設定

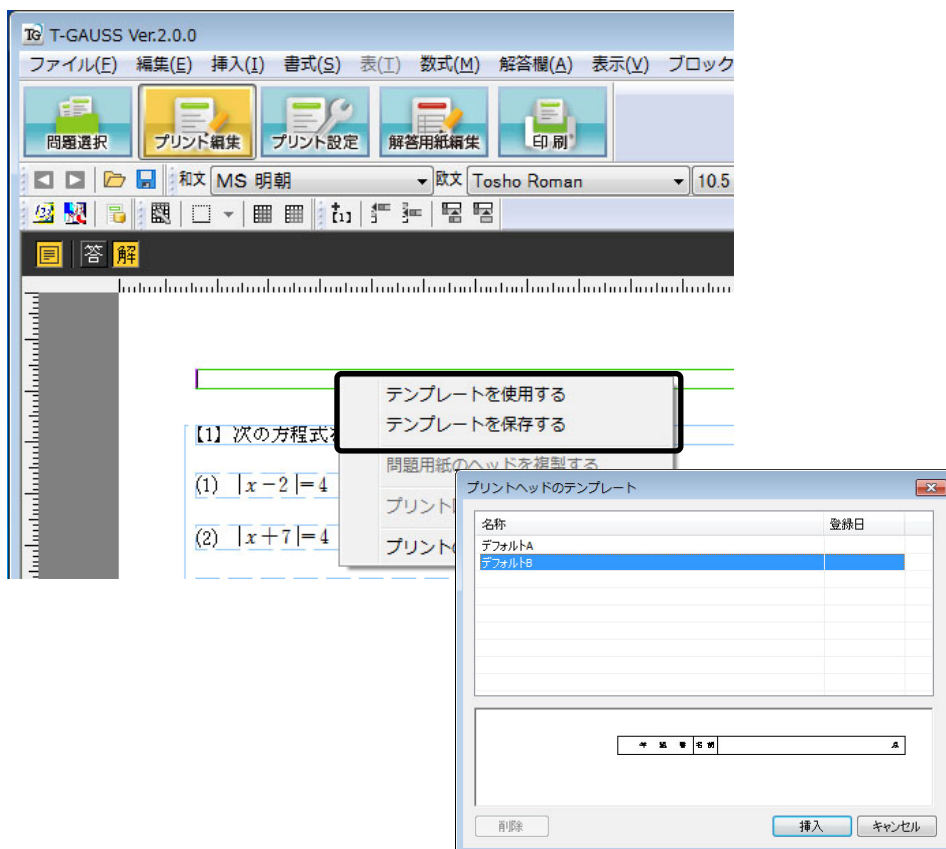
タイトル、名前記入欄などは、プリントヘッドに直接入力する方法とテンプレートを使用する方法の2つがあります。ここでは、テンプレートを使用する方法について説明します。

#### ■テンプレートを使用する方法

プリント編集画面のヘッドにカーソルを移動し、右クリックメニューの「テンプレートを使用する」を選択すると「プリントヘッドのテンプレート」ダイアログが表示され、「タイトル」の入力と「名前記入欄」が選択できます。

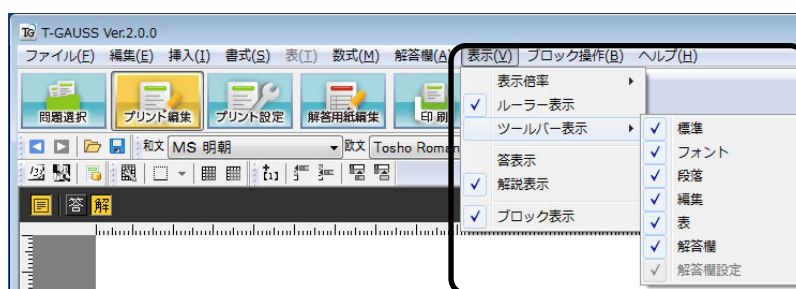
プリント区切りを挿入することにより、1つのファイルに複数のプリントヘッドを設定できます。

※テンプレートで設定したタイトル・名前記入欄は、プリント編集で自由に変更できます。

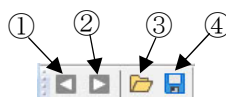


## 6.3 フォント／段落の設定

ツールバーの表示／非表示は「表示」→「ツールバー表示」メニューで行います。

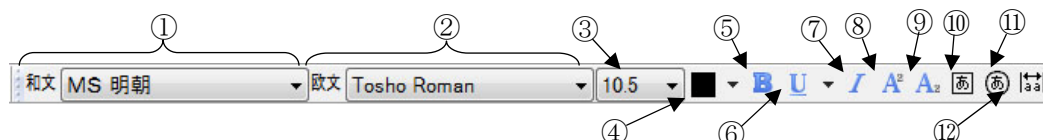


(1) 「標準」ツールバー



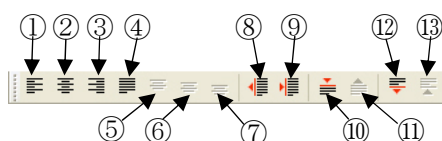
①	元に戻す	操作のひとつ前に戻します。
②	やり直す	操作をやり直します。
③	開く	ファイルを開きます。
④	保存	ファイルを保存します。

(2) 「フォント」ツールバー



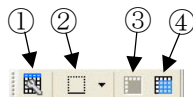
①	和文	インストールされている和文フォントをプルダウンで表示します。カーソル位置または選択されている文字を選択したフォントに変更します。
②	欧文	インストールされている欧文フォントをプルダウンで表示します。カーソル位置または選択されている文字を選択したフォントに変更します。
③	文字サイズ	カーソル位置または選択されている文字を選択したサイズに変更します。
④	文字色	カーソル位置または選択されている文字を選択した色に変更します。
⑤	太字	選択されている文字を太字に変更します。または太字を解除します。
⑥	下線	選択されている文字に下線を引きます。または下線を解除します。 線種：一重線，二重線，点線，破線，波線
⑦	斜体	選択されている文字を斜体にします。または斜体を解除します。
⑧	上付き文字	選択されている文字を上付きにします。または上付きを解除します。
⑨	下付き文字	選択されている文字を下付きにします。または下付きを解除します。
⑩	枠囲み	選択されている文字を枠囲みにします。または枠囲みを解除します。
⑪	囲い文字	選択されている文字を囲い文字にします。または囲い文字を解除します。
⑫	文字の均等割付	選択されている文字を均等割付します。または均等割付を解除します。

(3) 「段落」 ツールバー



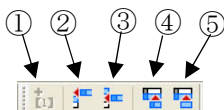
①	左揃え	カーソルのある段落または選択された段落を左揃えに設定します。
②	中央揃え	カーソルのある段落または選択された段落を中央揃えに設定します。
③	右揃え	カーソルのある段落または選択された段落を右揃えに設定します。
④	両端揃え	カーソルのある段落または選択された段落を両端揃えに設定します。
⑤	上揃え (表セル)	表セル内のカーソル位置を含む段落を、上揃えに設定します。
⑥	中央揃え (表セル)	表セル内のカーソル位置を含む段落を、中央揃えに設定します。
⑦	下揃え (表セル)	表セル内のカーソル位置を含む段落を、下揃えに設定します。
⑧	左インデントを減らす	カーソル位置の段落の左インデントを 0.5 文字ずつ減らします。
⑨	左インデントを増やす	カーソル位置の段落の左インデントを 0.5 文字ずつ増やします。
⑩	段落前の間隔を増やす	カーソル位置の段落前を 0.5 行ずつ増やします。
⑪	段落前の間隔を減らす	カーソル位置の段落前を 0.5 行ずつ減らします。
⑫	段落後の間隔を増やす	カーソル位置の段落後を 0.5 行ずつ増やします。
⑬	段落後の間隔を減らす	カーソル位置の段落後を 0.5 行ずつ減らします。

(4) 「表」 ツールバー



①	表プロパティ	「表プロパティ」ダイアログを表示します。
②	セルの罫線	セルの罫線を指定します。
③	結合	選択したセルを結合します。
④	結合の解除	選択したセルが結合されている場合に、結合を解除します。

(5) 「解答欄」 ツールバー



①	大問解答欄追加	新規大問解答欄ダイアログを表示し、新規大問解答欄を追加します。
②	小問枠 (行) を上に追加	小問枠数指定ダイアログを表示し、小問枠 (行) を上に追加します。
③	小問枠 (行) を下に追加	小問枠数指定ダイアログを表示し、小問枠 (行) を下に追加します。
④	小問枠を分割して挿入 (小問番号セル付き)	小問枠数指定ダイアログを表示し、小問枠を分割して小問番号セル付きの小問枠を挿入します。
⑤	小問枠を分割して挿入 (小問番号セルなし)	小問枠数指定ダイアログを表示し、小問枠を分割して小問番号セルなしの小問枠を挿入します。

(6) 書式の一括変換

「書式」メニューから「書式の一括変換」を選択すると、「書式の一括変換」ダイアログが表示され、フォントの種類と大きさの変更と行間アキを設定することができます。

書式の一括変換

問題・テキストブロック

和文フォント

欧文フォント

文字サイズ

ポイント

答・解説

和文フォント

欧文フォント

文字サイズ

ポイント

問題・テキストブロック

行間アキ

5

ポイント

答・解説

行間アキ

5

ポイント

※「文字サイズ」を変更する場合、対象となる内容に応じて処理に時間を要します。

※一括変換で設定した「行間アキ」は、問題を出題後も引き継がれます。

変換

キャンセル

## 6.4 数式の編集

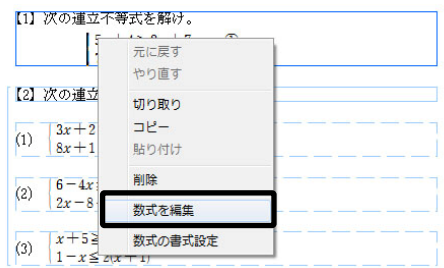
### (1) 数式の修正

#### ① キーボードの場合

矢印キー (←, →) でカーソルを数式内に移動すると、数式編集モードになります。

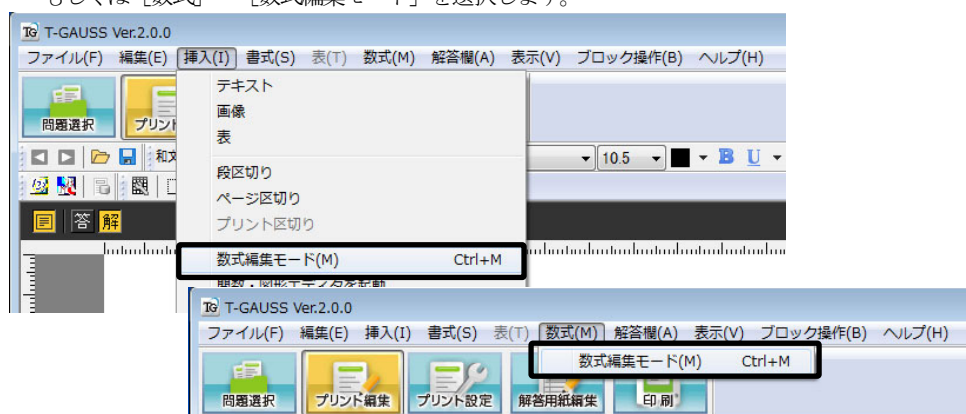
#### ② マウスの場合

数式上にマウスポインタを移動するとマウスポイントの形が「Σ」になります。数式をダブルクリックもしくは右クリックメニューで「数式を編集」を選択すると数式編集モードになります。



### (2) 数式の新規挿入 ※数式編集の操作方法は、「8. 数式編集モード」をご覧ください。(→P.50 ページ)

新規に数式を入力する場合は、入力したい箇所にカーソルを移動し、[挿入] → 「数式編集モード」もしくは「数式」 → 「数式編集モード」を選択します。



### (3) 数式編集モードの終了

次のいずれかの方法で数式編集モードを終了します。

- ① 矢印キー (←, →) でカーソルを数式の外に移動させる。
- ② 右クリックメニューの「適用して終了」を選択する。
- ③ 編集画面をクリックする。

### (4) 数式編集のキャンセル

右クリックメニューの「キャンセル」を選択すると、数式を編集した内容を適用せずに数式編集モードを終了してプリント編集画面に戻ります。

## 6.5 テキストの挿入

テキストを挿入したい箇所にカーソルを移動し、[挿入] メニューの [テキスト] を選択すると「ファイル選択」ダイアログが表示されます。挿入したいテキストファイル (\*.txt) を選択して [開く] を押すと挿入されます。



## 6.6 画像の挿入

### (1) 画像の挿入

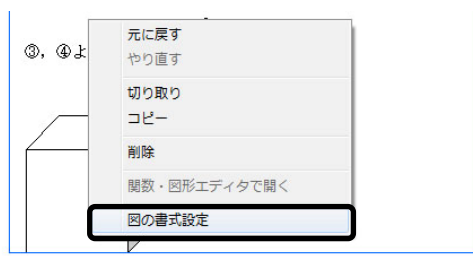
画像を挿入したい箇所にカーソルを移動し、[挿入] メニューの [画像] を選択すると「ファイル選択」ダイアログが表示されます。挿入したい画像ファイルを選択して [開く] を押すと挿入されます。

※挿入可能な画像のファイル形式は、「jpg, png, gif, bmp, emf」の5種類です。



### (2) 図の書式設定

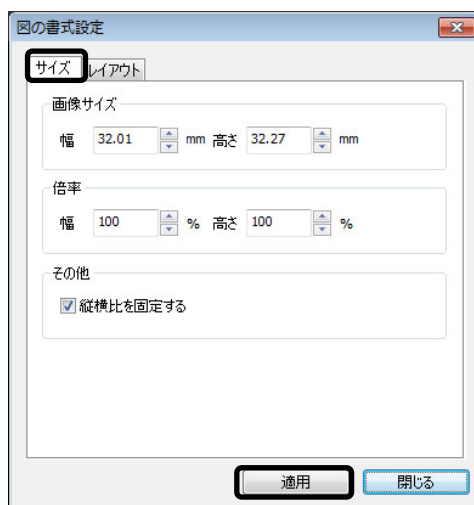
変更する画像を選択して、右クリックメニューの [図の書式設定] を選択すると「図の書式設定」ダイアログが表示されます。





(3) 図の書式設定：サイズ

「画像サイズ」「倍率」「その他（縦横比を固定する）」を設定し、[適用] を押します。



(4) 図の書式設定：レイアウト

「文字列の折り返し」「垂直方向の配置」「図と文字の間隔」を設定し、[適用] を押します。

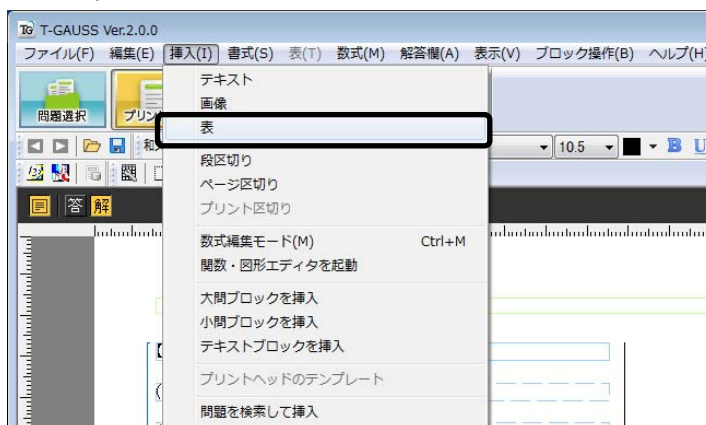




## 6.7 表の挿入

### (1) 表の挿入

表を挿入したい箇所にカーソルを合わせ、[挿入] メニューの [表] を選択すると「表の挿入」ダイアログが表示されます。

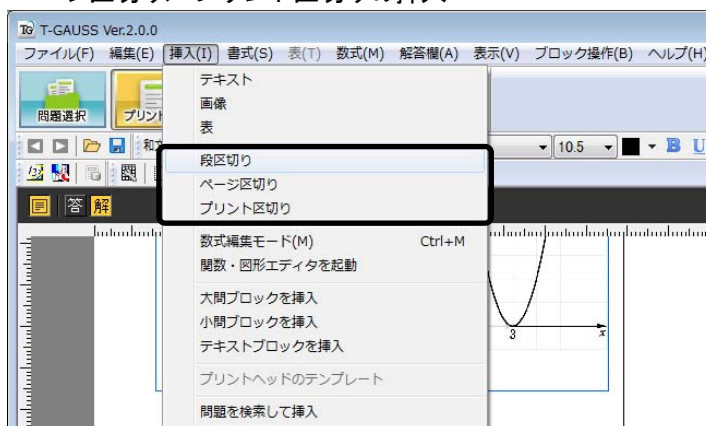


### (2) 「列数」と「行数」の指定

「表の挿入」ダイアログで列数と行数を指定して [OK] ボタンを押すと表が挿入されます。[キャンセル] ボタンを押すと操作が中止されます。



## 6.8 段区切り／ページ区切り／プリント区切りの挿入



### (1) 段区切り

段数が2以上のときに、段を区切りたい箇所にカーソルを移動し、[挿入] メニューから [段区切り] を選択すると、次の段に区切ります。

### (2) ページ区切り

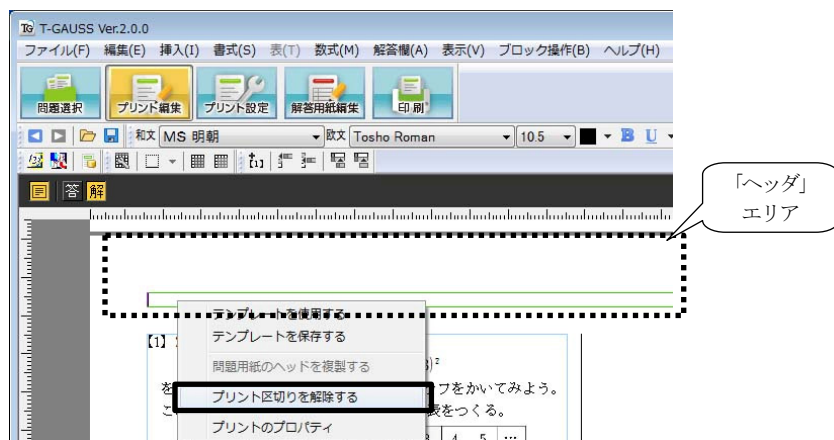
ページを区切りたい箇所にカーソルを移動し、[挿入] メニューから [ページ区切り] を選択すると、別のページに区切ります。

### (3) プリント区切り

別のプリントに区切りたい問題にカーソルを移動し、[挿入] メニューから [プリント区切り] を選択すると、プリントを区切ります。ヘッダの挿入も可能です。

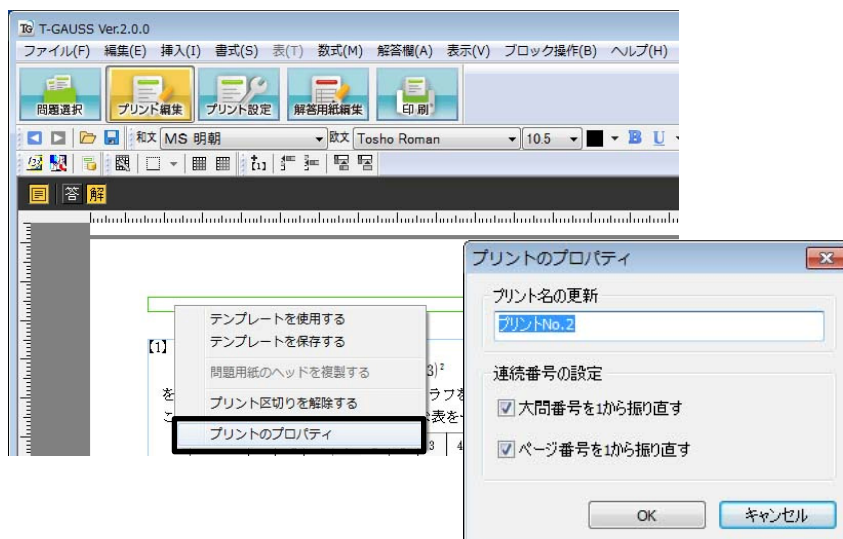
#### (4) プリント区切りの解除

プリント区切りを挿入している場合に、「ヘッダ」エリアにカーソルを移動して、右クリックメニューの「プリント区切りを解除する」を選択してプリント区切りを解除します。プリント区切りを解除した場合は、「タイトル」「名前記入欄」が消えます。



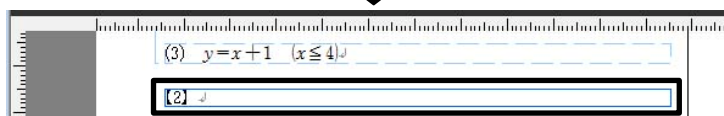
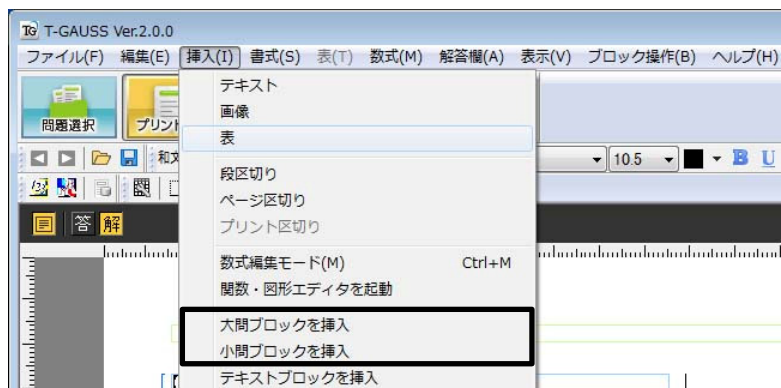
#### (5) プリントのプロパティ

大問番号とページ番号を1から振り直すことができます。プリント区切りが挿入されている場合は、プリント区切りごとに振り直されます。プリント名の指定が可能です。



## 6.9 大問ブロック／小問ブロックの挿入

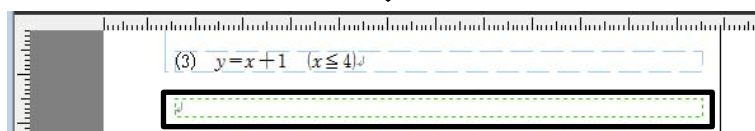
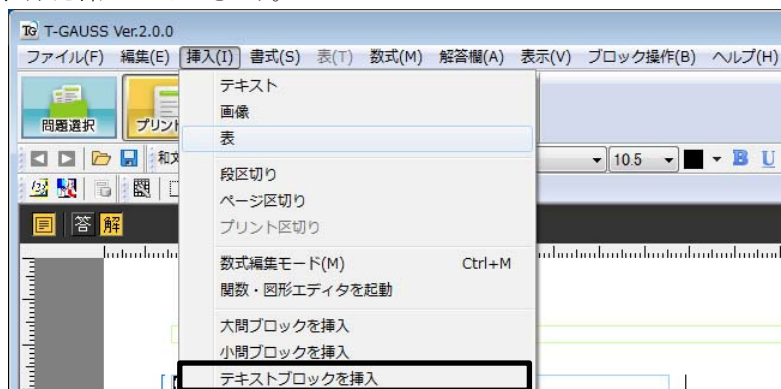
大問／小問を挿入したい1つ上のブロックにカーソルを移動し、[挿入]メニューの[大問ブロックを挿入] [小問ブロックを挿入]を選択すると大問枠・小問枠が挿入され、問題の入力が可能になります。  
(画面は「大問ブロックを挿入」の例です。)



※大問ブロック／小問ブロックを挿入すると、問題・答・解説のそれぞれの枠(エリア)が追加されます。

## 6.10 テキストブロックの挿入

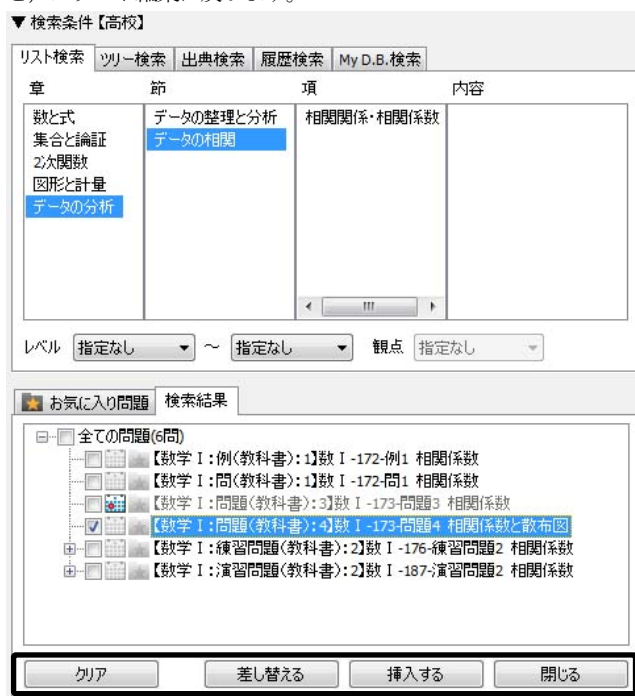
テキストブロックを挿入したい1つ上のブロックにカーソルを移動し、[挿入]メニューの[テキストブロックを挿入]を選択すると、問題エリアにテキスト枠が挿入されます。テキストブロックは、自由に文字を入力したり、画像や表を挿入したりできます。



## 6.11 問題を検索して挿入

問題を検索して挿入したい問題にカーソルを移動し、[挿入]メニューの[問題を検索して挿入]を選択して検索画面に移り、挿入したい問題を選択して、[差し替える]を押すとカーソル位置の問題と差し替わります。

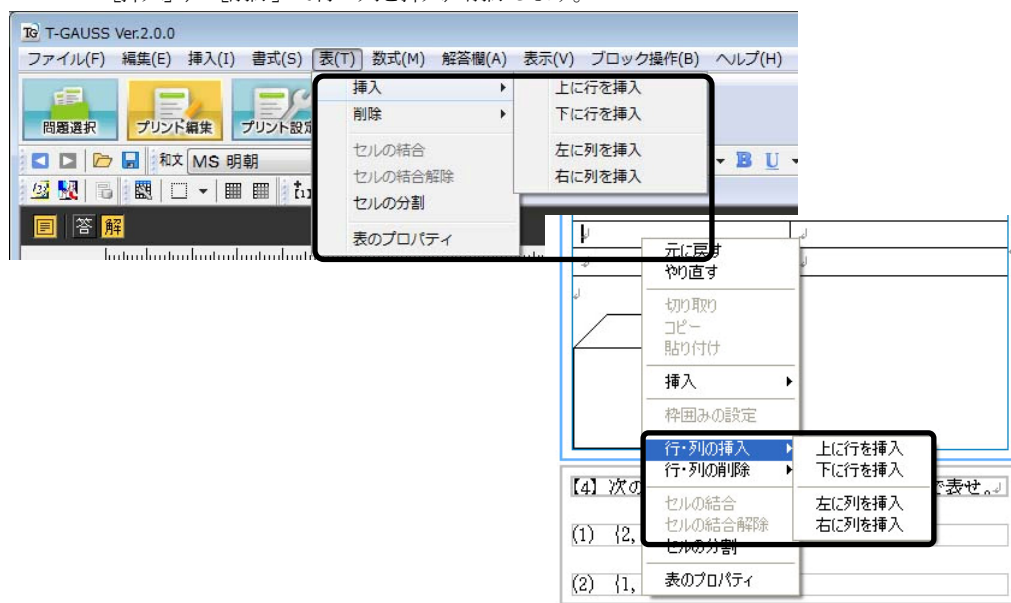
[挿入する]を押すと、カーソル位置の後ろに追加されます。[クリア]を押すと、検索結果がクリアされます。[閉じる]を押すと、プリント編集に戻ります。



## 6.12 表の編集

### (1) 行・列の挿入／削除

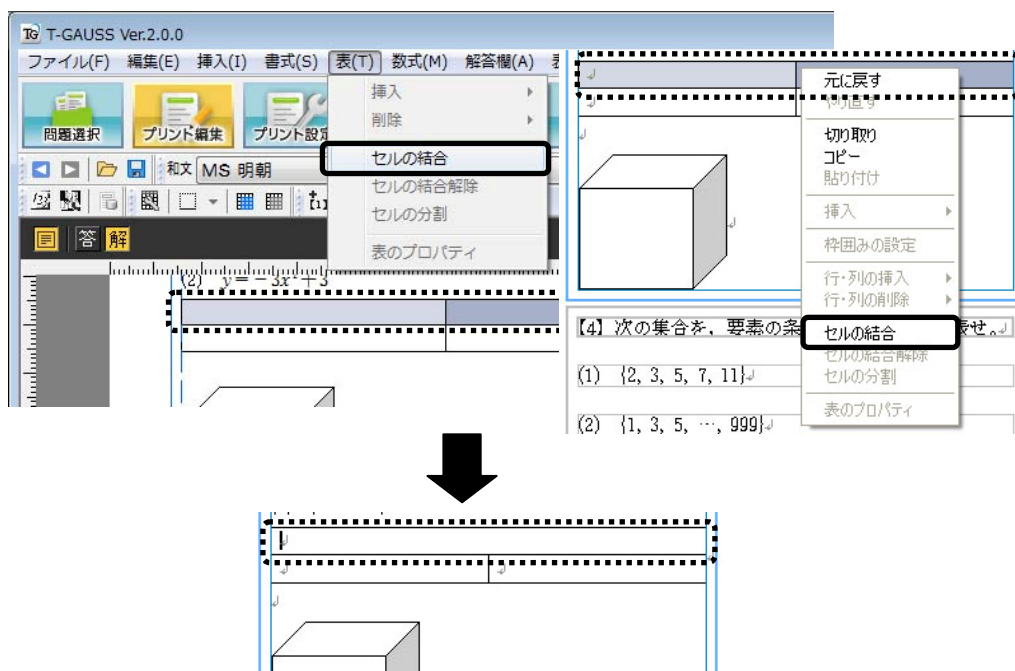
行または列を挿入した位置にカーソルを合わせ、[表] → [挿入] / [削除] または右クリックメニューの [挿入] / [削除] で行・列を挿入／削除します。



## (2) セルの結合／セルの結合解除／セルの分割

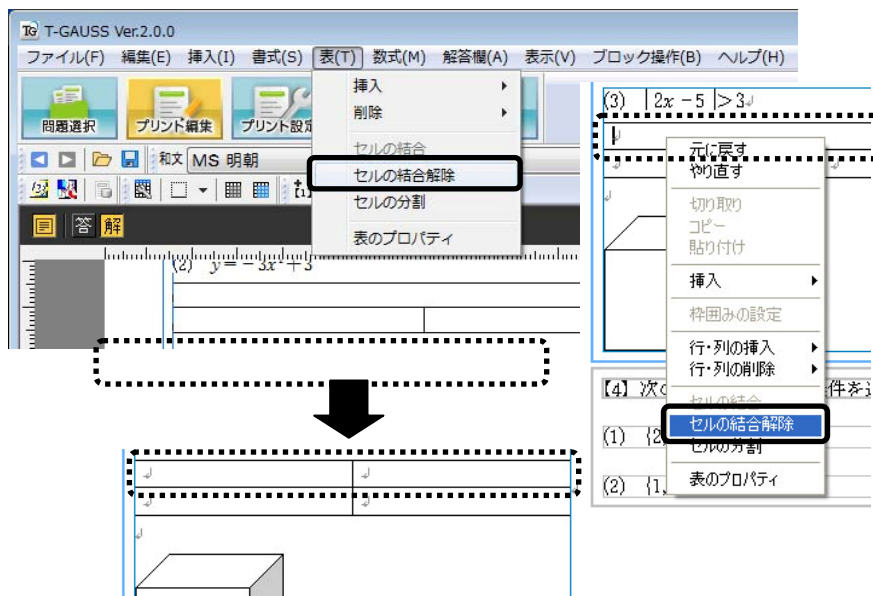
### ① セルの結合

隣接した複数のセルを選択して、[表] メニューの [セルの結合] または右クリックメニューの [セルの結合] を選択するとセルが結合されます。



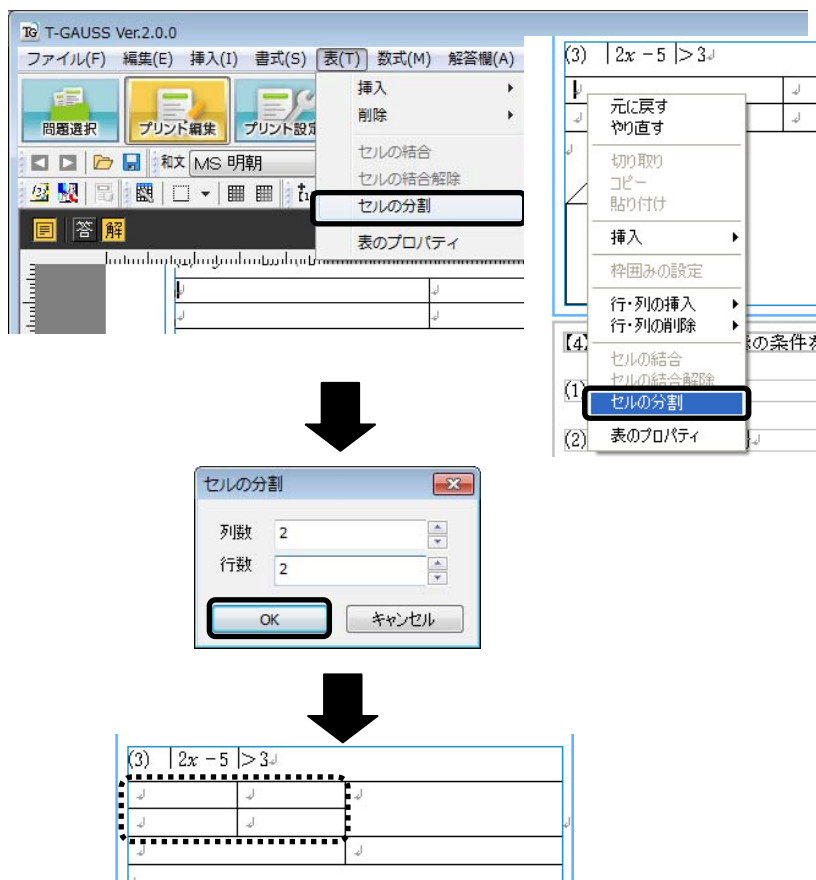
### ② セルの結合解除

結合したセルにカーソルを移動し、[表] メニューの [セルの結合解除] または右クリックメニューの [セルの結合解除] を選択するとセルの結合が解除されます。



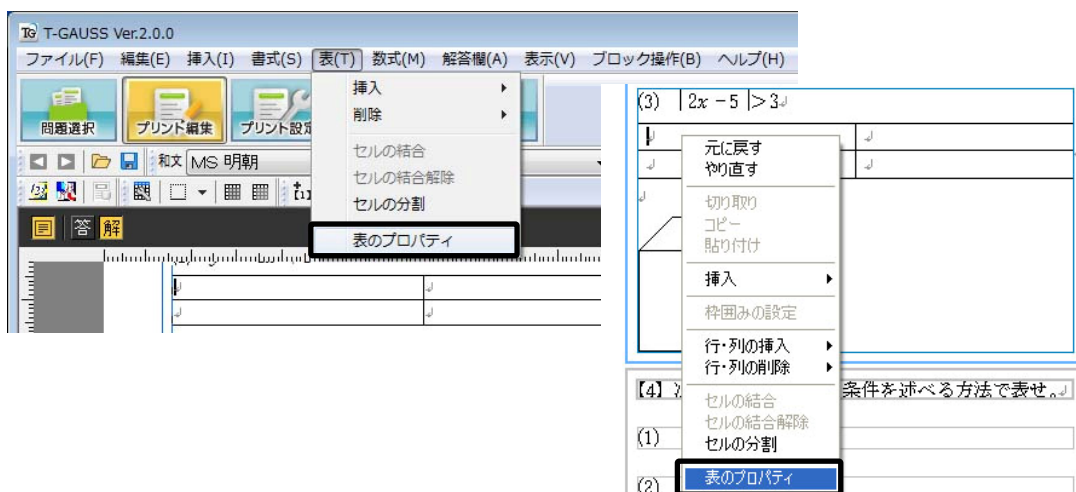
### ③ セルの分割

分割したいセルにカーソルを移動し、[表] メニューの [セルの分割] または右クリックメニューの [セルの分割] を選択すると「セルの分割」ダイアログが表示され、分割する列数と行数を入力し [OK] を押すと分割されます。



### (3) 表のプロパティ：表示

表にカーソルを位置付け、[表] メニューの [表のプロパティ] を選択するか、右クリックメニューの [表のプロパティ] を選択すると「表のプロパティ」ダイアログが表示されます。



#### (4) 表のプロパティ:「表」タブ



##### ① 配置

表全体の配置を「左揃え」「中央揃え」「右揃え」を選択します。

##### ② 文字列の折り返し

文字の折り返しを「しない」「する」で選択します。

##### ③ インデント表全体の左からのインデントを設定します。

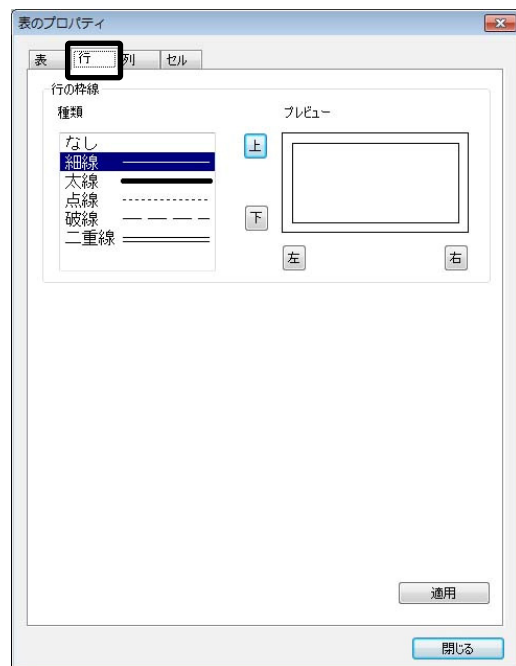
##### ④ 表の枠線

表全体の外枠罫線の種類を上下左右で設定します。

##### ⑤ マージン

表全体のマージンを上下左右で設定します。

#### (5) 表のプロパティ:「行」タブ



##### ① 行の枠線

カーソルが位置付けられている行の外枠の線種を上下左右で設定します。

##### ② 線種

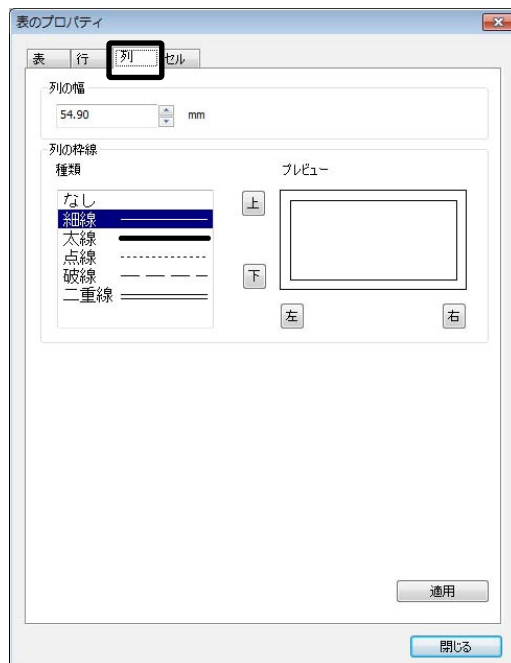
「細線」「太線」「点線」「破線」「二重線」から選択します。

##### ③ プレビュー

線の種類を選択して、[上] [下] [左] [右] ボタンを押し、プレビューで確認します。



(6) 表のプロパティ:「列」タブ



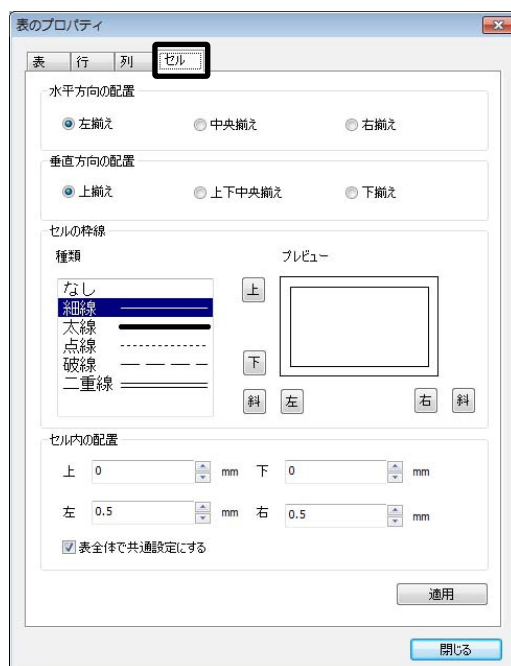
列の幅

カーソルが位置付けられている列の幅を設定します。

列の枠線

カーソルが位置付けられている列の外枠の線種を上下左右で設定します。

(7) 表のプロパティ:「セル」タブ



水平方向の配置

カーソルが位置付けられているセルの水平方向の配置を選択します。

垂直方向の配置

カーソルが位置付けられているセルの垂直方向の配置を選択します。

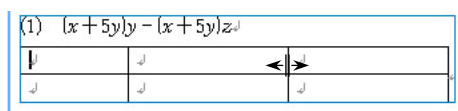
セルの枠線

カーソルが位置付けられているセルの線種を上下左右で設定します。



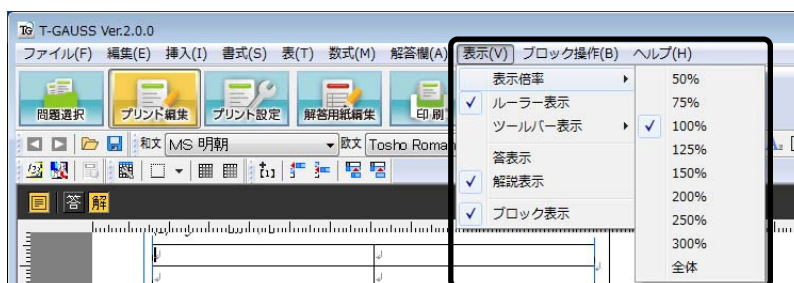
### (8) 列幅の変更

列幅を変更したい縦罫線にマウスを位置付けると両矢印が表示され、罫線を移動し列幅を変更することができます。



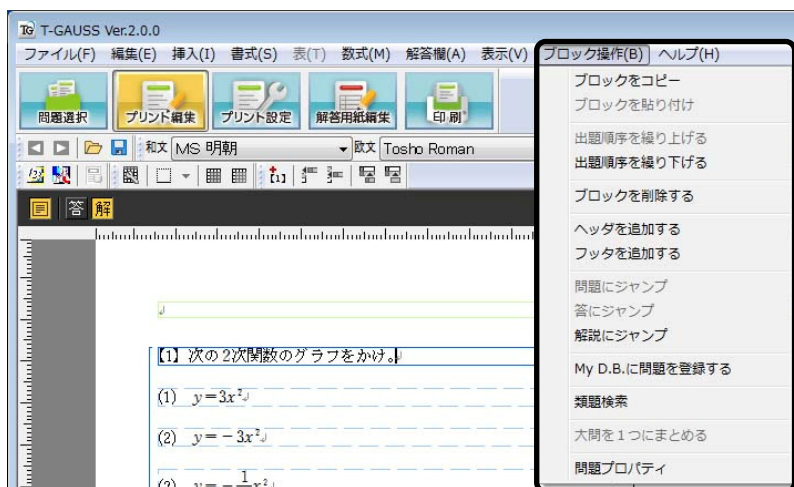
## 6.13 表示メニュー

「表示倍率」「ルーラー表示」「ツールバー表示」「答表示」「解説表示」を設定します。



## 6.14 ブロック操作

〔ブロック操作〕メニューから「問題ブロック」単位で移動や追加・削除を行います。



※〔ブロック操作〕メニューの説明は、P.72 を参照。

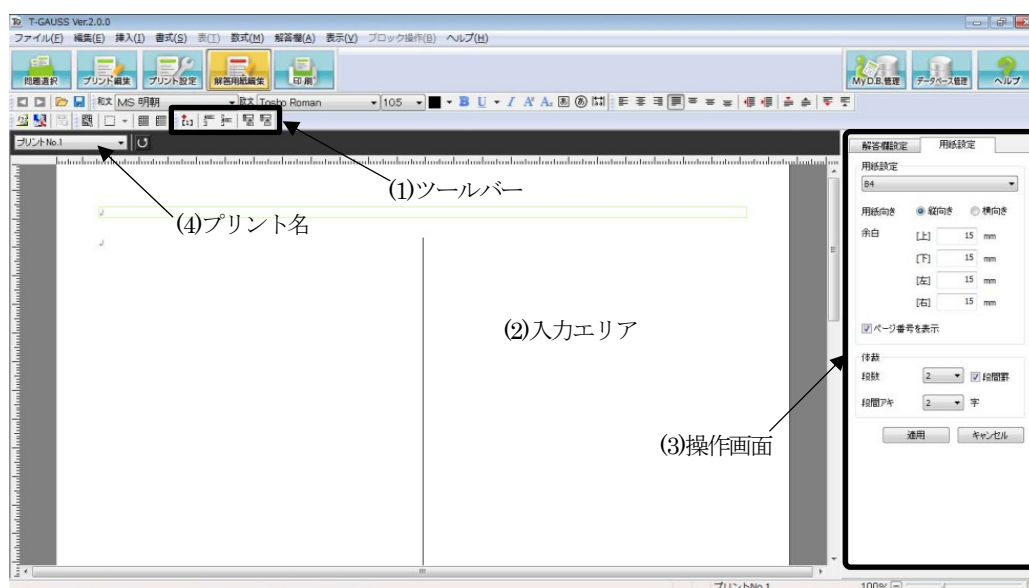
## 7. 解答用紙編集

### 7.1 解答用紙編集

「解答用紙編集」ボタンを押すと「解答欄設定」画面が右側に表示され、プリント名を選択し、プリント編集中の問題を読み込み、表挿入の機能を自動的に「解答欄」を作成する便利な機能です。



### 7.2 画面の説明



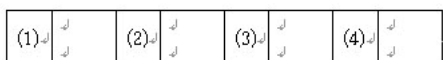
名称	説明
(1) ツールバー	大問解答欄の追加や小問枠の追加・分割を行います。
(2) 入力エリア	解答欄の入力・編集を行います。
(3) 操作画面	選択問題の解答欄を作成するための操作や用紙の設定を行います。
(4) プリント名	プリント名を選択します。

### 7.3 解答欄のタイプ

#### (1) 大問枠



#### (2) 小問枠 横タイプ



#### (3) 小問枠 縦タイプ



## 7.4 解答欄設定による解答用紙の作成

「解答欄設定」でプリント編集中の問題を読み込み自動的に解答用紙を作成することができます。

No	大問	小問数	小問数/行
1	1	0	1
2	2	0	1
3	3	0	1
4			

- (1) 非表示問題を含める  
チェックすると非表示している問題を含めて解答欄を読み込みます。
- (2) 読込  
プリント編集中の問題を読み込み、解答欄作成エリアに大問番号、小問数、小問数 / 行が表示されます。
- (3) 解答欄作成  
大問番号、小問数、解答欄の小問数 / 行を入力します。
- (4) 解答欄の操作ボタン
  - ① 選択した行の下に1行挿入します。
  - ② 選択した行を上に移動します。
  - ③ 選択した行を下に移動します。
  - ④ 選択した行を削除します。
  - ⑤ 解答欄を全て削除します。
- (5) 作成更新  
[作成・更新] ボタンを押すと、入力エリアに解答欄が作成・更新されます。

## 7.5 用紙設定

用紙設定

用紙サイズ: B4

用紙向き: ☒ 縦向き ☐ 横向き

余白: [上] 15 mm, [下] 15 mm, [左] 15 mm, [右] 15 mm

☒ ページ番号を表示

体裁: 段数 2, 段間アキ 2 字

- (1) 用紙サイズ  
用紙サイズを A3, B4, A4, B5, A5 から選択します。
- (2) 用紙の向き  
用紙の縦向き、横向きを選択します。
- (3) 余白  
上下左右の余白を mm で設定します。
- (4) ページ番号を表示  
ページ番号の表示する場合にチェックします。
- (5) 段数  
段数を1段、2段、3、4段から選択します。
- (6) 段間罫  
2段以上を選択した場合に、段間に罫線を入れるかチェックします。
- (7) 段間アキ  
2段以上を選択した場合に、段と段の空きを文字数で設定します。
- (8) 適用/キャンセル  
[適用] ボタンを押すと設定が反映されます。  
[キャンセル] ボタンを押すと、直前に適用した状態に戻ります。


## 7.6 大問枠／小問枠の追加

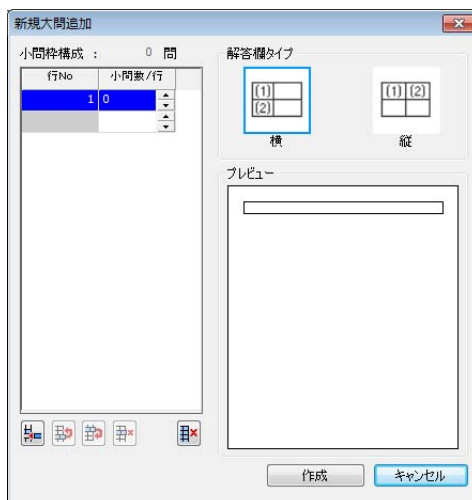
大問解答欄の追加や小問枠の追加・分割は、[解答欄] メニューもしくはツールバーで行います。

※ツールバーの説明は、P.33をご覧ください。



### (1) 大問解答欄の追加

大問の位置にカーソルを合わせ、[解答欄] → [大問解答欄を追加] またはツールバー  を押すと、「新規大問追加」ダイアログが表示されます。解答欄タイプを縦・横を選択します。小問枠の構成を行の追加で行い列数を指定し、プレビューで確認しながら作成します。[作成] ボタンを押すと追加されます。



(2) 小問枠の追加 ※横タイプのみ可能です。

〔解答欄〕 → 〔小問枠を上追加 (横タイプのみ)〕 / 〔小問枠を下追加 (横タイプのみ)〕 を押すと、「小問枠数指定」ダイアログが表示されます。小問枠数を指定して〔作成〕 ボタンを押します。

【2】 ↓

(1) ↓	↓	(2) ↓	↓	(3) ↓	↓
-------	---	-------	---	-------	---



小問枠数指定

小問枠数  問

作成 キャンセル



【2】 ↓

↓	↓				
(1) ↓	↓	(2) ↓	↓	(3) ↓	↓

(3) 小問枠の分割 ※横タイプのみ可能です。

〔解答欄〕 → 〔小問枠を分割して挿入 (横タイプのみ)〕 / 〔小問枠を分割〕 を押すと、「小問枠数指定」ダイアログが表示されます。小問枠数を指定して〔作成〕 ボタンを押します。〔小問枠を分割して挿入 (横タイプのみ)〕 は、小問番号付きの解答欄が挿入されます。〔小問枠を分割〕 は、指定した枠数に分割します。

【2】 ↓

↓	↓				
(1) ↓	↓	(2) ↓	↓	(3) ↓	↓



小問枠数指定

小問枠数  問

作成 キャンセル

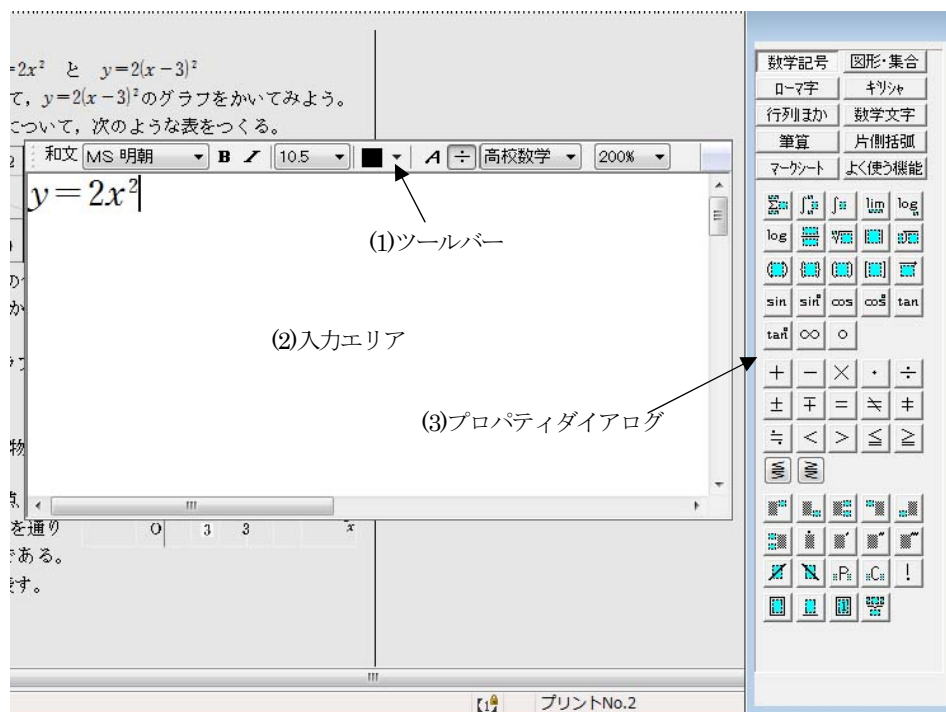


【2】 ↓

↓	↓			↓	↓
(1) ↓	↓	(2) ↓	↓	(3) ↓	↓

## 8. 数式編集モード

### 8.1 画面の説明




名称	説明
(1) ツールバー	「標準」「書式」の操作を行います。
(2) 入力エリア	数式の入力を行うエリアです。キーボードから直接入力、または「プロパティ」ダイアログから入力します。
(3) プロパティダイアログ	数式に挿入する記号を選択します。

### 8.2 数式の入力

「プロパティ」ダイアログの機能ボタンを押すと、入力エリアに対応した記号を入力できます。

例として、以下にシグマの入力の手順を記載します。

- (1) 「プロパティ」ダイアログから「数学記号」ボタンを選択し、 ボタンを押します。入力エリアにシグマが入力されます。

$$\Sigma$$

- (2) 記号の周りにある点線枠に、キーボードから値を入力していきます。点線枠間のカーソル移動は、矢印キー、もしくはマウスクリックで行うことができます。

$$\Sigma_{i=0}^{10}$$

- (3) 点線枠の中には、さらに記号を入力することができます。これから右側の点線枠に、 $i^2$ を入力します。まず、キーボードから  $i$  を入力します。

$$\Sigma_{i=0}^{10} i^2$$

- (4) 次に、 ボタンを押します。i の右側に、新しい点線枠が追加されます。

$$\sum_{i=0}^{10} i \boxed{\phantom{0}}$$

- (5) そのままキーボードから 2 を入力します。

$$\sum_{i=0}^{10} i \boxed{2}$$

これでシグマの入力が完了しました。

### 8.3 筆算（中学／高校）

#### (1) 掛け算

下図のように、段を入力し作成ボタンを押すと、掛け算の枠が入力されます。段は、1～10 まで設定できます。

掛け算  
 段 1 ÷ 作成

→

$\times$

例  

$$\begin{array}{r} 12 \\ \times 9 \\ \hline 108 \end{array}$$

#### (2) 割り算

下図のように、段を入力し作成ボタンを押すと、割り算の枠が入力されます。段は、1～10 まで設定できます。

割り算  
 段 1 ÷ 作成

→

$\overline{) }$

例  

$$\begin{array}{r} 7 \\ 6 \overline{) 42} \\ \underline{42} \\ 0 \end{array}$$

#### (3) 足し算

下図のように、段を入力し作成ボタンを押すと、足し算の枠が入力されます。段は、2～10 まで設定できます。

足し算  
 段 2 ÷ 作成

→

$+$

例  

$$\begin{array}{r} 412 \\ + 95 \\ \hline 507 \end{array}$$

#### (4) 引き算

下図のように、作成ボタンを押すと、引き算の枠が入力されます。

引き算  
 作成

→

$-$

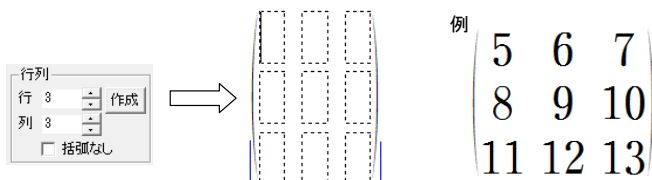
例  

$$\begin{array}{r} 124 \\ - 21 \\ \hline 103 \end{array}$$

## 8.4 行列ほか（高校）

### (1) 行列

図のように、行数・列数を入力し作成ボタンを押すと、行列用の枠が入力されます。行と列は、それぞれ1～10まで設定できます。



### (2) 連立方程式

下図のように、行を入力し作成ボタンを押すと、連立方程式用の枠が入力されます。行は、1～10まで設定できます。

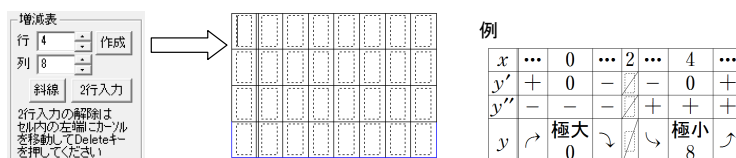


また、下表のボタンを押すことで、いくつかのパターンを入力できます。

	2 行の連立方程式		3 行の連立方程式
--	-----------	--	-----------

### (3) 増減表

下図のように、行数・列数を入力し作成ボタンを押すと、増減表の枠が入力されます。行と列は、それぞれ1～10まで設定できます。



(4) また、増減表のセルにカーソルを置き、下表のボタンを押すことで、セルを編集できます。

斜線	セルに斜線を引きます。消す場合はもう一度斜線ボタンを押します。 
2行入力	セルに2行入力できるようにします。「極大」「極小」などの文字を入力する際に使用します。 



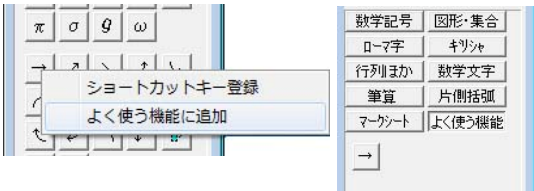
8.5 よく使う機能（中学／高校）

よく使う機能では、ユーザーが追加した機能ボタンが表示されます。

(1) よく使う機能に追加

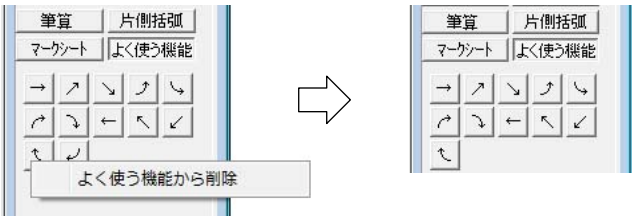
よく使う機能に追加したいボタンを右クリックし、メニューから「よく使う機能に追加」を選択します。よく使う機能には最大 70 件まで追加できます。

「よく使う機能」を選択すると、先ほど追加したボタンが配置されています。

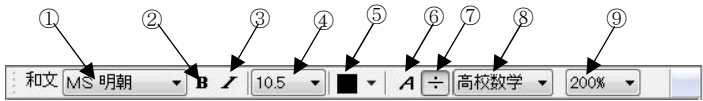


(2) よく使う機能から削除

よく使う機能から削除したいボタンを右クリックし、メニューから「よく使う機能から削除」を選択します。

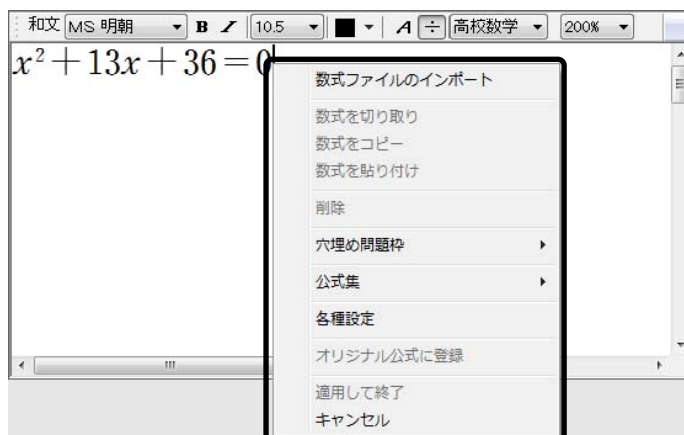


8.6 ツールバーによる書式の設定

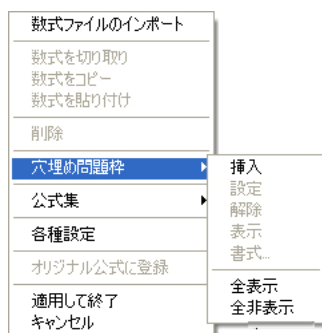


①	和文フォント	和文(ひらがな／カタカナ／漢字など)のフォントを設定します。																				
②	太字	選択されている文字を太字に変更します。または太字を解除します。																				
③	斜体	選択されている文字を斜体に変更します。または斜体を解除します。																				
④	文字サイズ	選択されている文字を選択したサイズに変更します。																				
⑤	文字色	選択されている文字を選択した色に変更します。																				
⑥	アルファベット大文字斜体	アルファベット大文字斜体を有効にすると、アルファベットの大文字が斜体で入力されます。																				
⑦	数式フォント	<p>数式フォントを有効にすると、キーボード入力した文字が、数式用の見た目に変化します。</p> <table><tr><td>無効</td><td>有効</td><td>無効</td><td>有効</td></tr><tr><td>”</td><td>”</td><td>*</td><td>×</td></tr><tr><td>,</td><td>,</td><td>&lt;</td><td>&lt;</td></tr><tr><td>-</td><td>-</td><td>&gt;</td><td>&gt;</td></tr><tr><td>+</td><td>+</td><td>/</td><td>÷</td></tr></table>	無効	有効	無効	有効	”	”	*	×	,	,	<	<	-	-	>	>	+	+	/	÷
無効	有効	無効	有効																			
”	”	*	×																			
,	,	<	<																			
-	-	>	>																			
+	+	/	÷																			
⑧	校種	「中学数学」「高校数学」のいずれかを選択します。選択した校種により、アルファベット小文字のフォント、使用できる数式が変化します。																				
⑨	表示倍率	入力エリアの表示倍率を切り替えます。																				

## 8.7 右クリックメニュー



- (1) 数式ファイルのインポート  
Tosho 数式エディタで作成したファイル (\*.mte) をインポートします。
- (2) 数式を切り取り  
選択した数式を切り取りクリップボードに保持します。
- (3) 数式をコピー  
選択した数式をクリップボードに保持します。
- (4) 数式を貼り付け  
クリップボードに保持されたデータがある場合、カーソル位置に貼り付けます。
- (5) 削除  
選択された数式を削除します。
- (6) 穴埋め問題枠



穴埋め問題枠では、下図のような穴埋め問題を作成することができます。また、穴埋め枠の「空欄名表記」と「値表記」を切り替えることができます。



- (1) 挿入  
カーソル位置に穴埋め問題枠を追加します。

$$x + 5 = 11 \longrightarrow \boxed{\phantom{x}}x + 5 = 11$$

(2) 設定

範囲選択されている数式を穴埋め問題枠にします。範囲選択されているときのみ選択が可能です。

$$\boxed{3}x + 5 = 11 \longrightarrow \boxed{\text{ア}}x + 5 = 11$$

(3) 解除

穴埋め問題枠となった範囲を通常の数式に戻します。カーソルが穴埋め問題枠上にあるときのみ選択が可能です。

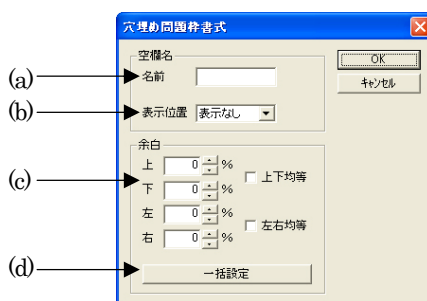
$$\boxed{\text{ア}}x + 5 = 11 \longrightarrow 3x + 5 = 11$$

(4) 表示

穴埋め問題枠を「空欄名表記」「値表記」のどちらかに切り替えます。カーソルが穴埋め問題枠上にあるときのみ選択が可能です。

$$\boxed{3}x + 5 = 11 \longleftrightarrow \boxed{\text{ア}}x + 5 = 11$$

(5) 穴埋め問題の書式



名称	説明
(a) 名前	空欄名表記の際に、枠内に表示される名前を設定します。
(b) 表示位置	空欄名の表示位置を設定します。  表示なし $\square x + 5 = 11$  左上 $\boxed{\text{ア}}x + 5 = 11$  中央 $\boxed{\text{ア}}x + 5 = 11$
(c) 余白	枠線と値の上下左右の余白を設定します。「上下均等」にチェックを付けると「上」「下」で設定値が連動します。「左右均等」では「左」「右」で連動します。
(d) 「一括設定」ボタン	入力した余白の設定値を、全ての穴埋め問題用枠に反映します。

(6) 全体表示

全ての穴埋め問題枠の表示を「値表記」に変更します。

(7) 全非表示

全ての穴埋め問題枠の表示を「空欄名表記」に変更します。

## (7) 公式集

公式集では、公式を貼り付けることができます。貼り付けることができる公式には、あらかじめ登録されているもの（プリセット）と、ユーザーが登録するもの（オリジナル）の2種類があります。

### (1) プリセット

#### (a) 中学

数と式、方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>数と式（加法、乗法の交換法則・加法、乗法の結合法則・分配法則・平方根の積と商・分母の有理化・乗法公式・因数分解の公式・比の性質）</li> <li>方程式（等式の性質・2次方程式の解の公式）</li> </ul>
関数、確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>関数（比例・反比例・1次関数・関数 <math>y=ax^2</math> ・変化の割合）</li> <li>確率</li> </ul>
図形	<ul style="list-style-type: none"> <li>図形の計量（平行四辺形の面積・三角形の面積・台形の面積・円の周の長さ・円の面積・扇形の弧の長さ・扇形の面積・角柱、円柱の体積・角錐、円錐の体積）</li> <li>図形（多角形の内角の和・三平方の定理）</li> </ul>

#### (b) 高校

数と式・方程式・不等式・式と証明	<ul style="list-style-type: none"> <li>展開公式</li> <li>絶対値（性質・方程式・不等式）</li> <li>無理数計算（性質・分母の有理化・二重根号）</li> <li>不等式（性質・解法・コーシー・シュワルツの不等式・2次の絶対不等式・三角不等式）</li> <li>2次方程式（2次方程式・解の公式・実数解の個数）</li> <li>高次方程式（解の判別・解と係数の関係・1の3乗根）</li> <li>式と証明（恒等式・重要な恒等式・相加平均・相乗平均）</li> </ul>
2次関数	<ul style="list-style-type: none"> <li>平方完成</li> </ul>
三角関数と計量	<ul style="list-style-type: none"> <li>三角比（定義・三角比の相互関係・<math>90^\circ - \theta</math>の三角比・<math>180^\circ - \theta</math>の三角比・正弦定理・余弦定理・三角形の面積・ヘロンの公式）</li> <li>相似な図形・球（平面図形の面積比・立体の表面積の比・体積比・球の体積・球の表面積）</li> <li>弧度法（ラジアン・度・扇形の弧の長さ・扇形の面積）</li> <li>三角関数の性質（<math>\theta + 2n\pi</math>の三角比・<math>-\theta</math>の三角比・<math>\theta + \pi</math>の三角比・<math>\pi - \theta</math>の三角比・<math>\theta + \pi/2</math>の三角比・<math>\pi/2 - \theta</math>の三角比）</li> <li>三角関数の公式（加法定理・2倍角の公式・半角の公式・3倍角の公式・三角関数の合成）</li> <li>変換公式（積→和・和→積）</li> </ul>
集合・確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>集合（共通部分・和集合・補集合・ド・モルガンの法則・集合の要素の個数・順列・円順列・重複順列・組合せ・同じものを含む順列）</li> <li>二項定理（二項定理・多項定理）</li> <li>確率（確率の定理・確率の性質・加法定理・排反事象の確率・余事象の確率・独立な試行の確率・反復試行の確率・期待値）</li> </ul>
平面図形	<ul style="list-style-type: none"> <li>三角形と比（三角形と比・平行線と比・中点連結定理・チェバの定理・メネラウスの定理）</li> <li>円（方べきの定理・2つの円の位置関係）</li> </ul>

図形と方程式	<ul style="list-style-type: none"> <li>平面上の点 (2 点間の距離・内分点・外分点・中点・<math>\triangle ABC</math> の重心)</li> <li>直線の方程式 (直線の方程式・平行条件・垂直条件・点と直線の距離)</li> <li>円 (円の方程式・円の接線)</li> </ul>
指数関数・対数関数	<ul style="list-style-type: none"> <li>累乗根の性質</li> <li>指数関数 (指数の拡張・指数法則)</li> <li>対数関数 (対数の定義・対数の性質・底の変換公式)</li> </ul>
数列	<ul style="list-style-type: none"> <li>等差数列 (一般項・和・等差中項)</li> <li>等比数列 (一般項・和・等比中項)</li> <li>いろいろな数列 (性質・階差数列・<math>a_n</math> と <math>S_n</math> の関係・隣接 2 項間漸化式)</li> </ul>
ベクトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>ベクトル (ベクトルの計算・ベクトルの平行・3 点が一直線上にあるための条件・ベクトルの 1 次独立)</li> <li>成分 (ベクトルの相等・ベクトルの大きさ・演算)</li> <li>内積 (定義・性質・展開公式・成分表示・ベクトルの垂直・ベクトルのなす角)</li> <li>位置ベクトル (位置ベクトル・位置ベクトルと成分・内分点の位置ベクトル・外分点の位置ベクトル・中点の位置ベクトル・重心の位置ベクトル)</li> <li>ベクトル方程式 (1 点を通り平行・2 点を通る・法線ベクトル・円・球面・<math>\triangle ABC</math> の面積)</li> </ul>
極限	<ul style="list-style-type: none"> <li>極限 (数列の収束・発散・極限值と四則・数列<math>\{r^n\}</math>の極限)</li> <li>無限等比級数 (無限等比級数・無限級数の和とその性質)</li> <li>いろいろな関数 (合成関数・逆関数・関数の連続性・極限値の性質・はさみうちの原理)</li> <li>関数の極限 (関数の極限・指数関数・対数関数・三角関数)</li> </ul>
微分	<ul style="list-style-type: none"> <li>微分法 (公式・合成関数・逆関数・媒介変数で表された関数・代表的な極限)</li> <li>いろいろな関数 (三角関数の導関数・指数関数・対数関数の導関数・接線の方程式・法線の方程式・直線上の点の運動・平面上の点の運動・近似式)</li> </ul>
積分	<ul style="list-style-type: none"> <li>不定積分 (公式・置換積分法・部分積分法)</li> <li>定積分 (公式・偶関数・奇関数・区分求積法・面積・体積・曲線の長さ)</li> </ul>
行列	<ul style="list-style-type: none"> <li>行列 (加法・実数倍・乗法・ケーリー・ハミルトンの定理・逆行列・逆行列の性質・対角行列・連立 1 次方程式)</li> <li>1 次変換</li> </ul>
式と曲線	<ul style="list-style-type: none"> <li>2 次曲線 (放物線・楕円・双曲線)</li> <li>媒介変数表示 (直線・放物線・円(1)・円(2)・楕円・双曲線・サイクロイド)</li> <li>極方程式 (極座標と直交座標・半直線・<math>x</math> 軸に垂直な直線・<math>H</math> を通り, <math>OH</math> に垂直な直線・極を中心とし, 半径 <math>a</math> の円・アルキメデスの渦巻線・正葉曲線・リサージュ曲線)</li> </ul>
確率分布	<ul style="list-style-type: none"> <li>確率分布 (条件つき確率・乗法定理・平均・分散・1 次式の平均・1 次式の分散・1 次式の標準偏差・二項分布・二項分布の平均・二項分布の分散)</li> </ul>

(8) 各種設定



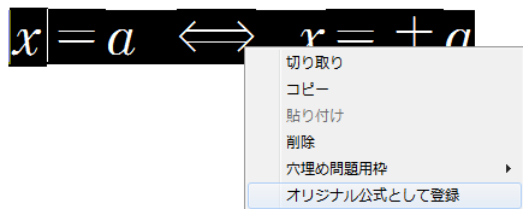
名称	説明
(a) 和文フォント	和文(ひらがな／カタカナ／漢字など)のフォントを設定します。
(b) 校種	「中学数学」「高校数学」のいずれかを選択します。選択した校種により、アルファベット小文字のフォント、使用できる数式が変化します。
(c) 行間	行間を 0～100%の間で設定します。

(9) オリジナル公式に登録

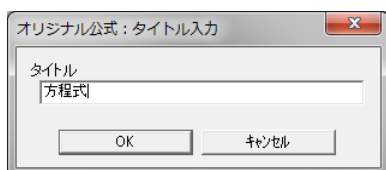
公式として登録する数式を作成します。

$$|x| = a \iff x = \pm a$$

次に、上記の数式を範囲選択し、右クリックメニューから「オリジナル公式として登録」を選択します（既に 100 件の登録がある場合は選択できません。後述(2)の削除を行い 100 件未満にしてください）。



公式の名前を入力し、「OK」ボタンを押します。



上記の手順で、登録が完了しました。メニューから「公式集」→「オリジナル」を選択することで、公式の貼り付けができます。

(1) オリジナル公式のタイトル変更

メニューから「公式集」→「オリジナル」を選択すると、登録済みのオリジナル公式一覧が表示されます。タイトルを変更したい公式を右クリックし、メニューから「タイトル変更」を選択してください。

## (2) オリジナル公式の削除

メニューから「公式集」→「オリジナル」を選択すると、登録済みのオリジナル公式一覧が表示されます。削除をしたい公式を右クリックし、メニューから「削除」を選択してください。

## (10) 適用して終了

数式編集した内容を適用して数式編集モードを終了します。

## (11) キャンセル

数式編集した内容を適用せずに数式編集モードを終了します。

# 8.8 ショートカットキー一覧

## (1) 数式

記号類	キー割当	備考	記号類	キー割当	備考
$\sum$	Ctrl + G		$\tan$	Ctrl + Alt + Shift + T	
$\int$	Ctrl + Alt + I		$\bullet$	Ctrl + Shift + :	掛け算記号
$\int$	Ctrl + I		$\pm$	Ctrl + ;	
$\lim$	Ctrl + K		$\mp$	Ctrl + -	
$\log$	Ctrl + Alt + L		$\nexists$	Ctrl + E	
$\log$	Ctrl + L		$\neq$	Ctrl + Alt + E	
$\frac{\Box}{\Box}$	Ctrl + /		$\div$	Ctrl + Alt + N	
$\sqrt{\Box}$	Ctrl + R		$\leq$	Ctrl + ,	
$\Box$	Ctrl + Shift + ¥		$\geq$	Ctrl + .	
$\Box$	Ctrl + Alt + D		$x^{\Box}$	Ctrl + ^	
$(\Box)$	Ctrl + Shift + 8		$x_{\Box}$	Ctrl + ¥	
$\{\Box\}$	Ctrl + Shift + [		$x^{\Box}$	Ctrl + Alt + ^	
$\Box$	Ctrl + Alt + [		$x'$	Alt + 7	
$\Box$	Ctrl + [		$x''$	Ctrl + 7	
$\rightarrow$	Ctrl + Alt + V		$x'''$	Ctrl + Alt + 7	
$\sin$	Shift + Alt + S		$P$	Alt + P	

$\sin$	Ctrl + Shift + Alt + S		$\complement$	Alt + C	
$\cos$	Shift + Alt + C		$\square$	Ctrl + B	四角枠
$\cos$	Ctrl + Shift + Alt + C		$\square$	Ctrl + Alt + B	穴埋め問題 用枠
$\tan$	Shift + Alt + T				

(2) 図形・集合

記号類	キー割当	備考	記号類	キー割当	備考
$x^\circ$	Ctrl + Alt + .	角度記号	$\{$	Ctrl + H	

(3) 行列ほか

記号類	キー割当	備考	記号類	キー割当	備考
$\begin{pmatrix} a \\ b \end{pmatrix}$	Ctrl + Alt + M		$\left\{ \begin{matrix} a \\ b \end{matrix} \right.$	Ctrl + Y	
$\begin{pmatrix} a & b \end{pmatrix}$	Ctrl + Shift + M		$\left\{ \begin{matrix} a & b \end{matrix} \right.$	Ctrl + Alt + Y	

(4) 数学文字

記号類	キー割当	備考	記号類	キー割当	備考
$\alpha$	Alt + A		$\beta$	Alt + B	

(5) その他

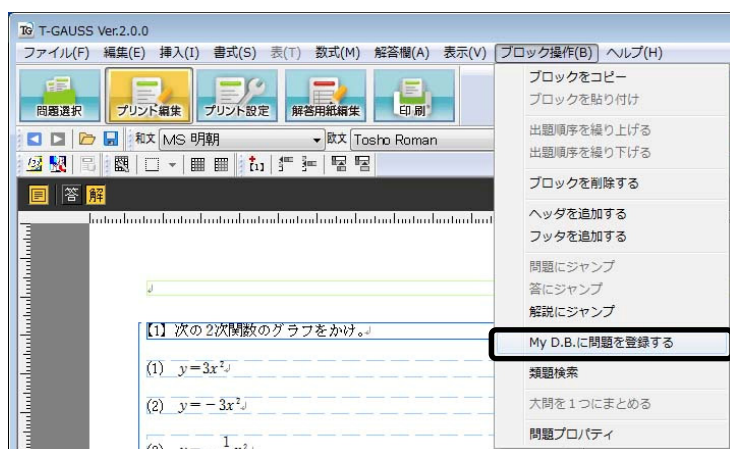
記号類	キー割当	備考	記号類	キー割当	備考
$\omega$	Alt + X		$\pi$	Ctrl + @	
$\theta$	Ctrl + Alt + @				



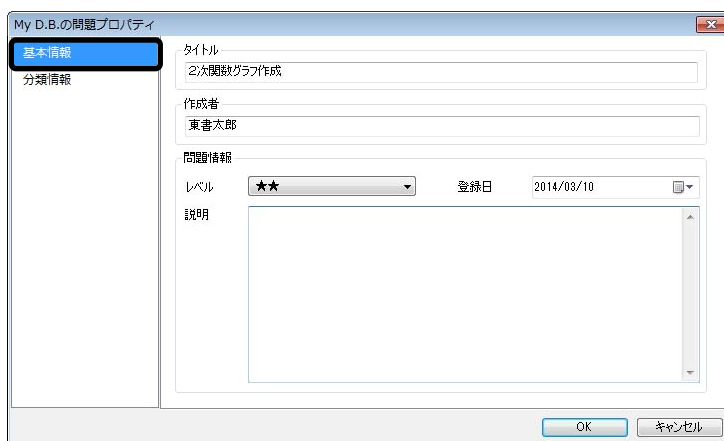
## 9. My D.B.管理

### 9.1 My D.B.に問題を登録

- (1) プリント編集で、登録したい問題にカーソルを位置付け、[ブロック操作]の[My D.B.に問題を登録]を選択すると、「My D.B.の問題プロパティ」ダイアログが表示されます。



- (2) 「基本情報」で、タイトル、作成者を入力し、レベルをプルダウンから選択します。登録日はカレンダーで変更可能です。



- (3) 「分類情報」で問題のカテゴリを選択して、[追加] ボタンを押して登録するカテゴリを追加して、[OK] ボタンを押します。カテゴリは複数追加することができます。

My D.B.の問題プロパティ

基本情報

分類情報

カテゴリ: 高校1年

章	節	項	内容
数と式	関数とグラフ	関数	関数
集合と論理	2次方程式・2次不等式	2次関数とそのグラフ	2次関数の最大・最小
図形と計量	絶対値を含む関数	2次関数の決定	
データの分析			
場合の数と確率			
整数の性質			
図形の性質			

追加

章・科目・学年	節・領域・内容	項	内容
2次関数	関数とグラフ	関数	関数

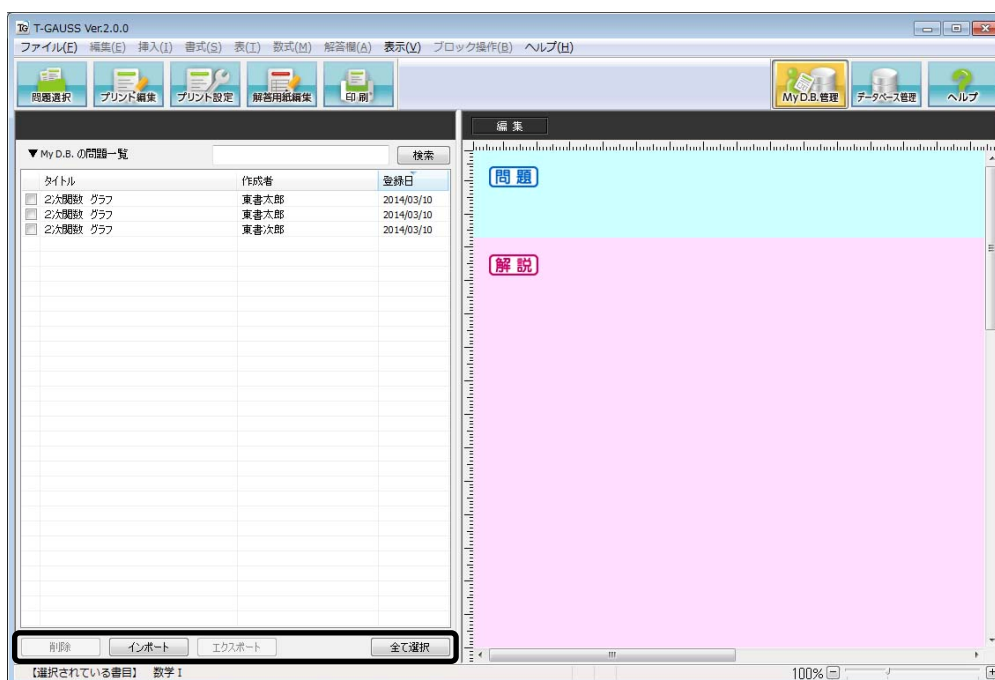
クリア 削除

OK キャンセル



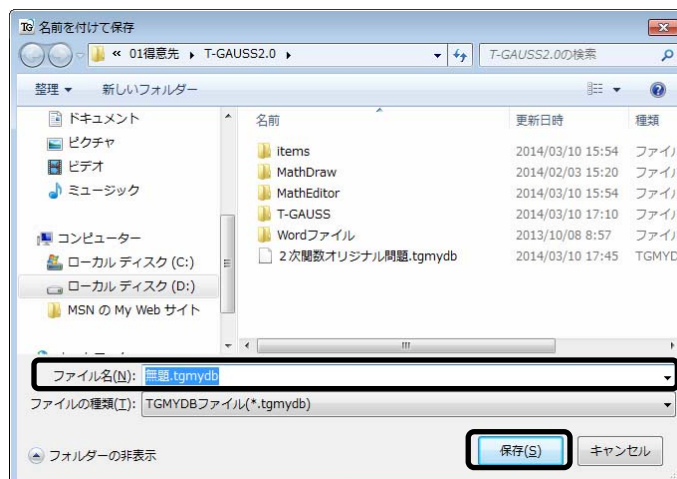
## 9.2 My D.B.に登録した問題のエクスポート／インポート

My D.B.に問題を登録した問題をエクスポート／インポートすることにより、自分以外に問題を提供をしたり、他の人が作成した問題を登録することが可能です。



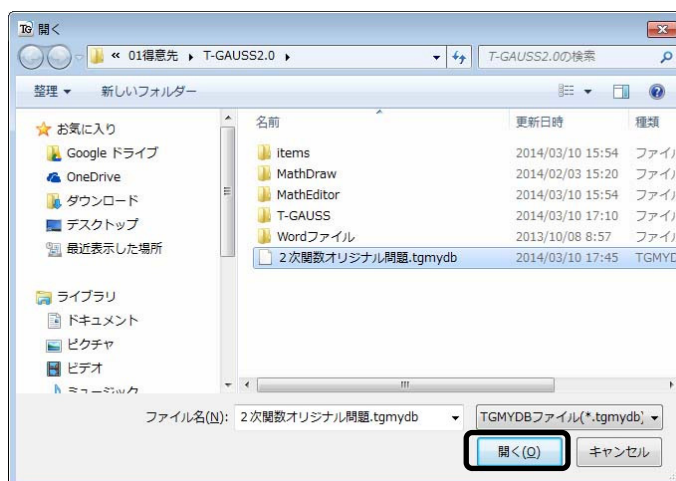
## (1) エクスポート

エクスポートしたい問題のチェックボックスにチェックし、[エクスポート] ボタンを押します。「名前を付けて保存」ダイアログが表示されます。ファイル名を入力して [保存] を押します。拡張子「tgmydb」で保存されます。



## (2) インポート

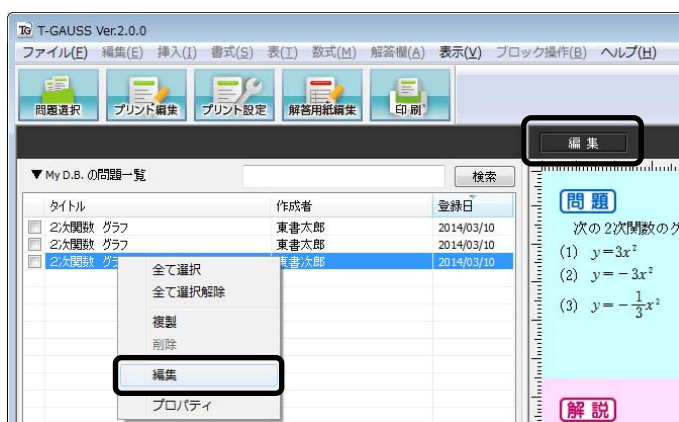
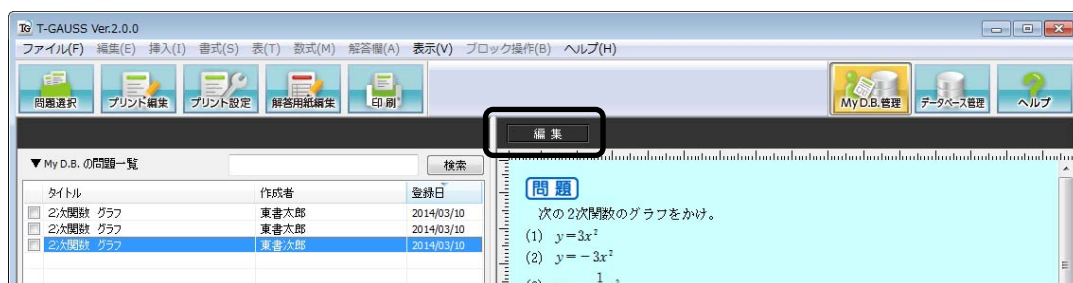
[インポート] ボタンを押すと、「開く」ダイアログが表示されます。拡張子「tgmydb」ファイルを選択して [開く] ボタンを押してインポートすると、My D.B.に登録されます。



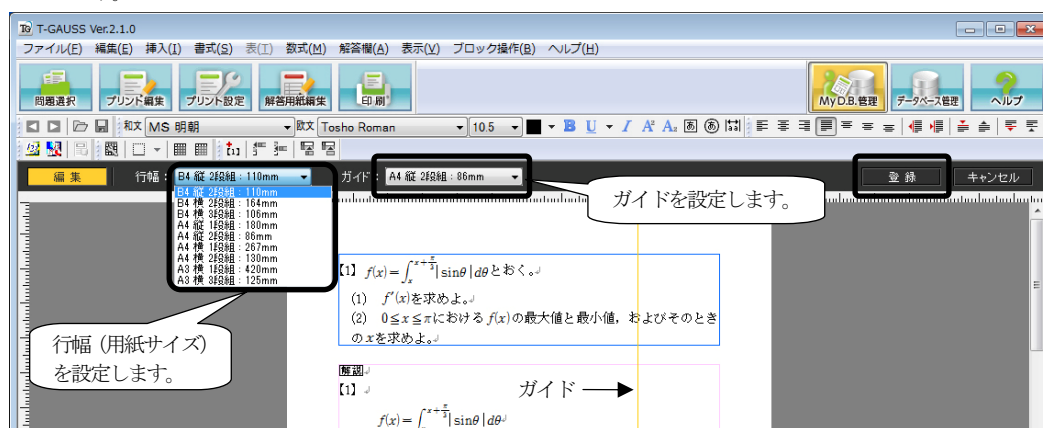
### 9.3 My D.B.に登録した問題の編集

My D.B.に登録した問題は編集することが可能です。

- (1) 問題を選択して「編集」ボタンを押すか、右クリックメニューで「編集」を選択します。プリント編集と同じ操作で編集することができます。



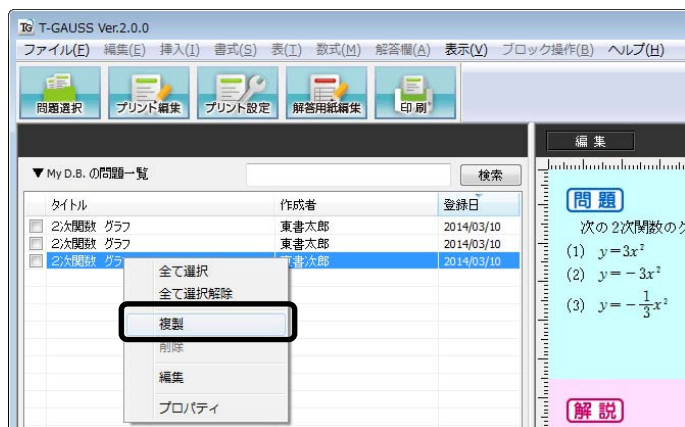
- (2) 問題登録は、「登録」ボタンを押して登録します。途中でやめる場合は、「キャンセル」または「編集」ボタンを押します。



## 9.4 My D.B.に登録した問題の複製・削除

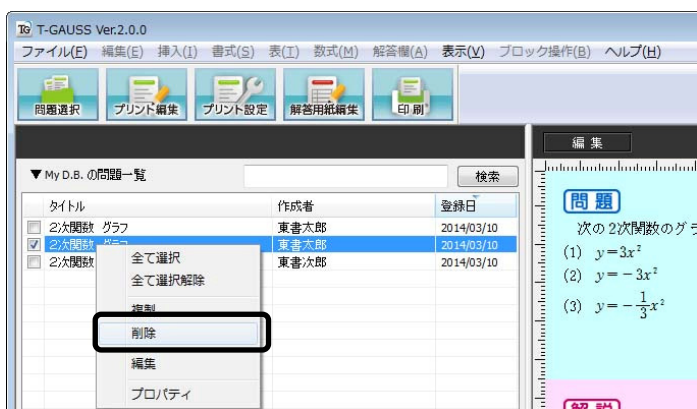
### (1) 複製

複製したい問題を選択して右クリックメニューの「複製」を押します。



### (2) 削除

削除したい問題のチェックボックスにチェックをして「削除」ボタンを押すか、右クリックメニューの「削除」を押します。



## 10. データベース管理

### 10.1 データベース管理：書目（問題 D.B.）の追加

- (1) 書目選択のチェックを外します。

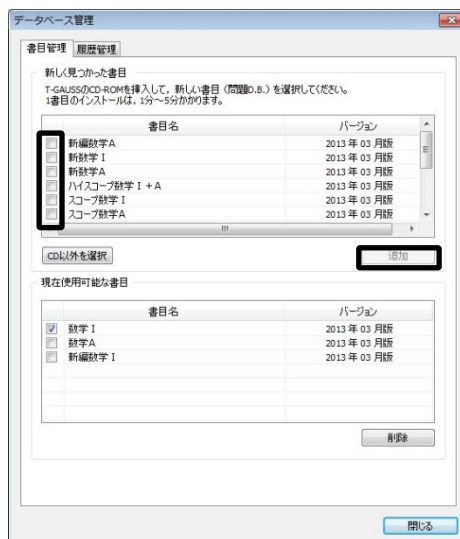


- (2) [ファイル] メニューの [データベース管理] を選択するか、[データベース管理] ボタンを押すと、「データベース管理」ダイアログが表示されます。



- (3) 追加登録する T-GAUSS の CD-ROM を挿入すると収録されている書目名が表示されます。追加したい書名を選択して [追加] ボタンを押します。

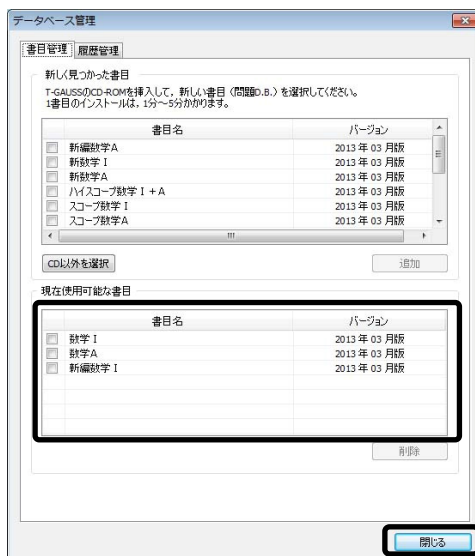
※CD-ROM 以外からインストールする場合は、[CD 以外を選択]で問題 D.B.のあるフォルダを選択してください。



- (4) 「追加処理は正常に終了しました」と表示されたら [OK] ボタンを押してください。



- (5) 「現在使用可能な書目」に追加されます。内容を確認し、[閉じる] ボタンを押します。



## 10.2 データベース管理：書目（問題 D.B.）の削除

「データベース管理」ダイアログで「現在使用可能な書目」から削除する書目を選択して [削除] ボタンを押します。



### 10.3 データベース管理：履歴の削除

「データベース管理」ダイアログで「履歴」タブを押して履歴を削除する書目を選択し、[履歴削除] ボタンを押します。





---

## 11. メニュー

---

### 11.1 ファイル

ファイル(F)メニューでは、ファイルの読み込み／保存／印刷などの操作を行うことができます。

(1) 新規(N) Ctrl+N

新しいT-GAUSSの画面を起動して新規のプリントを作成します。

(2) 開く(O) Ctrl+O

「ファイルを開く」ダイアログを表示して、拡張子「tgus」ファイルを開きます。

(3) 最近使用したファイル

最近使用したファイルを最大10件表示し、選択して当該ファイルを開くことができます。

(4) 上書き保存(S) Ctrl+S

編集中のプリントを上書き保存します。

(5) 名前を付けて保存(A) Shift+Ctrl+S

「ファイルの保存」ダイアログを表示し、「保存する場所」と「ファイル名」を入力して拡張子「tgus」ファイルを保存します。

(6) docX 書き出し

「ファイルの保存」ダイアログを表示し、「保存する場所」と「ファイル名」を入力して、docX ファイルを作成して保存します。

(7) PDF 書き出し

「ファイルの保存」ダイアログを表示し、「保存する場所」と「ファイル名」を入力して、PDF ファイルを作成して保存します。

(8) プリント設定 Shift+Ctrl+P

プリント設定画面を表示して、プリント設定を行います。

(9) 印刷(P) Ctrl+P

「印刷」ダイアログを表示して、編集中のプリントを印刷します。

(10) データベース管理

「データベース管理」ダイアログを表示して、書目（問題 D.B.）の追加や削除を行います。

(11) My D.B.管理

My D.B.に登録した問題を表示し、問題のエクスポート／インポート／削除／複製などを行います。

(12) オプション

「オプション」ダイアログを表示して、「起動時設定」「ビュー切替モード」「編集記号の表示」と「保存オプション：自動バックアップ」を指定します。



(13) 閉じる(W) Ctrl+W

編集中のプリントを閉じます。保存していない場合は、「ファイルを保存」ダイアログを表示します。

(14) T-GAUSS の終了(Q) Ctrl+Q

T-GAUSS を終了します。編集中のプリントが保存されていない場合は、「ファイルを保存」ダイアログを表示します。

## 11.2 編集

編集(E)メニューでは、プリントを編集するための操作を行うことができます。

- (1) 元に戻す(Z) Ctrl+Z  
操作を取り消し、1つ前の状態に戻します。
- (2) やり直す(R) Shift+Ctrl+Z  
「元に戻す」操作を1つやり直す。
- (3) 切り取り(X) Ctrl+X  
選択した範囲を削除し、クリップボードに保持します。
- (4) コピー(C) Ctrl+C  
選択した範囲をクリップボードに保持します。
- (5) 貼り付け(V) Ctrl+V  
クリップボードに保持された内容を、カーソル位置に挿入します。
- (6) 削除(D)  
選択した範囲を削除します。
- (7) 全て選択(A) Ctrl+A  
編集中のプリントの全てを選択します。

## 11.3 挿入

挿入(I)メニューでは、プリント編集で有効となりテキストや画像などを挿入できます。

- (1) テキスト  
「ファイルを開く」ダイアログが表示され、テキストファイル（拡張子:txt）を選択し、カーソル位置に挿入します。
- (2) 画像  
「ファイルを開く」ダイアログが表示され、画像ファイル（拡張子:jpg, png, gif, bmp, emf）を選択し、カーソル位置に挿入します。
- (3) 表  
「表の挿入」ダイアログを表示して、列数と行数を指定して表を挿入します。
- (4) 編集記号  
「段区切り」「ページ区切り」「プリント区切り」を挿入します。
- (5) 数式編集モード Ctrl+M  
数式編集モードに切り替わり、カーソル位置に数式を挿入します。
- (6) 関数・図形エディタを起動  
[Tosho 関数・図形エディタ]を起動して、カーソル位置に関数や図形を挿入します。
- (7) 大問ブロックを挿入  
現在選択されているブロックの直後に空の大問ブロックを挿入します。
- (8) 小問ブロックを挿入  
現在選択されているブロックの直後に空の小問ブロックを挿入します。
- (9) テキストブロックを挿入  
現在選択されているブロックの直後に空のテキストブロックを挿入します。
- (10) プリントヘッ드의テンプレート  
「プリントヘッ드의テンプレート」ダイアログが表示され、テンプレートを選擇して適用します。
- (11) 問題を検索して挿入  
現在選択されているブロックの直後に検索して問題を挿入、あるいは選択している問題を差し替えます。

## 11.4 書式

書式(S)メニューでは、プリント編集で有効となります。

- (1) 枠囲みの設定  
選択した文字に枠囲みを設定します。
- (2) 囲い文字の設定  
選択した文字に囲い文字を設定します。
- (3) 文字の均等割付  
選択した文字を均等割付します。
- (4) 段落プロパティ  
「段落のプロパティ」ダイアログを表示します。
- (5) 書式の一括変換  
「書式の一括変換」ダイアログを表示します。

## 11.5 表

表編集(T)メニューでは、表の中にカーソルが位置付けられているときに有効となります。

- (1) 挿入  
上下に行または左右に列を挿入します。
- (2) 削除  
選択した行または列を削除します。
- (3) セルの結合  
選択されたセルを結合します。
- (4) セルの結合解除  
結合されたセルの結合を解除します。
- (5) セルの分割  
「セルの分割」ダイアログが表示され、「列数」「行数」を指定してセルを分割します。
- (6) 表のプロパティ  
「表のプロパティ」ダイアログが表示され、枠線の種類や配置などを設定します。(→P.40)

## 11.6 数式

- (1) 数式編集モード Ctrl+M  
数式編集モードに切り替わり、カーソル位置に数式を挿入します。

## 11.7 解答欄

解答欄(A)メニューでは、各種解答欄の追加、削除、分割を行います。

- (1) 大問解答欄を追加  
「新規大問追加」ダイアログが表示され、プレビューで確認しながら大問解答欄を作成します。
- (2) 小問枠を上追加 (横タイプのみ)  
「小問枠数指定」ダイアログが表示され、小問枠数を指定して小問枠を上追加します。
- (3) 小問枠を下追加 (横タイプのみ)  
「小問枠数指定」ダイアログが表示され、小問枠数を指定して小問枠を下追加します。
- (4) 小問枠を分割して挿入 (横タイプのみ)  
「小問枠数指定」ダイアログが表示され、小問枠数を指定して小問枠を分割して小問番号付きの解答欄を挿入します。
- (5) 小問枠を分割  
「小問枠数指定」ダイアログが表示され、小問枠数を指定して小問枠を分割します。

## 11.8 表示

表示(V)メニューでは、各部の表示を切り替えます。

- (1) 表示倍率  
プレビューの表示倍率を変更します。
- (2) ルーラー表示  
プレビュー部のルーラーの表示／非表示を切り替えます。
- (3) ツールバー表示  
「フォント」「段落」「表」「解答欄」「解答欄設定」のツールバーの表示／非表示を切り替えます。
- (4) 答表示  
プレビュー部の答の表示／非表示を切り替えます。
- (5) 解説表示  
プレビュー部の解説の表示／非表示を切り替えます。
- (6) ブロック表示  
ブロック枠の表示／非表示を切り替えます。

## 11.9 ブロック操作

ブロック操作(B)はプリント編集で有効となり、ブロック単位の編集を行います。

- (1) ブロックをコピー  
ブロックをクリップボードにコピーします。
- (2) ブロックを貼り付け  
クリップボードにブロックがコピーされている場合に貼り付けます。
- (3) 出題順序／テキストブロックを繰り上げる  
選択されている「ブロック」を1つ繰り上げます。
- (4) 出題順序／テキストブロックを繰り下げる  
選択されている「ブロック」を1つ繰り下げます。  
※(3)(4)は、カーソルの位置が「問題ブロック」が「テキストブロック」により変わります。
- (5) ブロックを削除する  
選択されている「ブロック」を削除します。
- (6) ヘッダを追加する  
選択されている「ブロック」に「ヘッダブロック」を追加します。
- (7) フッタを追加する  
選択されている「ブロック」に「フッタブロック」を追加します。
- (8) 問題にジャンプ  
「解説ブロック」もしくは「答ブロック」が1つのみ選択されているときに有効となり、選択されている解説もしくは答の「問題ブロック」にジャンプします。
- (9) 答にジャンプ  
「問題ブロック」もしくは「解説ブロック」が1つのみ選択されているときに有効となり、選択されている問題もしくは解説の「答ブロック」にジャンプします。
- (10) 解説にジャンプ  
「問題ブロック」もしくは「答ブロック」が1つのみ選択されているときに有効となり、選択されている問題もしくは答の「解説ブロック」にジャンプします。
- (11) My D.B.に問題を登録する  
カーソル位置が「問題ブロック」にあるとき、My D.B.プロパティを表示して、基本情報と分類情報を入力し、My D.B.に登録します。

(12) 類題検索

選択されている問題の類題を検索します。

(13) 大問を1つにまとめる

選択された連続した複数の大問ブロックを1つの大問ブロックにまとめます。

(14) 問題プロパティ

選択されている問題の「問題プロパティ」ダイアログに問題情報を表示します。

## 11.10 ヘルプ

ヘルプ(H)はヘルプやサポート情報などを表示をします。

(1) ヘルプを表示

T-GAUSS の操作に関するヘルプの検索・表示をします。

(2) 数式エディタのショートカット一覧

「Tosho 数式エディタ ショートカットキー割当一覧 (初期状態)」PDF を表示します。

(3) サポート情報

T-GAUSS のサポートページ (<http://www.t-gauss.jp/index.html>) をブラウザで表示します。

(4) バージョン情報

T-GAUSS の「バージョン情報」ダイアログにバージョン情報を表示します。

## 12. Tosho 関数・図形エディタ for T-GAUSS

「Tosho 関数・図形エディタ for T-GAUSS」は、さまざまなグラフ・図形を作成するためのアプリケーションです。平面図形や立体図形、数直線、関数のグラフなどが簡単に作成できます。

主な描画機能	
線	フリー直線、垂直線、平行線、角度指定、折線、スプライン、ベジェ曲線
文字・数式	文字、数式作成、頂点名称
分点・線	内分点、外分点、垂直二等分線、角の二等分線
マーク	角度、角度(一般角)、角度(直角)、角度表示、辺、等長記号、回転記号
点	黒点、白抜き点、バツ
スプレー等	スプレー、手書き、塗りつぶし
立体風	斜めの楕円、円錐、円柱、三角錐、三角柱、四角錐、四角柱
数直線	数直線、領域
多角形	正多角形、多角形、直角三角形、対角線、頂点名称
四角形	正方形、長方形、平行四辺形、対角線、頂点名称
接線・中心線	接線、中心点、直径線、半径線
三角形	内接円、外接円、重心、内心、外心
円	円、扇形、円弧、楕円、楕円扇形、楕円円弧
3点指定円	3点指定円、3点指定扇形、3点指定円弧
格子	格子
関数グラフ	座標軸、グラフ(関数、逆関数、 $x=h^*$ 、媒介変数、極方程式、ベクトル、陰関数、直線の方程式、点) ※中学モードのみの機能です。
統計グラフ	度数分布表、ヒストグラム、箱ひげ図、散布図

### 12.1 インストール

「Tosho 関数・図形エディタ for T-GAUSS」を使用するには、インストールが必要です。インストールは、T-GAUSSのインストール作業の流れの中で行いますので画面の指示にしたがってください。

### 12.2 アンインストール

T-GAUSSをアンインストールすると「Tosho 関数・図形エディタ for T-GAUSS」も削除されます。

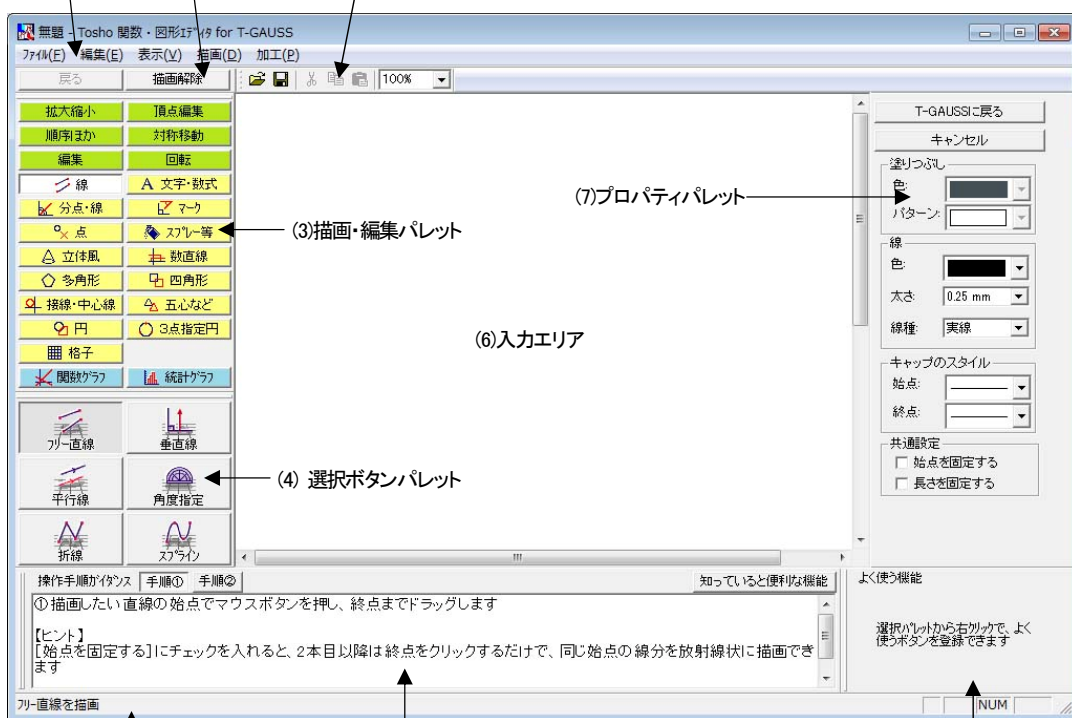
### 12.3 起動

T-GAUSSのプリント編集で、[挿入]メニューの[関数・図形エディタを起動する]を選択します。



## 12.4 画面の説明

(1) メニュー (2) 切り替えパレット (5) ツールバー



(8) ステータスバー

(9) ガイダンス

(10) よく使う機能パレット

名称	説明
(1) メニュー	各機能にアクセスします。
(2) 切り替えパレット	戻るボタンでは図形の作成手順を1つ戻すことができます。描画解除ボタンでは図形の編集状態を解除します。
(3) 描画・編集パレット	描画・編集を行うカテゴリを選択します。
(4) 選択ボタンパレット	「(3) 描画・編集パレット」で選択したカテゴリの機能が表示されます。
(5) ツールバー	基本的な機能を操作します。
(6) 入力エリア	図形の入力を行うエリアです。「(4) 選択ボタンパレット」を使用して図形を入力します。
(7) プロパティパレット	入力を行う図形、または編集中の図形の色・線の太さなどの属性を設定します。表示される内容は図形により異なります。
(8) ステータスバー	「Tosho 関数・図形エディタ for T-GAUSS」の状態を表示します。
(9) ガイダンス	「(4) 選択ボタンパレット」を押すと、次に行う操作の説明が表示されます。
(10) よく使う機能パレット	「(4) 選択ボタンパレット」ボタンの右クリックメニューから「よく使う機能に追加(A)」を押すことで、最大4件まで、よく使う機能パレットに登録できます。削除はよく使う機能パレットに登録されたボタンの右クリックメニューから「よく使う機能から削除(D)」を押します。

## 12.5 切り替えパレット

切り替えパレットは、図形の入力をする際に使用することができます。



### (1) 戻るボタン

図形の作成手順を1つ戻すことができます。

### (2) 描画解除ボタン

描画解除ボタンでは図形の編集状態を解除します。入力が完了したら押してください。

## 12.6 線

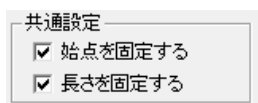
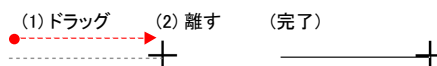

共通のプロパティパレットについて記載します。



塗りつぶし	線では使用しません。
線	線の色、太さ、線種を設定します。
キャップのスタイル	直線の始点と終点にキャップを設定します。

### ■ フリー(F)(フリー直線)

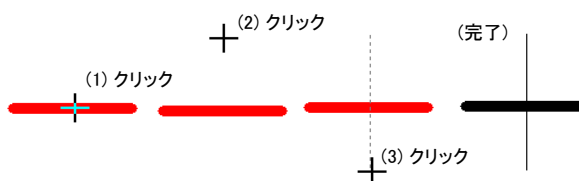
- (1) 描画したい直線の始点でマウスボタンを押し、終点までドラッグします。
- (2) 終点でボタンを離します。



共通設定	<p>「始点を固定する」にチェックを入れると、2本目以降は終点をクリックするだけで、同じ始点の線分を放射線状に描画できます。</p> <p>「長さを固定する」にのみチェックを、2本目以降は始点をクリックするだけで、同じ長さの平行線を描画できます。</p>
------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### ■ 垂直線(P)

- (1) 垂直線を描き加えたい線分をクリックします。
- (2) 終点となるところをクリックします。
- (3) 描画したい長さでクリックします。





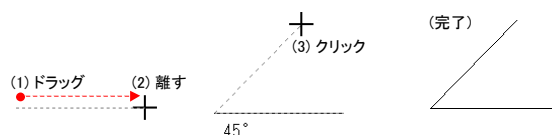
## ■ 平行線(A)

- (1) 平行線を描画したい線分をクリックします。
- (2) 描画する平行線の始点をクリックします。
- (3) 描画したい平行線の長さでクリックします。



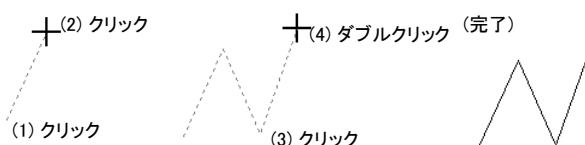
## ■ 角度指定(A)

- (1) 最初の線分の角となる部分でマウスボタンを押し、終点となる部分までドラッグします。
- (2) 終点となる部分でボタンを離します。
- (3) 次の線分が描画したい長さや角度のところに合わせ終点をダブルクリックします。(複数の角度をとる場合は、通常のクリックを繰り返してください。)



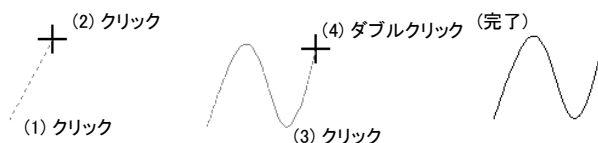
## ■ 折線(C)

- (1) 描画したい折れ線の始点をクリックします。
- (2) 折り点(頂点)をクリックします。
- (3) (2)を必要に合わせて繰り返します。
- (4) 終点をダブルクリックします。



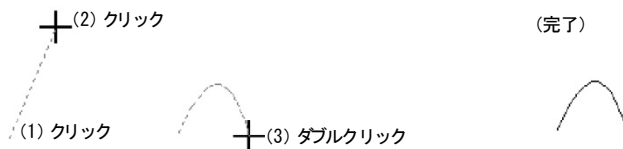
## ■ スプライン(S)

- (1) 描画したい曲線の始点となる部分をクリックします。
- (2) 折り点をクリックします。
- (3) (2)を必要に合わせて繰り返します。
- (4) 終点をダブルクリックします。



## ■ ベジエ曲線(B)

- (1) 曲線の始点となる部分をクリックします。
- (2) 制御点をクリックします。
- (3) 終点となる部分をダブルクリックします。



## 12.7 四角形

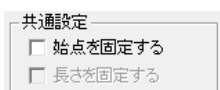
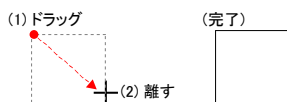
共通のプロパティパレットについて記載します。



塗りつぶし	四角形の内側の色。塗りつぶしのパターンを設定します。
線	四角形の線の色、太さ、線種を設定します。

### ■ 正方形(S)

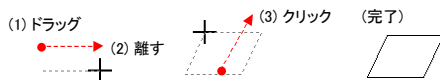
- (1) 正方形の左上の角となる部分でマウスボタンを押し、ドラッグします。
- (2) 描画したい大きさにボタンを離します。



共通設定	「始点を固定する」にチェックを入れると、2 個目以降は、左上の角が同じ複数の正方形を描画することができます。
------	--------------------------------------------------------

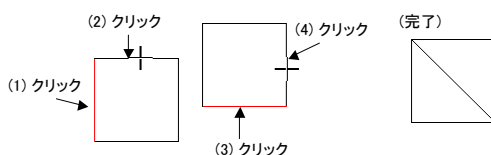
### ■ 平行四辺形(P)

- (1) 平行四辺形の頂点となる部分でマウスボタンを押し、ドラッグします。
- (2) 平行四辺形の 1 辺ができたところでボタンを離します。
- (3) 適当な平行四辺形になるまでマウスを動かし、クリックします。













### ■ 対角線(D)

- (1) 対角線の始点となる角を構成する線分の 1 つをクリックします。
- (2) 対角線の始点となる角を構成する残りの線分をクリックします。
- (3) 対角線の終点となる角を構成する線分の 1 つをクリックします。
- (4) 対角線の終点となる角を構成する残りの線分をクリックします。



## 12.8 五心など

共通のプロパティパレットについて記載します。

塗りつぶし

色: 透明色

パターン:

線

色:

太さ: 0.25 mm

線種: 実線

塗りつぶし	三角形の内側の色、塗りつぶしのパターンを設定します。
線	三角形の線の色、太さ、線種を設定します。

### ■ 内接円(I)

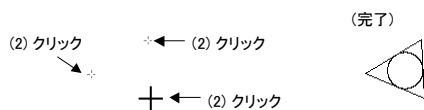
- (1) 三角形を表示する／しないをチェックボックスで指定します。

表示設定

☒ 三角形を表示

☐ 記号表示

- (2) 三角形の3つの頂点をクリックします。



### ■ 外接円(O)

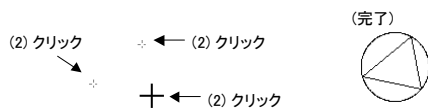
- (1) 三角形を表示する／しないをチェックボックスで指定します。

表示設定

☒ 三角形を表示

☐ 記号表示

- (2) 三角形の3つの頂点をクリックします。

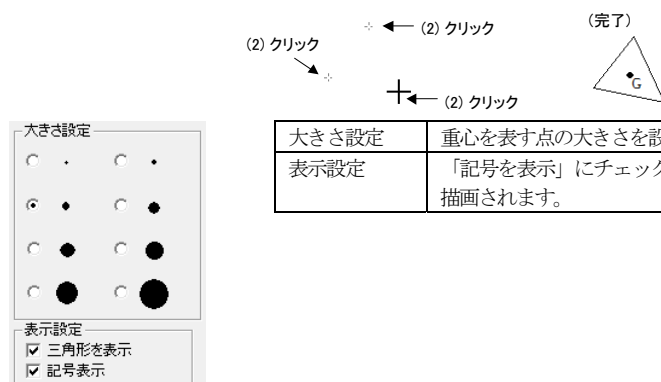


## ■ 重心(G)

- (1) 三角形を表示する／しないをチェックボックスで指定します。

表示設定
<input checked="" type="checkbox"/> 三角形を表示
<input checked="" type="checkbox"/> 記号表示

- (2) 三角形の3つの頂点をクリックします。



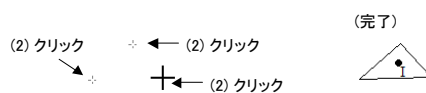
大きさ設定	重心を表す点の大きさを設定します。
表示設定	「記号を表示」にチェックを入れると、重心に記号「G」が描画されます。

## ■ 内心(N)

- (1) 三角形を表示する／しないをチェックボックスで指定します。

表示設定
<input checked="" type="checkbox"/> 三角形を表示
<input checked="" type="checkbox"/> 記号表示

- (2) 三角形の3つの頂点をクリックします。

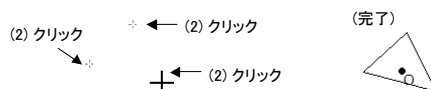


## ■ 外心(U)









- (1) 三角形を表示する／しないをチェックボックスで指定します。

表示設定
<input checked="" type="checkbox"/> 三角形を表示
<input checked="" type="checkbox"/> 記号表示

- (2) 三角形の3つの頂点をクリックします。



## 12.9 多角形

 正多角形		 多角形	
 直角三角形		 対角線	

共通のプロパティパレットについて記載します。

塗りつぶし

色: 透明色

パターン:

線

色:

太さ: 0.25 mm

線種: 実線

塗りつぶし	多角形の内側の色、塗りつぶしのパターンを設定します。
線	多角形の線の色、太さ、線種を設定します。

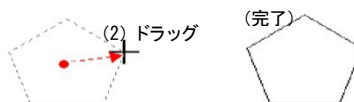
### ■ 正多角形(S)

- (1) 多角形の頂点の数を指定します。  
(最大は 12 角形までです)

設定

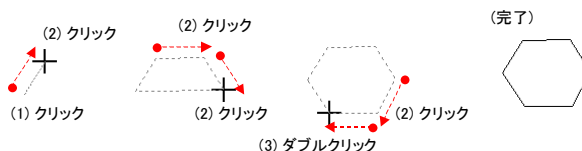
正 5 多角形

- (2) 多角形の中心となる部分でマウスボタンを押し、ドラッグします。
- (3) 描画したい方向と大きさにボタンを離します。



### ■ 多角形(P)

- (1) 多角形の任意の頂点となる部分をクリックします。
- (2) 角の頂点となる部分を必要な分だけクリックします。
- (3) 最後の頂点となる部分でダブルクリックします。



### ■ 直角三角形(R)

- (1) 直角三角形の比を選択します。

直角三角形の比

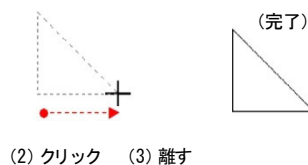
☒ 1 : 1 :  $\sqrt{2}$

☐ 1 :  $\sqrt{3}$  : 2

☐ 3 : 4 : 5

☐ 5 : 12 : 13

- (2) 直角三角形の始点となる部分でマウスボタンを押し、ドラッグします。
- (3) 描画したい方向と大きさにボタンを離します。  
[Shift] キーを押しながらドラッグすると 30° ずつ回転します。



## 12.10 円


共通のプロパティパレットについて記載します。

塗りつぶし  
色: 透明色  
パターン:

線  
色:   
太さ: 0.25 mm  
線種: 実線

共通設定  
☐ 始点を固定する  
☐ 長さを固定する

塗りつぶし	円の内側の色、塗りつぶしのパターンを設定します。
線	円の線の色、太さ、線種を設定します。

共通設定	「始点を固定する」にチェックを入れると、2 個目からは一度のクリックで複数の同心円を描画することができます。(円・扇形・円弧・楕円のみ)
------	----------------------------------------------------------------------

### ■ 円(C)

- (1) 描画したい円の中心となる部分でマウスボタンを押し、ドラッグします。
- (2) 描画したい大きさのところでボタンを離します。

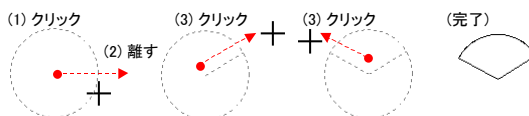


### ■ 扇形(S)

- (1) 扇形の元となる円の、中心となる部分でマウスボタンを押しドラッグします。
- (2) 元となる円の大きさとなる部分でボタンを離します。
- (3) 扇形の 1 辺となる部分でクリック、もう 1 辺となる部分でまたクリックします。

扇形の 2 辺は、元となる円の中心に対し反時計回りの順番に指定します。

正確な角度の扇形を描画したい場合、77 ページの「角度指定」で一旦正確な角度を描画し、重ねて描く方法があります。

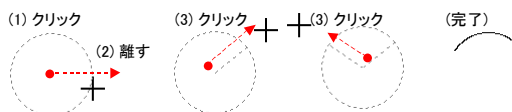


### ■ 円弧(A)

- (1) 円弧の元となる円の、中心となる部分でマウスボタンを押しドラッグします。
- (2) 元となる円の大きさとなる部分でボタンを離します。
- (3) 円弧の始点となる部分でクリック、終点となる部分でまたクリックします。

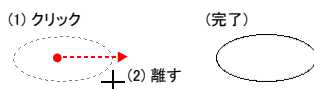
円弧の両端は、元となる円の中心に対し反時計回りの順番に指定します。

正確な角度の円弧を描画したい場合、77 ページの「角度指定」で一旦正確な角度を描画し、重ねて描く方法があります。



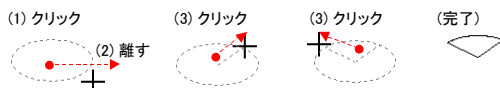
## ■ 楕円(E)

- (1) 描画したい楕円の中心となる部分でマウスボタンを押し、ドラッグします。
- (2) 描画したい大きさのところまでボタンを離します。



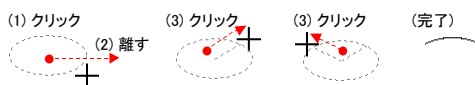
## ■ 楕円扇形(T)

- (1) 楕円扇形の元となる楕円の、中心となる部分でマウスボタンを押しドラッグします。
- (2) 元となる楕円の大きさとなる部分でボタンを離します。
- (3) 楕円扇形の1辺となる部分でクリック、もう1辺となる部分でまたクリックします。



## ■ 楕円円弧(R)

- (1) 楕円円弧の元となる楕円の、中心となる部分でマウスボタンを押しドラッグします。
- (2) 元となる楕円の大きさとなる部分でボタンを離します。
- (3) 楕円円弧の始点となる部分でクリック、終点となる部分でまたクリックします。



## 12.11 3点指定円

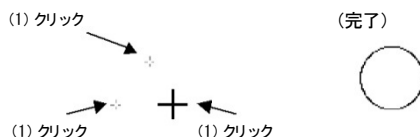

共通のプロパティパレットについて記載します。



塗りつぶし	円の内側の色、塗りつぶしのパターンを設定します。 (3点指定円・3点指定扇形のみ)
線	円の線の色、太さ、線種を設定します。

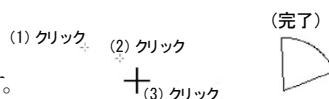
## ■ 3点指定円(H)

- (1) 任意の3点をクリックします。
- (2) 3点目をクリックすると描画されます。



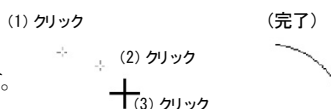
## ■ 3点指定扇形(F)

- (1) 描画したい扇形の、円弧の始点をクリックします。
- (2) 描画したい扇形の、円弧が通る点をクリックします。
- (3) 描画したい扇形の、円弧の終点をクリックすると描画されます。



## ■ 3点指定円弧(B)

- (1) 描画したい円弧の始点をクリックします。
- (2) 描画したい円弧が通る点をクリックします。
- (3) 描画したい円弧の終点をクリックすると描画されます。



## 12.12 接線・中心線


この機能は、すでに円・扇形・円弧などが描画されているときのみ使用できます。

塗りつぶし

色:

パターン:

---

線

色:

太さ:

線種:

---

キャップのスタイル

始点:

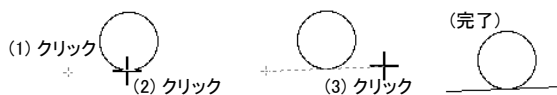
終点:

塗りつぶし	接線・中心線では使用しません。
線	線の色、太さ、線種を設定します。
キャップのスタイル	線の始点と終点にキャップを設定します。

上記は、接線・直径線・半径線のみ。

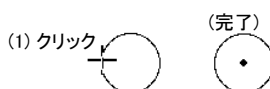
### ■ 接線(N)

- (1) 接線の始点となる部分をクリックします。
- (2) 円の線分が接する点をクリックします。
- (3) 終点となる長さの部分でクリックします。



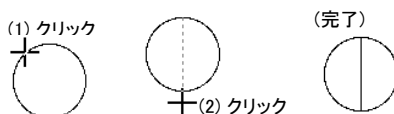
### ■ 中心点(C)

- (1) 中心点を描き加えたい円や円弧をクリックします。



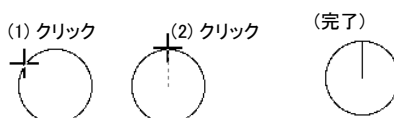
### ■ 直径線(D)

- (1) 直径線を描き加えたい円や円弧をクリックします。
- (2) 描き加えたい方向にマウスを移動してクリックします。




### ■ 半径線(R)

- (1) 半径線を描き加えたい円や円弧をクリックします。
- (2) 描き加えたい方向にマウスを移動してクリックします。





## 12.13 格子

			
-----------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------	--	--

塗りつぶし  
色:   
パターン:

線  
色:   
太さ: 0.25 mm  
線種: 実線

1マスの大きさ  
10 mm

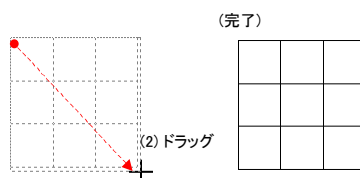
塗りつぶし	格子では使用しません
線	格子の色、太さ、線種を設定します。
1マスの大きさ	格子の1マスの大きさを設定します。設定範囲は1mm～200mmです。

### ■ 格子(G)















- (1) 格子の大きさを指定します。

1マスの大きさ  
10 mm

- (2) 格子の左上となる部分でマウスボタンを押し、ドラッグします。



## 12.14 マーク

塗りつぶし  
色:   
パターン:

線  
色:   
太さ: 0.25 mm  
線種: 実線

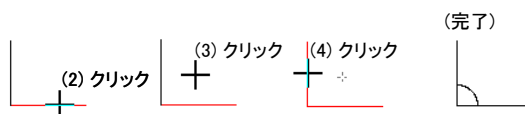
塗りつぶし	マークでは使用しません。
線	マークの色、太さ、線種を設定します。

## ■ 角度(○重)(A)

- (1) マークの大きさと種類を指定します。



- (2) 角を構成する線分のひとつをクリックします。  
 (3) 角マークを描画する角の、内側の何もない部分をクリックします。  
 (4) 角を構成する残りの線分をクリックします。

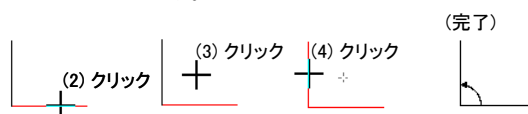


## ■ 角度(一般角)(G)

- (1) マークの大きさと種類を指定します。

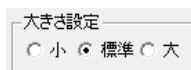


- (2) 角を構成する線分のひとつをクリックします。  
 (3) 角マークを描画する角の、内側の何もない部分をクリックします。  
 (4) 角を構成する残りの線分をクリックします。

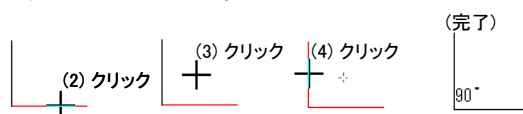


## ■ 角度表示(D)

- (1) 文字の大きさを指定します。

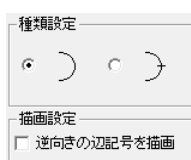


- (2) 角を構成する線分のひとつをクリックします。  
 (3) 角度を描画する角の、内側の何もない部分をクリックします。  
 (4) 角を構成する残りの線分をクリックします。

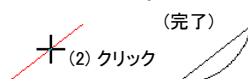


## ■ 辺(○重)(S)

- (1) 辺マークの種類を選択します。

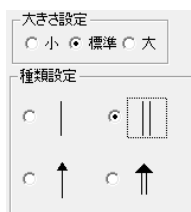


- (2) 描画する辺マークに対応する辺をクリックします。

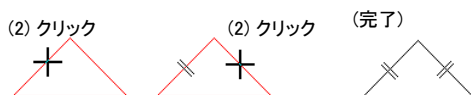


## ■ 等長記号(M)

- (1) 等長記号の種類を選択します。

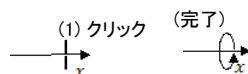


- (2) 等長記号を描画したい辺をクリックします。



## ■ 回転記号(B)

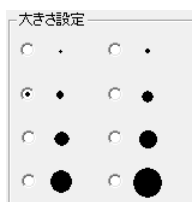
- (1) 回転記号を描画する位置でクリックします。  
 (2) 回転メニューから、右 90 度回転、左 90 度回転、自由回転を使用して軸に合わせた角度に回転します  
 (106 ページ参照)



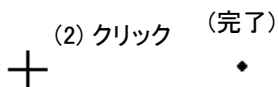
## 12.15 点


## ■ 黒点(B)

- (1) マークの大きさを指定します。

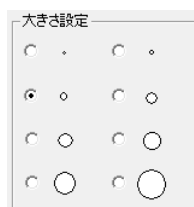


- (2) 描画したい部分でクリックします。

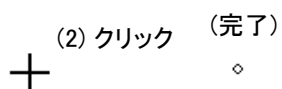


## ■ 白抜き点(W)

- (1) マークの大きさを指定します。



- (2) 描画したい部分でクリックします。

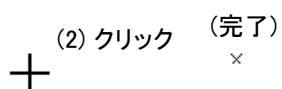


## ■ バツ(X)



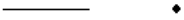




- (1) マークの大きさを指定します。



- (2) 描画したい部分でクリックします。



## 12.16 分点・線

※この機能はすでに線分や図形などが描画されているときのみ使用できます。

共通のプロパティパレットについて記載します。

塗りつぶし

色:

パターン:

線

色:

太さ: 0.25 mm

線種: 実線

キャップのスタイル

始点:

終点:

塗りつぶし	分点・線では使用しません。
線	線の色、太さ、線種を設定します。
キャップのスタイル	線の始点と終点にキャップを設定します。

上記は、垂直二等分線・角の二等分線のみ。

### ■ 内分点(I)

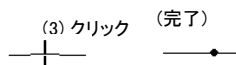
- (1) 点の大きさを指定します。

大きさを設定

- (2) 内分する比率を指定します。

比  $\frac{2}{1}$  :

- (3) 内分点を描画したい線分や図形の辺をクリックします。



### ■ 外分点(O)

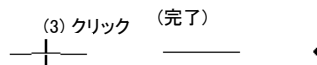
- (1) 点の大きさを指定します。

大きさ設定

- (2) 外分する比率を指定します。

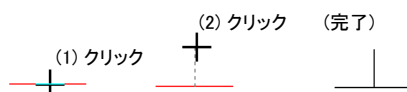
比  $\frac{2}{1}$  :

- (3) 外分点を描画したい線分や図形の辺をクリックします。



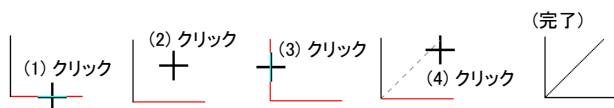
### ■ 垂直二等分線(P)

- (1) 垂直二等分線を描画したい線分や辺をクリックします。
- (2) 適当な長さの部分でクリックします。


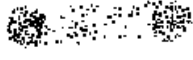



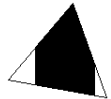


## ■ 角の二等分線(A)

- (1) 描画したい角の一方の辺をクリックします。
- (2) 二等分線を引きたい方向の何もない部分をクリックします。
- (3) もう一方の辺をクリックします。
- (4) 二等分線の描画したい長さでクリックします。



## 12.17 スプレー等

 スプレー		 手書き	
 塗りつぶし			

共通のプロパティパレットについて記載します。

塗りつぶし

色: 

パターン: 

---

線

色: 

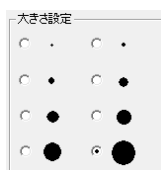
太さ:  0.25 mm

線種:  実線

塗りつぶし	スプレーの色、塗りつぶしの色・パターンを設定します。
線	手書き線の色、太さを設定します。

## ■ スプレー(S)

- (1) スプレーする大きさを選択します。



- (2) マウスボタンを押し、ドラッグします。



## ■ 手書き(H)

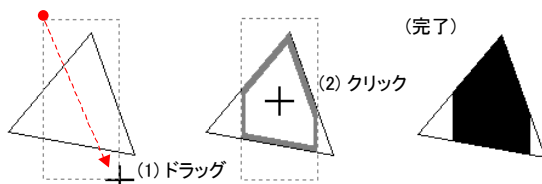
- (1) マウスボタンをクリックしてマウスを動かします。
- (2) マウスボタンを離すまで軌跡を描画します。




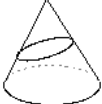



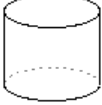

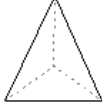

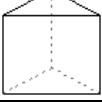

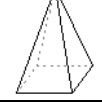

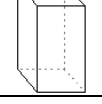
## ■ 塗りつぶし(P)

塗りつぶしは、直線や多角形などの単純な図形、関数のグラフ、数直線の領域に対してのみ行えます。  
塗りつぶした部分がある図形を移動したり、上から図形を描き加えたりすると、指定領域が崩れますので、塗りつぶしは編集作業の最後に行うことをお勧めします。

- (1) マウスボタンを押しながらドラッグして描画する範囲を設定します。
- (2) マウスを描画したい位置にもって行き、クリックします。



## 12.18 立体風

 斜めの楕円		 円錐	
 円柱		 三角錐	
 三角柱		 四角錐	
 四角柱			

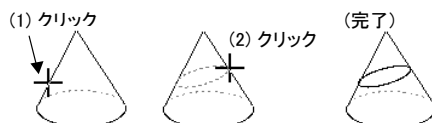
共通のプロパティパレットについて記載します。



塗りつぶし	内側の色、塗りつぶしのパターンを設定します。
線	立体の線の色、太さ、線種を設定します。

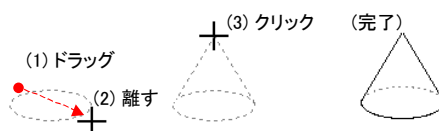
## ■ 斜めの楕円(E)

- (1) 楕円の端となる部分をクリックします。
- (2) マウスを動かかし、適当な図形になったらクリックします。



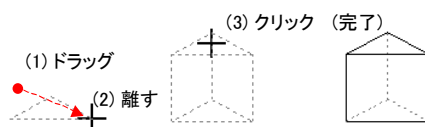
## ■ 円錐(C)

- (1) 底面となる円の中心でマウスボタンを押し、ドラッグします。
- (2) 底面となる円(楕円)ができたところでボタンを離します。
- (3) 円錐の頂点となる部分までマウスを動かしてクリックします。



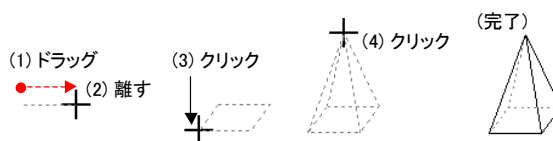
## ■ 三角柱(R)

- (1) 底面となる三角形の端の部分でマウスボタンを押し、ドラッグします。
- (2) 底面となる三角形ができたところでボタンを離します。
- (3) 適当な三角柱の高さまでマウスを動かし、クリックします。



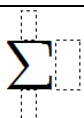

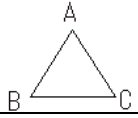


## ■ 四角錐(S)

- (1) 底面となる四角形の頂点でマウスボタンを押し、ドラッグします。
- (2) 底面となる四角形の1辺ができたところでボタンを離します。
- (3) 底面となる四角形が適当な形になるまでマウスを動かし、クリックします。
- (4) 頂点となる部分までマウスを動かしてクリックします。

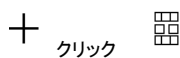


## 12.19 文字・数式

 文字	ABC	 数式作成	
 頂点名称			

## ■ 文字(S)

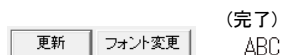
- (1) 文字を表示したい部分でクリックします。



- (2) プロパティパレットに文字列を記入します。



- (3) フォントやサイズを指定し、更新をクリックします。



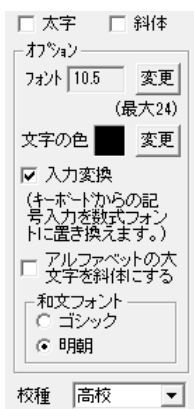


## ■数式作成(N)

- (1) Tosho 数式エディタと同様な数式を描画できる機能です。
- (2) 表示したい部分でクリックします。



- (3) プロパティパレットから書式を設定します。



太字	選択範囲を太字にします。																				
斜体	選択範囲を斜体にします。																				
フォント・文字の色	全体のフォントの大きさ、色を設定します。																				
入力変換	<div>有効にすると、キーボード入力した文字が、数式用の見た目に 変化します。</div> <table><tr><td>無効</td><td>有効</td><td>無効</td><td>有効</td></tr><tr><td>”</td><td>”</td><td>*</td><td>×</td></tr><tr><td>,</td><td>,</td><td>&lt;</td><td>&lt;</td></tr><tr><td>-</td><td>-</td><td>&gt;</td><td>&gt;</td></tr><tr><td>+</td><td>+</td><td>/</td><td>÷</td></tr></table>	無効	有効	無効	有効	”	”	*	×	,	,	<	<	-	-	>	>	+	+	/	÷
無効	有効	無効	有効																		
”	”	*	×																		
,	,	<	<																		
-	-	>	>																		
+	+	/	÷																		
アルファベットの 大文字を斜体 にする	有効にすると、アルファベットの大文字が斜体で入力されます。																				
和文フォント	和文(ひらがな/カタカナ/漢字など)のフォントを設定します。																				
校種	「中学」「高校」のいずれかを選択します。選択した校種により、 アルファベット小文字のフォント、使用できる数式が変化します。																				

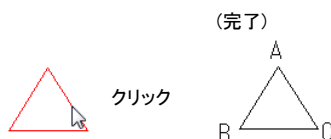
- (4) 入力枠にキーボードから直接入力、またはプロパティパレットから入力をします。詳細は「8. 数式編集モード」(P.50～60)を参照してください。

## ■頂点名称(A)

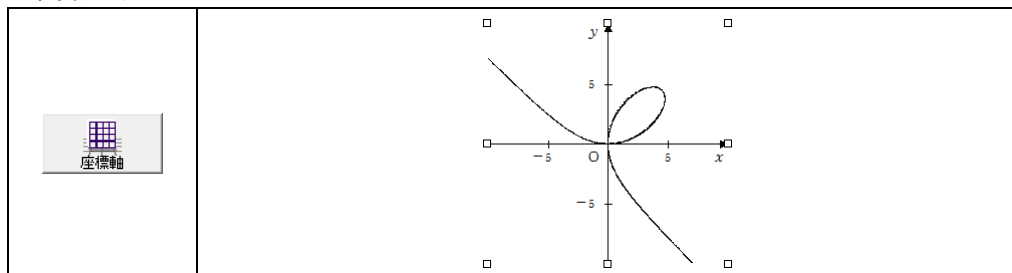
- (1) プロパティパレットに頂点名称を記入します。



- (2) フォントやサイズを指定し、多角形をクリックします。



## 12.20 関数グラフ



## ■座標軸(G)

- (1) 座標の長さやマスの大きさを指定します。

座標設定	
$-10 \leq x \leq 10$	
$-10 \leq y \leq 10$	
x座標 1 の長さ(mm)	5
y座標 1 の長さ(mm)	5

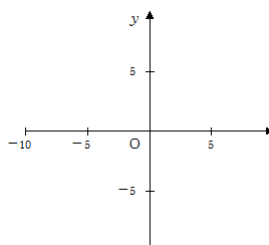
座標設定	x 軸と y 軸の範囲を設定します。範囲は-100.0～100.0です。
座標 1 の長さ(mm)	x 軸と y 軸の、1 の長さを設定します。範囲は 0.1～10.0です。

- (2) 軸や目盛り、外枠や格子の表示/非表示、色などを指定します。

軸	
色	<input checked="" type="checkbox"/> 矢印 <input checked="" type="checkbox"/> xyO
目盛り	
色	<input checked="" type="checkbox"/> 数値
X 5 Y 5	
格子	
非表示 色	
X 1 Y 1	
外枠	
非表示 色	
ガイド文字列	
X x Y y	

軸	x 軸と y 軸の色、矢印表示、xyO 表示を設定します。
目盛り	目盛りの色、数値表示、間隔を設定します。
格子	格子の表示、色、間隔を設定します。
外枠	外枠の表示、色を設定します。
ガイド文字列	x 軸と y 軸の名称を設定します。キーボードから自由に入力することができます。

- (3) 描画したい部分でクリックします。



## ■グラフ追加(A)

- (1) 追加するグラフの種類を選択します。

関数 | 逆関数 | 媒介変数 | 極座標 | ベクトル | 陰関数 | 直線の方程式

- (2) 追加するグラフの式を入力します。

### (a) 関数

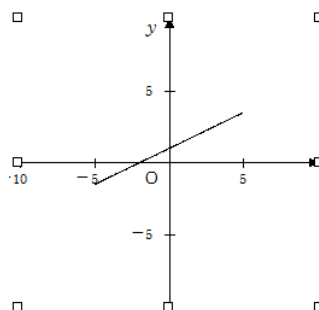
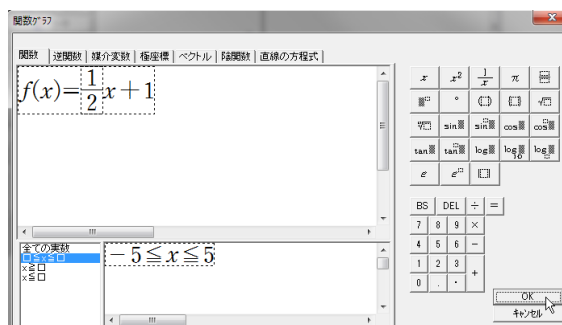
関数の式を入力します。入力にはキーボード、もしくは右側のパレットを使用してください。

$$f(x) = \frac{1}{2}x + 1$$

次に、定義域を設定します。

全ての实数	x の範囲を設定しない場合を選択します。
$\square \leq x \leq \square$	x の上限下限を設定する場合を選択します。
$x \geq \square$	x の下限を設定する場合を選択します。
$x \leq \square$	x の上限を設定する場合を選択します。

OK ボタンを押して、関数グラフに式を追加します。



式を追加するとプロパティが表示されます。詳細はグラフプロパティ (P.97) をご覧ください。

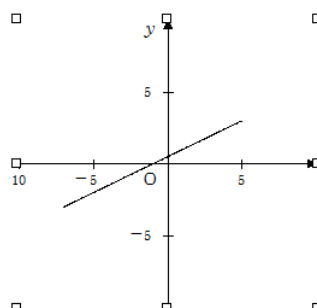
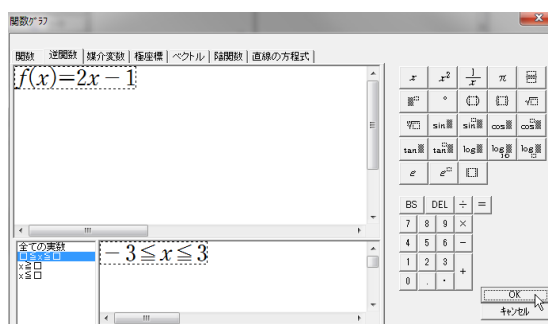
## (b) 逆関数

逆関数の式を入力します。入力にはキーボード、もしくは右側のパレットを使用してください。

$$f(x) = 2x - 1$$

次に定義域を設定します。

OK ボタンを押して、関数グラフに式を追加します。



式を追加するとプロパティが表示されます。詳細はグラフプロパティ (P.97) をご覧ください。

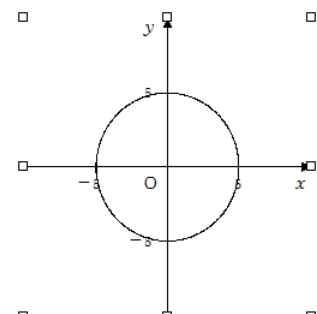
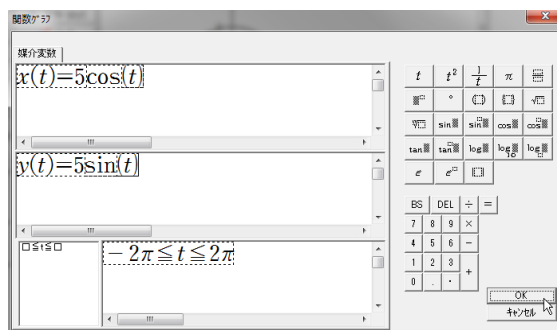
## (c) 媒介変数

媒介変数の式を入力します。入力にはキーボード、もしくは右側のパレットを使用してください。

$$x(t) = 5\cos(t) \quad y(t) = 5\sin(t)$$

次に、定義域を設定します。

OK ボタンを押して、関数グラフに式を追加します。



式を追加するとプロパティが表示されます。詳細はグラフプロパティ (P.97) をご覧ください。

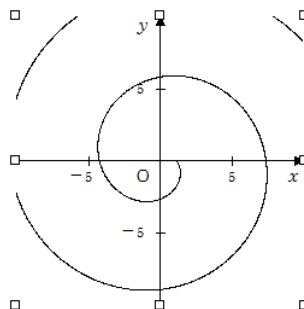
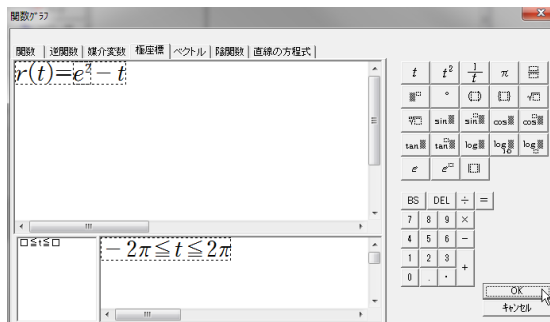
#### (d) 極方程式

極座標の式を入力します。入力にはキーボード、もしくは右側のパレットを使用してください。

$$r(t) = e^t - t$$

次に、定義域を設定します。

OK ボタンを押して、関数グラフに式を追加します。



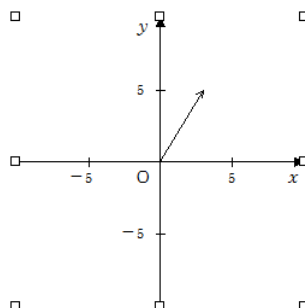
式を追加するとプロパティが表示されます。詳細はグラフプロパティ (P.97) をご覧ください。

#### (e) ベクトル

始点と終点の XY 座標を設定し、OK ボタンを押します。

	X	Y
始点	0	0
終点	3	5

関数グラフに式が追加されます。

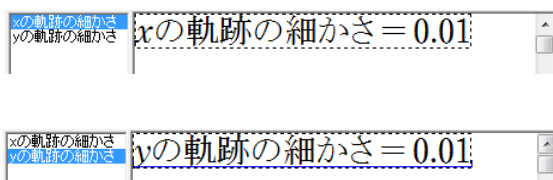


#### (f) 陰関数

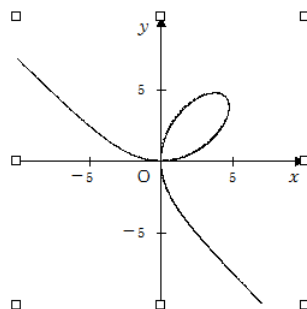
陰関数の式を入力します。入力にはキーボード、もしくは右側のパレットを使用してください。

$$x^3 + y^3 = 9xy$$

次に、軌跡の細かさを設定します。軌跡の細かさの数値を小さくすると、綺麗なグラフが表示されますが、作成に時間がかかるようになります。



OK ボタンを押して、関数グラフに式を追加します。



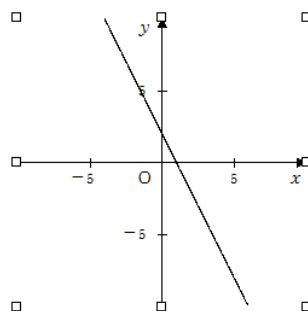
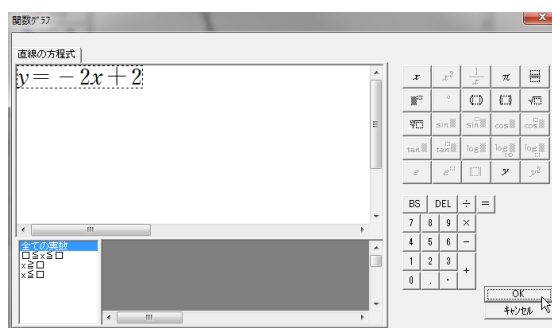
### (g) 直線の方程式

直線の方程式を入力します。入力にはキーボード，もしくは右側のパレットを使用してください。

$$y = -2x + 2$$

次に，定義域を設定します。

OK ボタンを押して，関数グラフに式を追加します。



式を追加するとプロパティが表示されます。詳細はグラフプロパティをご覧ください。

### ■グラフプロパティ



グラフ一覧	グラフ一覧表示に切り替えます。詳細は後述の「グラフ一覧(L)」を参照してください。
関数変更	入力された関数を編集します。
定義域内	定義域の範囲内にある線の表示方法を設定します。
定義域外	定義域の範囲外にある線の表示方法を設定します。
式を表示	式をグラフに描画します。数式として表示され，編集・移動ができます。

## ■ グラフ一覧(L)



グラフ一覧	追加されているグラフが一覧で表示されます。
追加	グラフの追加を行います。詳細は前述の「グラフ追加(A)」を参照してください。
変更	グラフ一覧で選択しているグラフの編集を行います。
削除	グラフ一覧で選択しているグラフの削除を行います。
グラフプロパティ	グラフ一覧で選択しているグラフのプロパティを表示します。
座標書式	XY 軸の書式設定プロパティを表示します。
式を表示	式をグラフに描画します。数式として表示され、編集・移動ができます。

## 12.21 数直線

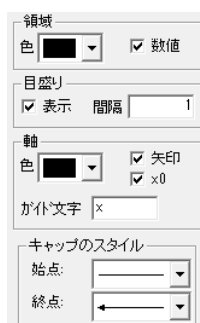


### ■ 数直線(N)

- (1) 数直線の長さや大きさを指定します。

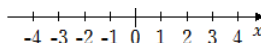


- (2) 軸や目盛り, 色などを指定します。



領域	後述の「領域(D)」で追加される領域の色を設定します。
目盛り	目盛りの表示/非表示, 間隔を設定します。
軸	軸の色, 矢印の有無, ガイドの有無, ガイド文字を設定します。
キャップのスタイル	軸の矢印を設定します。

- (3) 描画したい部分でクリックします。



### ■ 領域(D)

この機能は, すでに数直線が描画されているときのみ使用できます。

1 つの数直線に 5 個まで領域を表示することができます

「 $x < a$ ,  $b < x$  ( $a < b$ )」という領域を描画する場合は, 「 $b < x < a$ 」と入力してください。

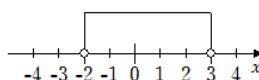
例)  $2 < x < 3$

- (1)  $x$  の範囲を指定します。
- (2) 表示チェックボックスをチェックします。

領域1

-2 <  $x$  < 3

☐ 斜め ☒ 表示 ☐ 斜め



領域1

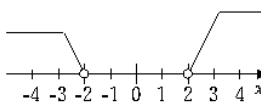
-7 <  $x$  < -2

☐ 斜め ☒ 表示 ☒ 斜め

領域2

2 <  $x$  < 7

☒ 斜め ☒ 表示 ☐ 斜め



## 12.22 統計グラフ

			<table><tr><th>東京 (度)</th><th>度数</th></tr><tr><td>以上~未満</td><td></td></tr><tr><td>20~25</td><td>4</td></tr><tr><td>25~30</td><td>13</td></tr><tr><td>30~35</td><td>13</td></tr><tr><td>35~40</td><td>1</td></tr><tr><td>合計</td><td>31</td></tr></table>	東京 (度)	度数	以上~未満		20~25	4	25~30	13	30~35	13	35~40	1	合計	31
東京 (度)	度数																
以上~未満																	
20~25	4																
25~30	13																
30~35	13																
35~40	1																
合計	31																

統計グラフでは、観測値の集合をデータと呼び、あらかじめ登録されたデータを元に様々なグラフを描画することができます。

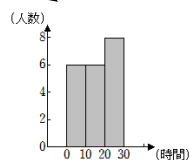
データとグラフは関連付いており、データを変更することでグラフも合わせて更新されます。

このとき、データを削除するとグラフも一緒に削除されることに注意してください。

A班 (単位: 時間)

27, 19, 18, 18, 7, 26, 13, 6, 4, 25,  
27, 27, 2, 25, 8, 19, 23, 5, 20, 14

読書時間 (時間)	度数
以上~未満	
0~10	6
10~20	6
20~30	8
合計	20



## ■データ(D)

- (1) データを配置したい部分でクリックします。データを表すアイコンが表示されますが、このアイコンが印刷されることはありません。



- (2) プロパティパレットの追加ボタンを押します。
- (3) データ入力ダイアログから、データを入力します。

データ入力

<新規追加> ファイル読み込み

データ名: 東京

観測値

観測値情報

件数: 31

代表値

最小値: 22.7

最大値: 35.6

平均値: 29.084

中央値: 29.3

四分位数

第1四分位数: 25.8

第2四分位数: 29.3

第3四分位数: 31.6

四分位範囲: 5.8

四分位偏差: 2.9

分散と標準偏差

分散: 11.471

標準偏差: 3.387

更新

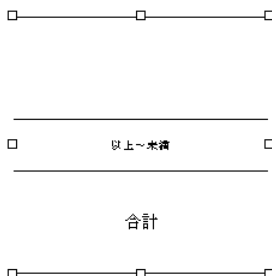
適用 キャンセル OK

(1)	編集するデータを選択します。<新規追加>を選択した場合は、新しくデータ作成します。
(2)	データファイル(csv)を読み込みます。
(3)	データの名称を入力します。(最大全角20文字)
(4)	観測値を入力します。値は半角数字で入力してください。Enter キーで改行ができ、1行が1つの値を表しています。
(5)	入力データの統計が表示されます。更新ボタンを押すことで更新されます。
(6)	編集中のデータを確定します。
(7)	編集中のデータを破棄し、データ入力を終了します。
(8)	編集中のデータを確定し、データ入力を終了します。

## ■度数分布表(F)

この機能は、既にデータが登録されていなくても使用出来ますが、その場合は機能に制限があります。また、更新ボタンを押すまで設定内容は描画に反映されません。

- (1) 参照する「データ」を選択した状態で「度数分布表(F)」を選択します。(データの参照をしない場合は何もせずに(2)へ進んでください。)
- (2) 描画したい部分でクリックします。



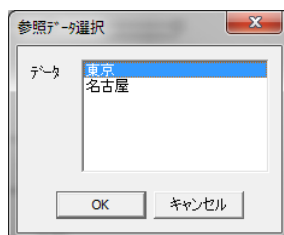
- (3) 参照の追加ボタンをクリックします。(データの参照をしない場合は(4)-2へ進んでください。)

参照

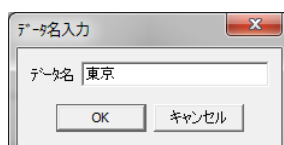
追加 削除



(4-1) データを選択して OK ボタンをクリックします。(データを参照する場合)



(4-2) データの名称を入力します。(データの参照をしない場合)



(5) 階級と度数を設定します。

階級と度数

名称

開始値

階級の幅

下の表を更新

以上	未満	度数
20	25	4
25	30	13
30	35	13
35	40	1

追加 削除 別窓

名称	階級の名称を設定します。
開始値	「下の表を更新」を参照してください。
階級の幅	「下の表を更新」を参照してください。
下の表を更新	「開始値」から「階級の幅」間隔で、階級の表を自動作成します。表はデータの最大値まで作成されます。この機能は、データの参照をしない場合には使用できません。
表	階級を設定します。セルをダブルクリック、または F2・Enter キーを押すと編集することができます。度数は、データの参照をしている場合は自動で計算されます。データの参照をしていない場合は手動で入力します。
追加	表に空行を追加します。
削除	表からカーソルのある行を削除します。
別窓	階級の設定を、大きい画面で表示します。

(6) 表示と外枠を設定します。

表示

☒ 階級 ☒ 単位 (度)

☒ 階級値 ☒ 相対度数

☐ 合算

フォント変更

外枠

☐ 格子 太さ

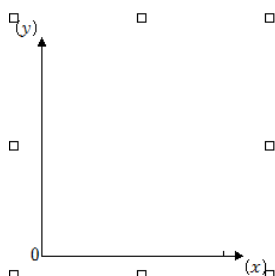
階級	階級の表示／非表示を設定します。
単位	単位の表示／非表示、単位を設定します。
階級値	階級値の表示／非表示を設定します。
相対度数	相対度数の表示／非表示を設定します。
合算	データを2つ以上設定している場合、合算した結果表示にします。
フォント変更	階級と度数以外のフォントを設定します。
格子	度数分布表に格子表示に設定します。また、太さを設定します。

(7) 更新ボタンを押すと設定が反映され、度数分布表が描画されます。

## ■ヒストグラム(H)

この機能は、既にデータが登録されていなくても使用出来ますが、その場合は機能に制限があります。また、更新ボタンを押すまで設定内容は描画に反映されません。

- (1) 参照する「データ」を選択した状態で「ヒストグラム(H)」を選択します。(データの参照をしない場合は何もせずに(2)へ進んでください。)
- (2) 描画したい部分でクリックします。データの参照をしない場合は、ここでヒストグラムの名称を入力します。



- (3) 参照するデータを選択します。(データの参照をしない場合は必要ありません。)

参照  
データ 東京

- (4) 階級と度数を設定します。

階級と度数

開始値 20

階級の幅 5

下の表を更新

以上	未満	度数
20	~ 25	4
25	~ 30	13
30	~ 35	13
35	~ 40	1

追加 削除 別窓

開始値	「下の表を更新」を参照してください。
階級の幅	「下の表を更新」を参照してください。
下の表を更新	「開始値」から「階級の幅」間隔で、階級の表を自動作成します。表はデータの最大値まで作成されます。この機能は、データの参照をしない場合には使用できません。
表	階級を設定します。セルをダブルクリック、またはF2・Enterキーを押すと編集することができます。度数は、データの参照をしている場合は自動で計算されます。データの参照をしていない場合は手動で入力します。
追加	表に空行を追加します。
削除	表からカーソルのある行を削除します。
別窓	階級の設定を、大きい画面で表示します。

- (5) グラフを設定します。

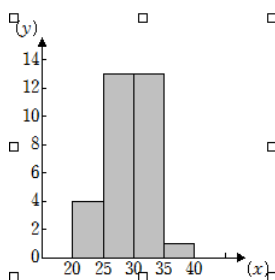
グラフ

☒ 表示 色

目盛り間隔 2

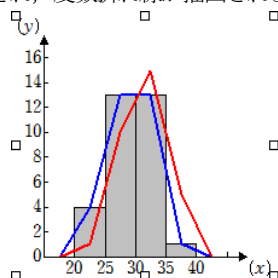
表示	ヒストグラムの表示／非表示を設定します。
色	ヒストグラムの色を設定します。
目盛り間隔	y軸の目盛り間隔を設定します。

- (6) 更新ボタンを押すと設定が反映され、ヒストグラムが描画されます。



- (7) 度数折れ線を描画したい場合は、度数折れ線の設定を押します。(データの参照をしない場合は選択できません。)
- (8) 参照するデータを選択します。

- (9) 度数折れ線の色，太さ，線種，マーカーを設定します。
- (10) 更新ボタンを押すと設定が反映され，度数折れ線が描画されます。



- (11) その他操作があれば行います。

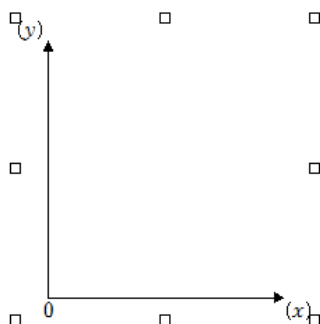
データ名表示	データ名表示	選択中のデータ名を表示します。文字として表示され，編集・移動ができます。(データの参照をしない場合は選択できません。)
度数分布表作成	度数分布表作成	現在の設定から度数分布表を作成します。
ヒストグラムの設定	ヒストグラムの設定	ヒストグラムの設定を行います。
軸の設定	軸の設定	軸の設定を行います。

## ■箱ひげ図(B)

この機能は，既にデータが登録されているときのみ使用できます。

また，更新ボタンを押すまで設定内容は描画に反映されません。

- (1) 参照する「データ」を選択した状態で「箱ひげ図(B)」を選択します。
- (2) 描画したい部分でクリックします。



- (3) 追加ボタンを押し，参照するデータを追加します。

参照

東京

名古屋

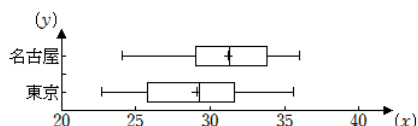
追加

削除

- (4) 目盛りとグラフの表示を設定します。

目盛り	目盛り	目盛りの最小値と，目盛り間隔を設定します。
最小値	20	
間隔	5	
グラフの表示	グラフの表示	箱ひげ図の表示／非表示，平均値を表す+記号，箱ひげ図の向きを設定します。
<input checked="" type="checkbox"/> 箱ひげ図	<input checked="" type="checkbox"/> 平均値	
向き	横	

- (5) 更新ボタンを押すと設定が反映され、箱ひげ図が描画されます。



- (6) その他操作があれば行います。

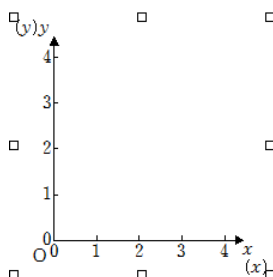
最小値	最小値	選択中データの最小値を表示します。数式として表示され、編集・移動ができます。
第1四分位数	第1四分位数	選択中データの第1四分位数を表示します。数式として表示され、編集・移動ができます。
中央値	中央値	選択中データの中央値を表示します。数式として表示され、編集・移動ができます。
第3四分位数	第3四分位数	選択中データの第3四分位数を表示します。数式として表示され、編集・移動ができます。
最大値	最大値	選択中データの最大値を表示します。数式として表示され、編集・移動ができます。
平均値	平均値	選択中データの平均値を表示します。数式として表示され、編集・移動ができます。
データ名表示	データ名表示	選択中データのデータ名を表示します。文字として表示され、編集・移動ができます。
軸の設定	軸の設定	軸の設定を行います。

## ■ 散布図(S)

この機能は、既にデータが登録されているときのみ使用できます。

また、更新ボタンを押すまで設定内容は描画に反映されません。

- (1) 参照する「データ」を選択した状態で「散布図(S)」を選択します。
- (2) 描画したい部分でクリックします。



- (3) 参照するデータを2つ選択します。

参照

データ(x)

データ(y)

- (4) 表示と軸を設定します。

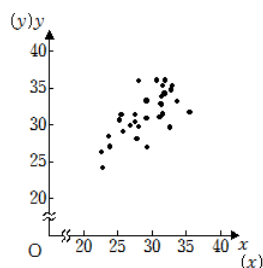
表示  
☒ 点  
 点の大きさ 1.0 mm

x軸  
☒ 省略記号  
 最小値 20  
 目盛り間隔 5  
 目盛り数 5

y軸  
☒ 省略記号  
 最小値 20  
 目盛り間隔 5  
 目盛り数 5

表示	点の表示／非表示、点の大きさを設定します。
x 軸	省略記号の有無、目盛り最小値、目盛り間隔、目盛り数を設定します。
y 軸	省略記号の有無、目盛り最小値、目盛り間隔、目盛り数を設定します。

- (5) 更新ボタンを押すと設定が反映され、散布図が描画されます。



- (6) その他操作があれば行います。

データ(x)の名前表示  
 データ(y)の名前表示  
 軸の設定

データ(x)の名前表示	データ(x)の名前を表示します。文字として表示され、編集・移動ができます。
データ(y)の名前表示	データ(y)の名前を表示します。文字として表示され、編集・移動ができます。
軸の設定	軸の設定を行います。

## ■ 軸の設定

ヒストグラム、箱ひげ図、散布図では、軸の表記について詳細な設定を行うことができます。

また、更新ボタンを押すまで設定内容は描画に反映されません。

軸全体  
☒ 表示  
☒ 矢印 ☒ xyO ☐ 格子  
 色             
 フォント変更

x軸  
☒ 表示  
☒ 単位 (x)  
☒ 目盛り ☒ 目盛り(数値)  
 小数点以下桁数     
 目盛り表示 通常

y軸  
☒ 表示  
☒ 単位 (y)  
☒ 目盛り ☒ 目盛り(数値)  
 小数点以下桁数   

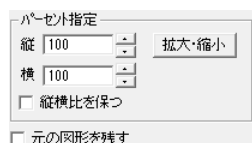
軸全体	軸全体の表示／非表示、矢印の有無、xyO の表示／非表示、格子表示の有無、軸の色、フォントを設定します。
x 軸	x 軸、単位、目盛りの表示／非表示、単位、目盛りの小数点以下桁数、目盛りの表示方法を設定します。
y 軸	y 軸、単位、目盛りの表示／非表示、単位、目盛りの小数点以下桁数、目盛りの表示方法を設定します。

## 12.23 図形の加工

### ■拡大縮小

図形を選択し、縦横の比率を指定して、拡大・縮小ボタンを押すと、選択している図形を拡大または縮小します。

※拡大縮小は全ての図形に対して行えるわけではありません。拡大縮小できない図形や拡大縮小できない図形が含まれたグループなどを拡大縮小させた場合、意図した結果にならない場合があります。



パーセント指定	縦横の拡大率を設定し、「拡大・縮小」ボタンを押すと反映されます。「縦横比を保つ」にチェックを入れると、縦を設定するだけで縦横の両方が変化します。
元の図形を残す	チェックを入れた状態で「拡大・縮小」ボタンを押すと、加工前の図形を残しつつ、加工した図形を複製します。

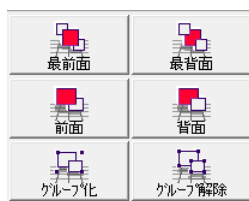
### ■回転

※回転は全ての図形に対して行えるわけではありません。回転できない図形や回転できない図形が含まれたグループなどを回転させた場合、意図した結果にならない場合があります。



左 90 度	図形を選択し、左 90 度ボタンを押すと、選択している図形を左方向に 90 度回転します。
右 90 度	図形を選択し、右 90 度ボタンを押すと、選択している図形を右方向に 90 度回転します。
垂直回転	図形を選択し、垂直回転ボタンを押し、次に垂直にしたい線をクリックすると、クリックした線が垂直になるように図形が回転します。
水平回転	図形を選択し、水平回転ボタンを押し、次に水平にしたい線をクリックすると、クリックした線が水平になるように図形が回転します。
自由回転	図形を選択し、自由回転ボタンを押すと、ドラッグ&ドロップで選択している図形を自由に回転できます。
角度指定	図形を選択し、左/右ボタンを押すと、選択している図形を指定した角度だけ左/右方向に回転します。
元の図形を残す	チェックを入れた状態で回転を行うと、加工前の図形を残しつつ、加工した図形を複製します。

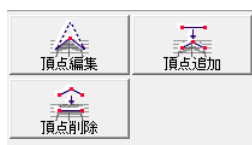
### ■順序ほか



最前面	図形を選択し、最前面ボタンを押すと、選択している図形を最前面に配置します。
最背面	図形を選択し、最背面ボタンを押すと、選択している図形を最背面に配置します。
前面	図形を選択し、前面ボタンを押すと、選択している図形を現在位置より 1 つ手前に配置します。
背面	図形を選択し、背面ボタンを押すと、選択している図形を現在位置より 1 つ奥に配置します。
グループ化	複数の図形を選択し、グループ化ボタンを押すと、選択している複数の図形を 1 つのグループにします。
グループ解除	グループ化されている図形を選択し、グループ解除ボタンを押すと、グループ化を解除します。

## ■ 頂点編集

※頂点編集は、折線、スプライン、ベジェ曲線に対してのみ行えます。

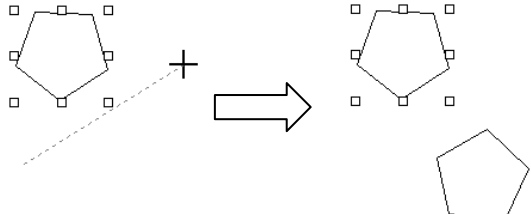
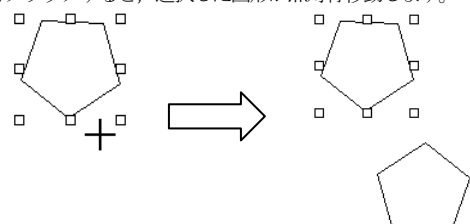


頂点編集	図形を選択後、頂点編集ボタンを押してから、表示される頂点のハンドルをドラッグすることにより移動します。
頂点追加	図形を選択後、頂点追加ボタンを押してから、追加したい位置でマウスをクリックします。
頂点削除	図形を選択後、頂点削除ボタンを押してから、削除した頂点のハンドルをクリックします。

## ■ 対称移動

※対称移動は全ての図形に対して行えるわけではありません。対称移動できない図形や、対称移動できない図形が含まれたグループなどを対称移動させた場合、意図した結果にならない場合があります。



左右反転	図形を選択し、左右反転ボタンを押すと、選択している図形を左右反転します。
上下反転	図形を選択し、上下反転ボタンを押すと、選択している図形を上下反転します。
線対称	<p>図形を選択し、線対称ボタンを押し、線対称移動を行う線をマウスドラッグします。マウスボタンを離すと、選択した図形が引いた線で線対称移動します。</p> 
点対称	<p>図形を選択し、点対称ボタンを押し、点対称移動の基準となる場所でクリックすると、選択した図形が点対称移動します。</p> 
元の図形を残す	チェックを入れた状態で対称移動を行うと、加工前の図形を残しつつ、加工した図形を複製します。

## 12.24 メニュー

### (1) ファイル

ファイル(F)メニューでは、ファイルの読み込み／保存などの操作を行うことができます。

#### ① 開く(O)

編集中の図形を破棄し、関数・図形エディタファイル(\*.mtd)を読み込みます。

#### ② 書き出し(A)

編集中の図形に名前を付け、関数・図形エディタファイル(\*.mtd)を書き出します。

#### ③ 終了して T-GAUSS に戻る(X)

編集中の図形を保存して、T-GAUSS に戻ります。

#### ④ 画像ファイルとして書き出し(T)

編集中の図形を、ビットマップ等の画像ファイルとして書き出します。

#### ⑤ 拡張メタファイルとして書き出し(M)

編集中の図形を、拡張メタファイルとして書き出します。

### (2) 編集

編集(E)メニューでは、図形を編集するための操作を行うことができます。

#### ① 元に戻す(U)

操作を取り消し、ひとつ前の状態に戻します。

#### ② 切り取り(T)

選択範囲の図形を削除し、クリップボードに保持します。

#### ③ コピー(C)

選択範囲の図形をクリップボードに保持します。

#### ④ 貼り付け(P)

クリップボードに保持されたデータを、入力エリアに貼り付けます。

#### ⑤ 削除(D)

選択範囲の図形を削除します。

#### ⑥ ファイルへコピー(H)

選択範囲の図形を、関数・図形エディタ 部品ファイル(\*.mtt)形式でファイル保存します。

#### ⑦ ファイルから貼り付け(R)

関数・図形エディタ 部品ファイル(\*.mtt)をファイル選択し、入力エリアに貼り付けます。

#### ⑧ 素材集・実験器具(Z)

ダイアログを表示して、素材を選択して入力エリアに挿入します。

### (3) 表示

表示(V)メニューでは、各部位の表示を切り替えることができます。

#### ① ツールバー(T)

ツールバーの表示／非表示を切り替えます。

#### ② ステータスバー(S)

画面下部に表示されるステータスバーの表示／非表示を切り替えます。

#### ③ 描画・編集パレット(D)

描画・編集パレットの表示／非表示を切り替えます。

#### ④ 選択ボタンパレット(S)

選択ボタンパレットの表示／非表示を切り替えます。

#### ⑤ 切り替えパレット(C)

切り替えパレットの表示／非表示を切り替えます。



⑥ プロパティパレット(P)

プロパティパレットの表示／非表示を切り替えます。

⑦ よく使う機能パレット(F)

よく使う機能パレットの表示／非表示を切り替えます。

⑧ ガイダンス(G)

ガイダンスの表示／非表示を切り替えます。

⑨ 拡大・縮小(K)

入力エリアの表示倍率を変更します。

⑩ 描画エリア設定(R)

描画エリアを A4 縦 1 段／A4 縦 2 段／B5 縦 1 段／B5 縦 2 段から選択して設定します。

⑪ グリッド表示(H)

グリッドの表示／非表示を切り替えます。

⑫ グリッド設定(I)

グリッドの設定を行います。

⑬ 数式書体(A)

使用する数式書体の中学／高校を切り替えます。

(4) 描画







描画機能 (P.75 参照) をメニューから呼び出すことができます。

(5) 加工

図形の加工機能 (P.106 参照) をメニューから呼び出すことができます。

## 12.25 ツールバー



	ファイルを開く	関数・図形エディタファイル(*.mtd)を開きます。
	コピーの保存	編集集中の図形に名前を付け、関数・図形エディタファイル(*.mtd)を書き出します。
	切り取り	選択範囲の図形を削除し、クリップボードに保持します。
	コピー	選択範囲の図形をクリップボードに保持します。
	貼り付け	クリップボードに保持されたデータを、入力エリアに貼り付けます。
	拡大・縮小	入力エリアの表示倍率を切り替えます。

---

## 13. ユーザーサポート

---

この度、T-GAUSS シリーズをご購入いただきありがとうございます。  
お手数ですが、起動時のユーザー登録画面ボタン、または、下記サイトよりユーザー登録をお願いいたします。  
ご登録いただきますと、製品のアップデートや新製品の情報等を弊社よりご案内させていただきます。

### ○コールセンター

T-GAUSS の使い方がわからない場合、「T-GAUSS コールセンター」を開設しておりますので、下記番号へお問い合わせください。

※「T-GAUSS コールセンター」では、「問ブリマイスター・シリーズ」の問い合わせには対応できません。  
お問い合わせにご注意をお願いいたします。

### ○コールセンター番号（受付時間：月～金 9:00～18:00）

0120-770-199

### ○ユーザー登録 Web サイト

<https://www.t-gauss.jp/regist/provisional.php>

### ○内容に関するお問い合わせ

東京書籍株式会社 〒114-8524 東京都北区堀船 2-17-1

中学数学編集 TEL:03-5390-7389 FAX:03-5390-7326

高校数学編集 TEL:03-5390-7339 FAX:03-5390-7326

### ■個人情報取り扱い規定

個人情報の取扱いについて

東京書籍株式会社では、当社にご提供いただく書類等の個人情報の管理について、適切な安全対策を講じ、漏洩、滅失およびき損が生じないようにいたします。

つきましては、下記の内容をご理解いただき、ご同意の上で個人情報を提供くださるようお願いいたします。

1. 個人情報管理に関する問合せ窓口  
東京書籍株式会社 人事部法務チーム宛  
〒114-8524 東京都北区堀船 2-17-1  
TEL 03-5390-7200
2. 当社における個人情報保護管理者  
氏 名：清水 和広  
役 職：取締役  
連絡先：上記1項のとおり
3. 個人情報の利用目的  
ご提供いただいた個人情報は、下記の利用目的の達成に必要な範囲内でのみ利用いたします。  
また、これ以外の目的で利用する際には、改めて皆様にご利用目的をお知らせし同意を得た上で利用いたします。
  - 1) お客様への商品・サービス・サポートの提案、販売又は提供
  - 2) 弊社及び弊社の提携事業者の商品・サービス・イベント等に関する案内
  - 3) お客様からの問い合わせや依頼事項への対応
  - 4) アンケートや商品・サービスの評価モニターの協力依頼
  - 5) 契約の履行、取引にかかわる諸連絡
  - 6) 法令により必要とされる場合
4. 個人情報の第三者への提供に関して  
ご提供いただいた個人情報については、次の場合を除き第三者へ提供することはありません。
  - 1) あらかじめご本人の同意がある場合
  - 2) 特定した利用目的の達成に必要な範囲内において、守秘義務契約を締結した上で業務委託・業務提携を行う場合
  - 3) 合併その他の事由による事業の承継に伴って個人情報を提供する場合であって、承継前の利用目的の範囲内で当該個人情報を取り扱うとき
  - 4) 法令により必要とされる場合
  - 5) 以下のいずれかであって、本人の同意を得ることが困難であるとき
    - ・人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合
    - ・公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合
  - 6) 本人の同意をとることによって下記の当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
    - ・国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合

5. 業務委託先への個人情報の委託について

ご提供いただいた個人情報は上記3項に定める利用目的の達成に必要な範囲内で、サポート業務を円滑に遂行するために、東京書籍のグループ会社である株式会社リーブルテック及び、リーブルテックが個人情報保護に関する覚書を締結した会社に委託します。リーブルテックは、厳重なセキュリティ体制が完備され、プライバシーマークを取得しており、個人情報保護に関する覚書を当社と締結しています。

6. ご提供いただいた個人情報の開示、修正、削除等

ご提供いただいた個人情報は開示対象個人情報です。この個人情報のご本人には開示等（利用目的の通知、開示、内容の訂正・追加又は削除、利用の停止・消去及び第三者への提供の停止、利用目的の通知）の請求をする権利があります。ご請求を希望する場合、もしくは開示対象個人情報の取扱いに関する苦情を申し出る場合は、上記1項に定める窓口までご連絡ください。

手続きのご案内を含め遅滞なく対応致します。

7. 個人情報の提供に関する本人の任意性の確保および当該情報を提供しなかった場合に生じる結果について

個人情報のご提供は任意ですが、ご提供いただけない場合、上記3項に定める利用目的が達成できなくなる場合があります。

クッキーやウェブビーコン等を用いるなどして、本人が容易に認識できない方法による個人情報の取得は行っておりません。

## ソフトウェア使用許諾契約書

本使用許諾契約書（以下、本契約という）は、東京書籍株式会社（以下、弊社という）がCD-ROM等の媒体やダウンロードその他の手段により提供するソフトウェア「T-GAUSS」「Tosho 数式エディタ」,「Tosho 関数・図形エディタ」（以下、本製品という）に関して、本製品を購入されたお客様（以下、お客様という）と弊社との間に締結される契約書です。お客様は、本製品の使用を開始した時点より、本契約の条項に承諾されたものとします。また、本製品は、日本および、その他の国の著作権法ならびに関連する条約によって保護されます。

### 第一条 定義

本製品は、弊社が開発、製造し、その権利が弊社に帰属するプログラム、フォント、デジタルデータおよびユーザーガイド類を含むソフトウェア一式です。また、特段の記載がない限り、弊社が権利者の許諾のもとに提供する第三者の著作物も含むものとします。

### 第二条 使用許諾

本製品は、ユーザー登録された管理者または利用者の管理下にあるコンピュータにおいて、取得した認証キーを登録したコンピュータでのみ使用することができます。

### 第三条 禁止事項

- 本製品の使用に際し、お客様による以下の行為（お客様が第三者に以下の行為をさせる場合も含む）を禁止します。
1. 著作権法上認められた範囲外ならびに本契約に基づく使用許諾範囲外の本製品の全体または一部の複製およびその使用
  2. 第三者に対する本製品の貸出、委託、譲渡、販売、公衆送信、再使用権の許諾または移転等
  3. プログラム、フォントの修正、改変、解析等
  4. 本製品の日本国外への持出、輸出等

### 第四条 保証と責任

1. 製造時の不良等により本製品に欠陥が生じた場合、ご購入から 90 日以内に限り、その時点での相当品と交換いたします。但し、本製品の対価の返還はいたしません。
2. 本製品の品質や性質が、お客様の特定の目的に適合することならびに有効であることを弊社が保証するものではありません。
3. 本製品に起因または、関連してお客様が直接または間接に何らかの損害を被る事態（お客様と第三者との間の紛争も含む）が発生しても、その内容にかかわらず、弊社は、一切のその責任を負わないものとします。

### 第五条 有効期限

1. 本契約は、お客様が本製品の使用を開始した時点より発行し、お客様が本製品の使用を停止されるまで有効に存続します。但し、お客様が本契約のいずれかの条項に違反したときには、弊社はお客様に対して何らかの通知、催促を行うことなく、直ちに本契約を終了させることができます。その場合、弊社は、お客様の違反により被った損害をお客様に請求することができますものとします。
2. 本契約が終了したときには、お客様が直ちに本製品を破棄（コンピュータ上の記憶領域からの消去も含む）するものとします。

### 第六条 その他

1. 弊社が発行した正当な書面による場合を除き、本製品の修正、変更、追加、削除その他の改変は一切無効とします。
2. 本契約の一部が法律により無効となった場合でも、当該条項以外は有効に存続するものとします。
3. 本契約に関して疑義が生じた場合、ならびに前項までに記載の無い事柄に関しては、お客様と弊社の双方が信義誠実の原則に従って協議し、これにあたるものとします。
4. 万一訴訟の必要が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

2012 年 3 月 1 日（第 2 版） 東京書籍株式会社